

令和元年度 瀬谷区区民意識調査

調査結果報告書

令和2年1月

横浜市瀬谷区

目 次

I. 調査概要.....	1
II. 回答者の属性.....	2
III. 集計分析結果.....	6
1. お住まいの周辺の環境について.....	6
2. 地域の支え合いについて.....	15
3. 地域の交流や地域活動への参加について.....	22
4. 生活困窮者自立支援制度について.....	30
5. 成年後見制度について.....	32
6. 健康づくりについて.....	35
7. 広報よこはま瀬谷区版について.....	42
8. 防災について.....	46
9. 区内で行われる各種イベントなどについて.....	55
10. 国際園芸博覧会の招致について.....	58
11. 区政へのご意見.....	60
調査票.....	63

I. 調査概要

◆調査対象: 区内に居住する18歳以上の男女3,000人

◆抽出方法: 住民基本台帳から無作為抽出

◆調査方法: 郵送によるアンケート形式(調査票郵送配布、郵送回収)

◆調査期間: 令和元年9月9日(月)~9月30日(月)

◆回答方式: 無記名、選択式(一部記入式)

◆回収数 : 1,202件(回収率40.0%)

◆集計結果の見方

- ① 図(グラフ)の中で使用されているアルファベット n は、その設問に対する回答者数をあらわす。
- ② 回答の比率(すべて百分率(%))で表示は、その設問の回答者数を基数(件数)として算出している。したがって、複数回答の設問の場合、すべての比率を合計すると100%を超える場合がある。また、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならない場合がある。

※概要数値の見方

数値はそれぞれ割合(%)を表示。基数の記述があるもの以外は有効回収数を基本としている(n=1,202)。

※クロス集計表の見方

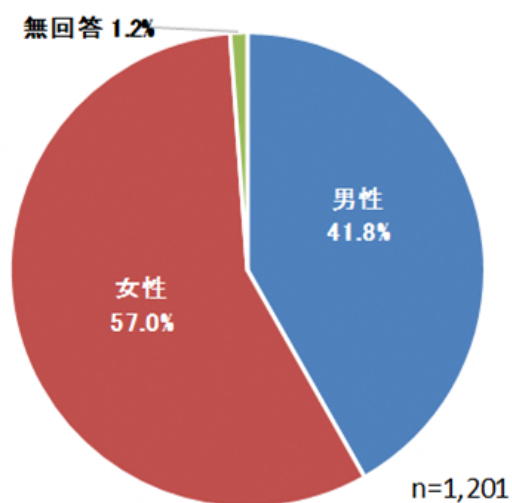
濃いグレーの塗りつぶし: 属性別にみて、区全体の数値と比べて10ポイント以上高い数値の項目については、濃いグレーで塗りつぶし、白抜き文字にしている。

太字斜体文字: 選択肢の中で、第1位の項目については太字斜体文字として表記している。

Ⅱ. 回答者の属性

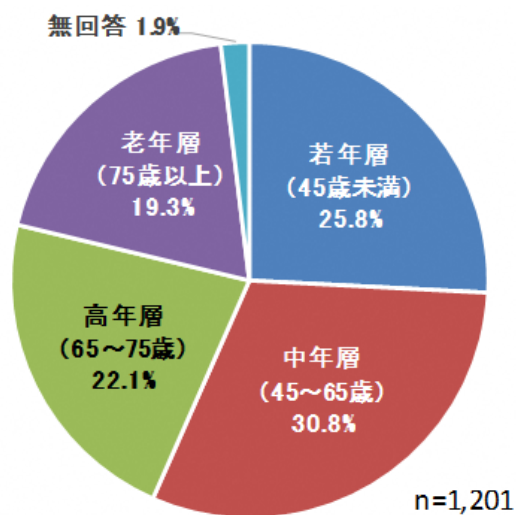
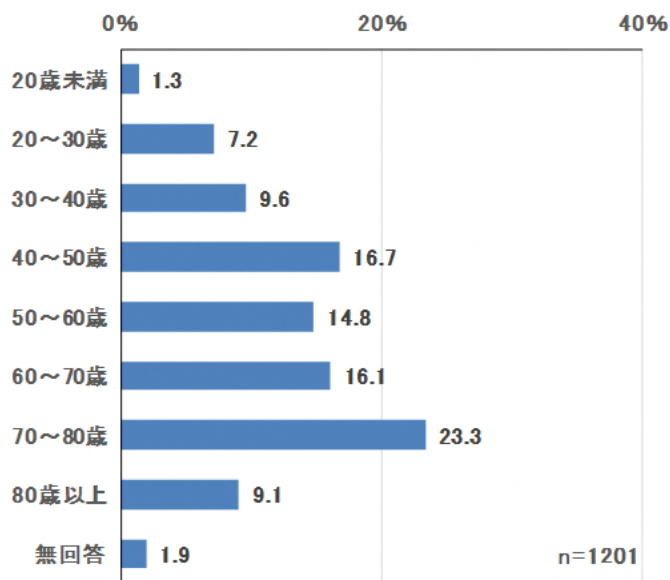
性別

- ・女性が 57.0%で、男性の 41.8%より 15.2 ポイント高くなっている。



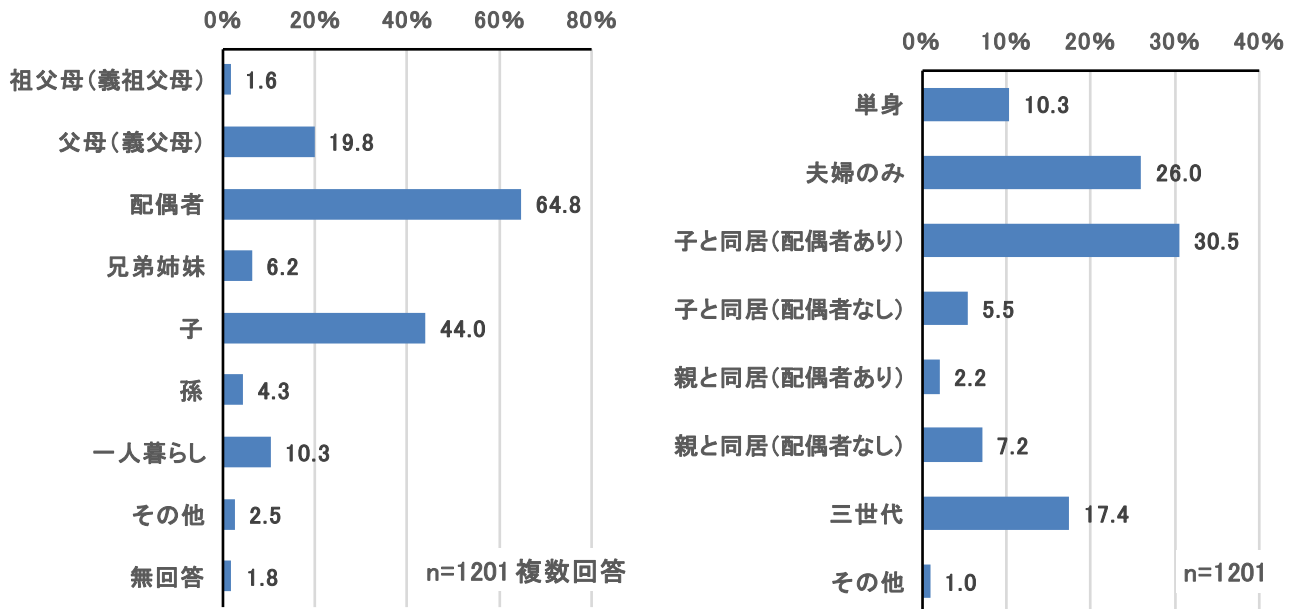
年齢

- ・10歳階級別にみると、最も多いのは「70～80歳未満」の 23.3%、少ないのは「20歳未満」の 1.3%となっている。
- ・年齢層別にみると、「若年層(45歳未満)」は 25.8%で全体の 4分の1強、「中年層(45～65歳未満)」が 30.8%で全体の 3分の1弱、「高年層(65歳以上)」が 22.1%で全体の約 2割強、「老年層(75歳以上)」は 19.3%と全体の約 2割弱となっている。



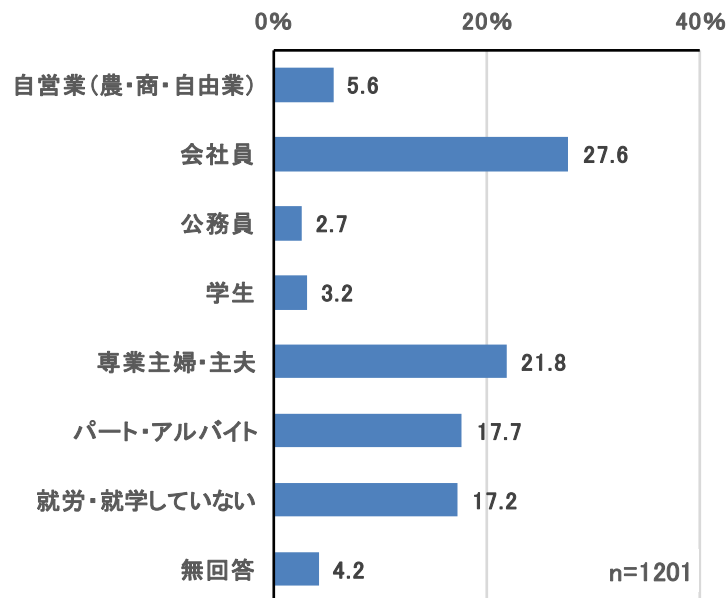
同居の家族構成（家族類型）

- ・同居している家族は、「配偶者」が最も多く64.8%で、全体の6割強が挙げている。次いで「子」が44.0%、「父母（義父母）」が19.8%となっている。
- ・家族類型別にみても、「子と同居（配偶者あり）」が30.5%で最も多く、全体の3分の1弱となっている。次いで「夫婦のみ」が26.0%、「三世代」が17.4%となっている。



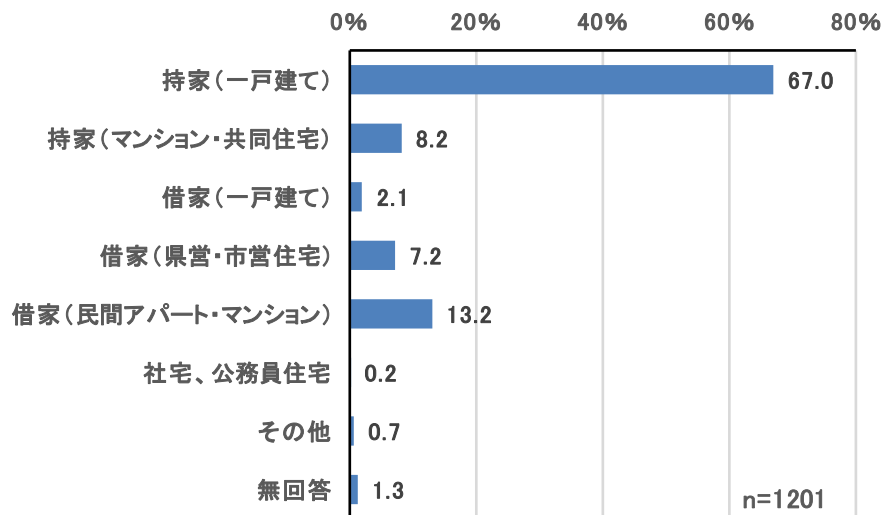
職業

- ・「会社員」が27.6%と全体の4分の1強と最も多く、「専業主婦・主夫」が21.8%、次に「パート・アルバイト」(17.7%)、「就労・就学していない」(17.2%)、「自営業(農・商・自由業)」(5.6%)、「学生」(3.2%)、「公務員」(2.7%)と続く。



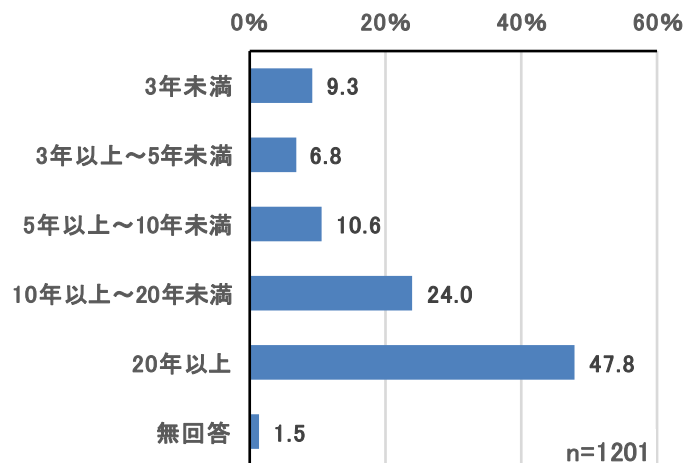
住居形態

- ・「持家（一戸建て）」が最も多く 67.0%で、全体の7割弱を占めている。次いで「借家（民間アパート・マンション）」が 13.2%である。以下「持家（マンション・共同住宅）」（8.2%）、「借家（県営・市営住宅）」（7.2%）、「借家（一戸建て）」（2.1%）、「その他」（0.7%）、「社宅、公務員住宅」（0.2%）と続く。
- ・「持家（一戸建て）」「持家（マンション・共同住宅）」を合わせると 75.2%で、持家率は7割を超えている。また、「持家（一戸建て）」「借家（一戸建て）」を合わせると 69.1%で、一戸建て比率は7割弱である。



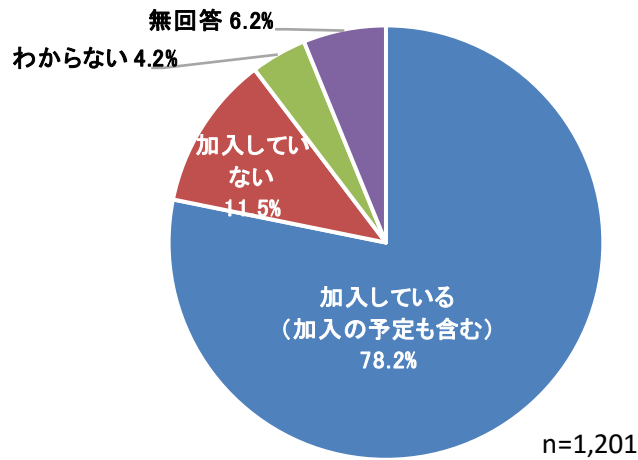
居住年数

- ・「20年以上」が 47.8%で最も多く、半数弱を占める。次いで「10年以上～20年未満」が 24.0%で、これらを合わせると 71.8%と、10年以上の居住者が7割に達している。以下「5年以上～10年未満」（10.6%）、「3年未満」（9.3%）、「3年以上～5年未満」（6.8%）と続く。



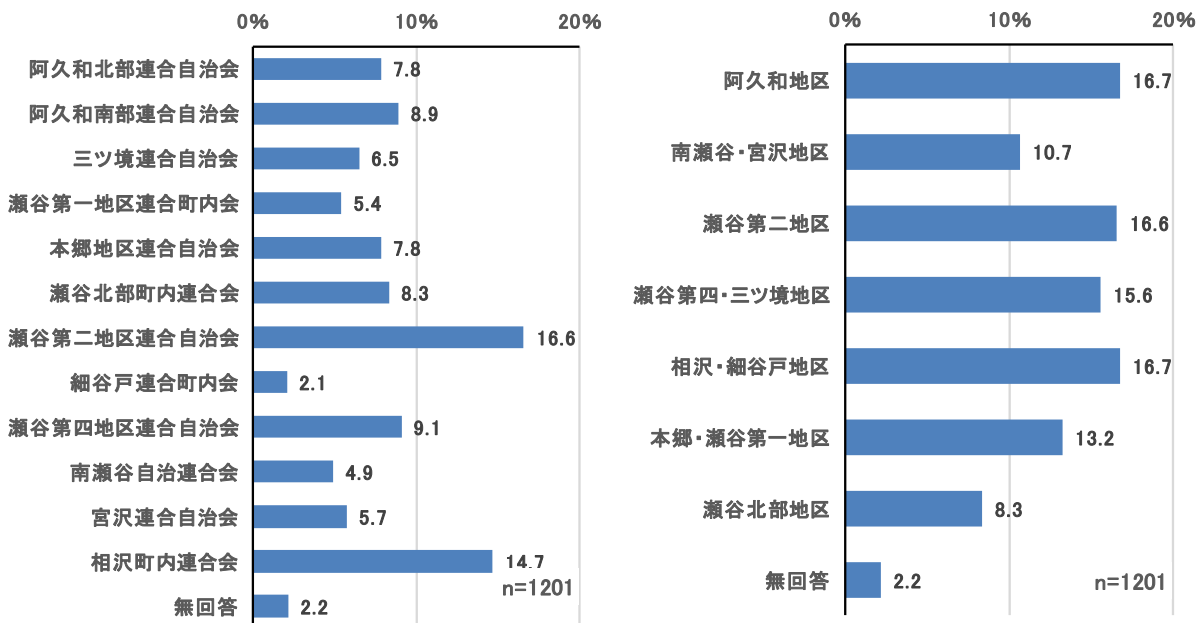
自治会・町内会への加入状況

- ・「加入している（加入の予定も含む）」が 78.2%で最も多く、自治会加入率は8割弱となっている。
- 「加入していない」は 11.5%で、全体の1割程度である。「分からない」は 4.2%となっている。



居住地域

- ・連合町内会別にみると、最も多いのは「瀬谷第二地区連合自治会」の 16.6%、最も少ないのは「細谷戸連合町内会」の 2.1%となっている（以下、文章内では「連合自治会」「連合町内会」を省略）。
- ・地区別にみると、「阿久和地区」と「相沢・細谷戸地区」が 16.7%と同率で最も多く、以下「瀬谷第二地区」（16.6%）、「瀬谷第四・三ツ境地区」（15.6%）、「本郷・瀬谷第一地区」（13.2%）、「南瀬谷・宮沢地区」（10.7%）、「瀬谷北部地区」（8.3%）の順となっている。



Ⅲ. 集計分析結果

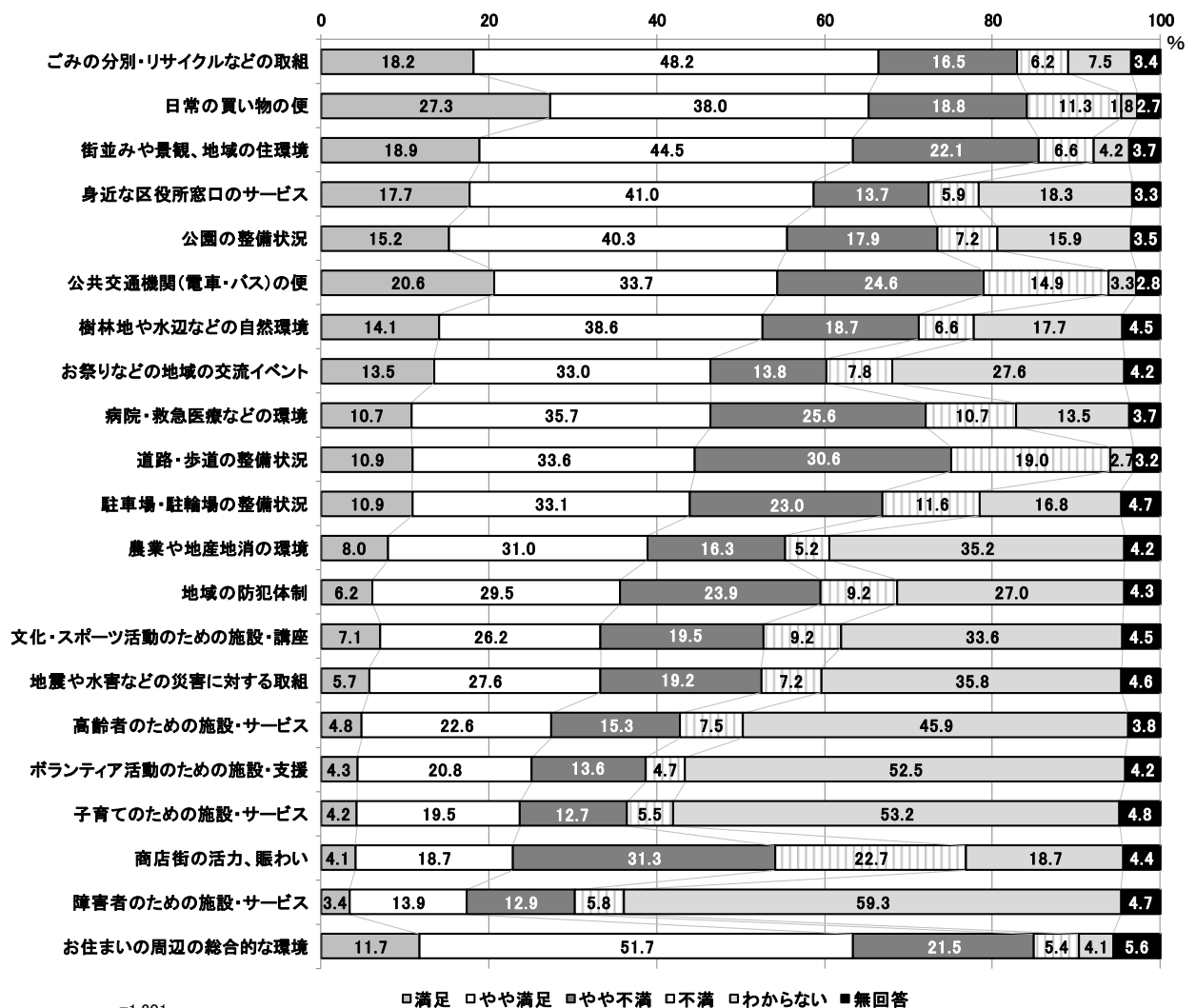
1. お住まいの周辺の環境について

問1 現在のお住まいの周辺の環境にどの程度満足していますか。また、以前(4～5年前)と比べてどのように変わったと思いますか。

(「満足度」「以前と比べて」のそれぞれの項目ごとに○は1つ)

<満足度>

- ・「満足」「やや満足」を合わせた「満足度」をみると、高い順に「ごみの分別・リサイクルなどの取組」「日常の買い物の便」「街並みや景観、地域の住環境」となっており、ごみや住環境など生活環境に関する項目の満足度が高くなっている。
- ・「不満」「やや不満」を合わせた「不満度」をみると、高い順に「商店街の活力、賑わい」「道路・歩道の整備状況」「公共交通機関(電車・バス)の便」となっており、商業や交通環境などに関する項目の不満足度が高くなっている。
- ・住まいの総合的な環境は、「満足+やや満足」が63.4%、「不満+やや不満」が26.9%で、「満足度」が「不満度」を36.5ポイント上回っている。



n=1,201

満足度上位 5 位

(「満足」+「やや満足」をみた場合)

- 第 1 位 ごみの分別・リサイクルなどの取組 (66.4%)
- 第 2 位 日常の買い物の便 (65.3%)
- 第 3 位 街並みや景観、地域の住環境 (63.4%)
- 第 4 位 身近な区役所窓口のサービス (58.7%)
- 第 5 位 公園の整備状況 (55.5%)

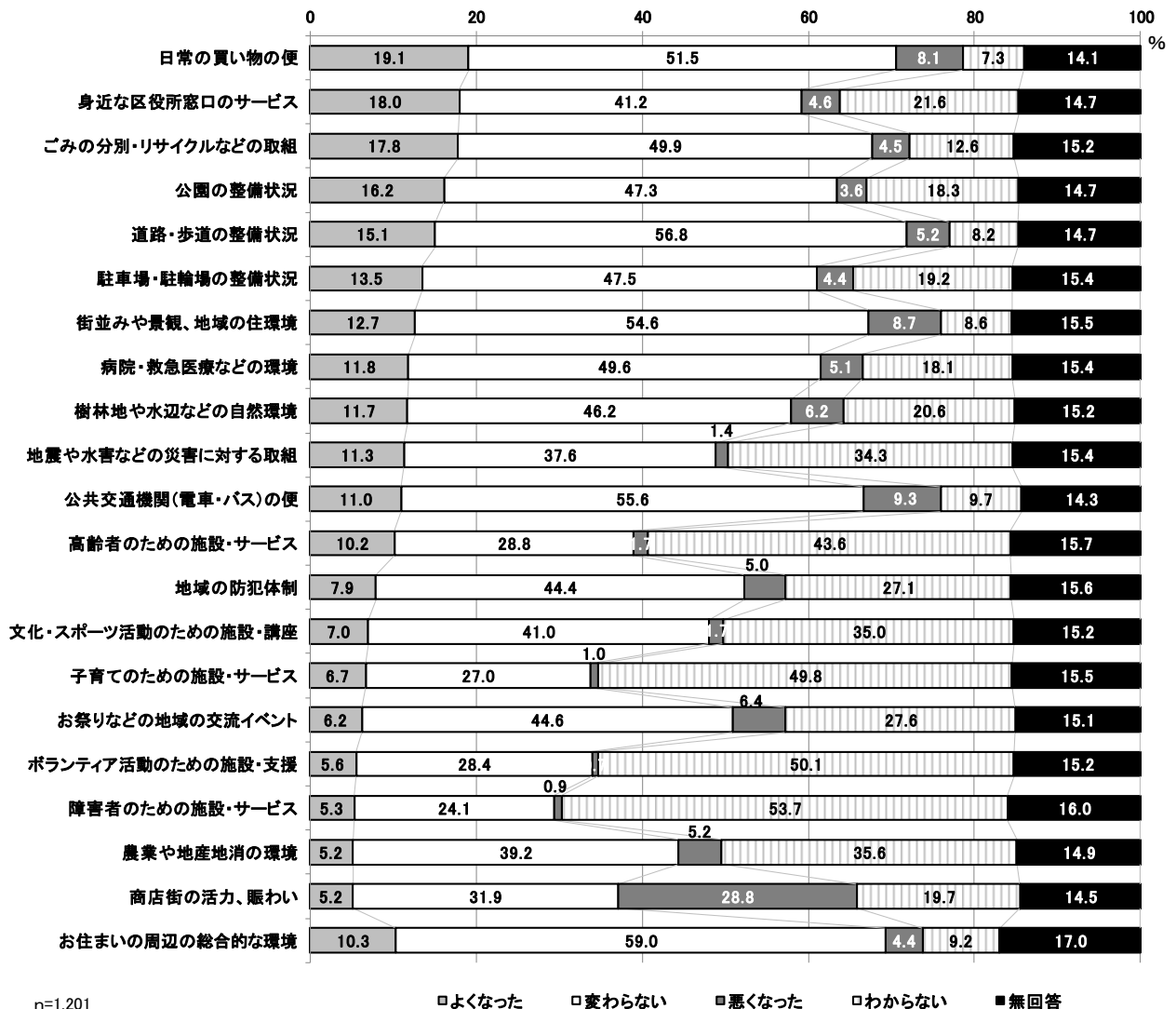
不満度上位 5 位

(「不満」+「やや不満」をみた場合)

- 第 1 位 商店街の活力、賑わい (54.0%)
- 第 2 位 道路・歩道の整備状況 (49.6%)
- 第 3 位 公共交通機関 (電車・バス) の便 (39.5%)
- 第 4 位 病院・救急医療などの環境 (36.3%)
- 第 5 位 駐車場・駐輪場の整備状況 (34.6%)

<以前との比較>

- ・「よくなった」が高い順に見てみると、「日常の買い物の便」「身近な区役所窓口のサービス」「ごみの分別・リサイクルなどの取組」「公園の整備状況」「道路・歩道の整備状況」が上位 5 項目となっている。
- ・「悪くなった」が高い順に見てみると、「商店街の活力、賑わい」「公共交通機関 (電車・バス) の便」「街並みや景観、地域の住環境」「日常の買い物の便」「お祭りなどの地域の交流イベント」が上位 5 項目となっている。
- ・「障害者のための施設・サービス」「ボランティア活動のための施設・支援」「子育てのための施設・サービス」「高齢者のための施設・サービス」では「分からない」、それ以外の項目では「変わらない」が最も多く、「よくなった」「悪くなった」が最も多かった項目はなかった。



n=1,201

周辺環境の「満足度」と「以前との比較（変化度）」の関係

～満足しており状況も好転している項目（グラフ右上のブロック）～

「公共交通機関の便」「日常の買い物の便」「街並、景観、住環境」「駐車場・駐輪場整備」「公園の整備」「樹林地、水辺、自然環境」「文化・スポーツ活動」「ボランティア活動」「子育てのための環境」「高齢者のための環境」「病院・救急医療」「災害に対する取組」「ごみの分別・リサイクル」「区役所窓口のサービス」「総合的な環境」（15項目）

～比較的満足しているが状況はあまり好転していない項目（右下のブロック）～

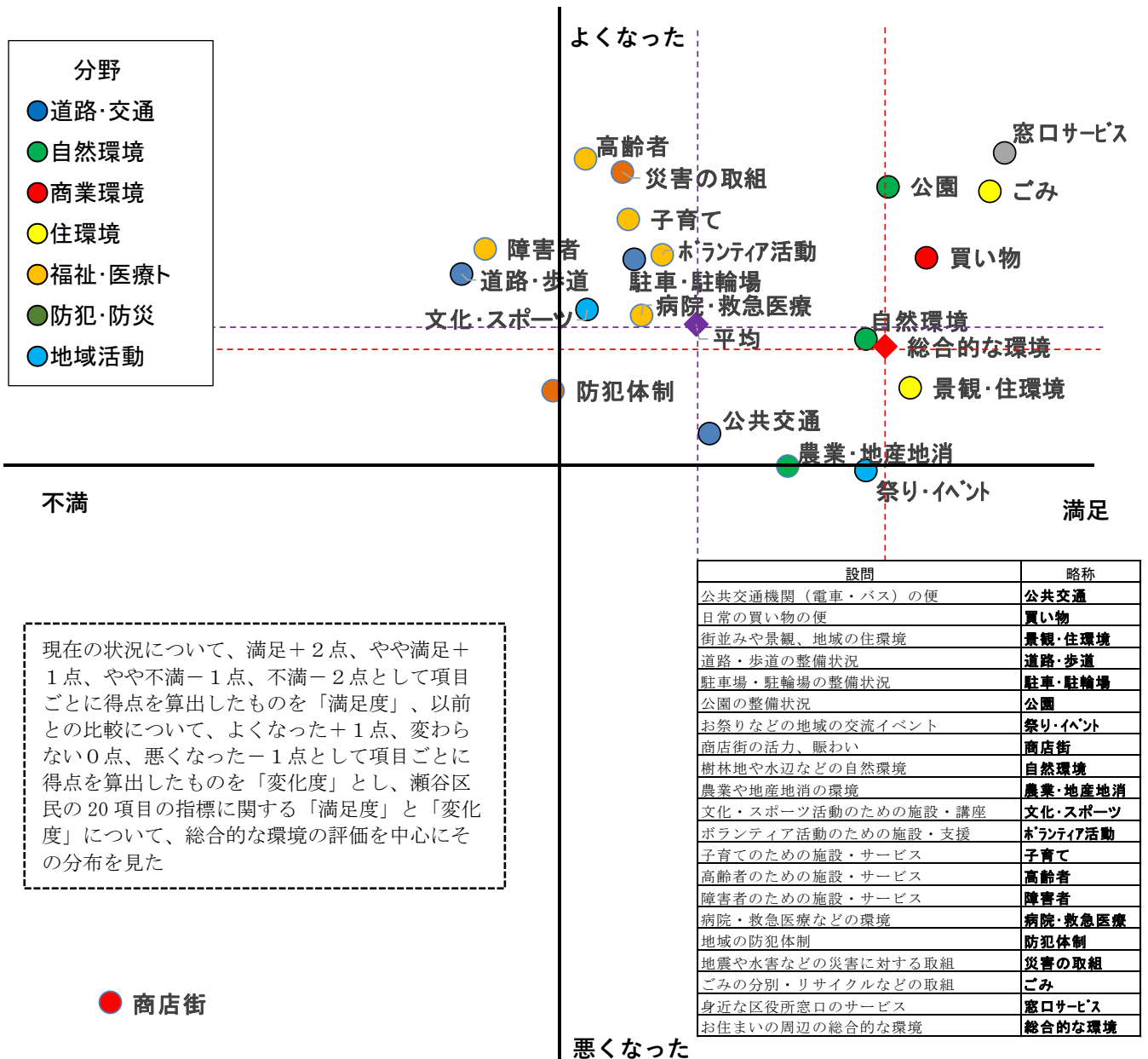
「地域交流イベント」「農業や地産地消」（2項目）

～状況は好転しているがまだ不満に感じている項目（左上のブロック）～

「道路・歩道整備」「障害者のための環境」「地域の防犯体制」（3項目）

～満足はしておらず、状況も好転していない項目（左下のブロック）～

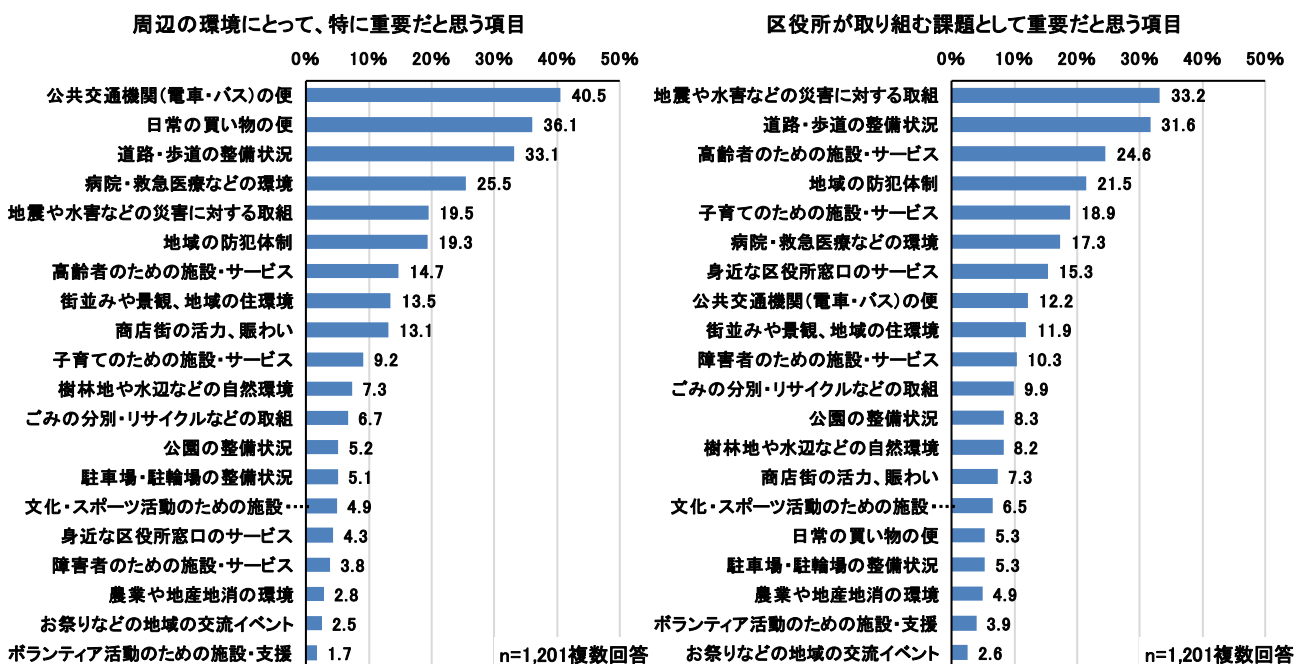
「商店街の活力・賑わい」（1項目）



問1-1 上記①～⑳の質問項目のうち、お住まいの周辺の環境にとって、どれが特に重要だと思いますか。(該当する項目の番号を3つまで記入)

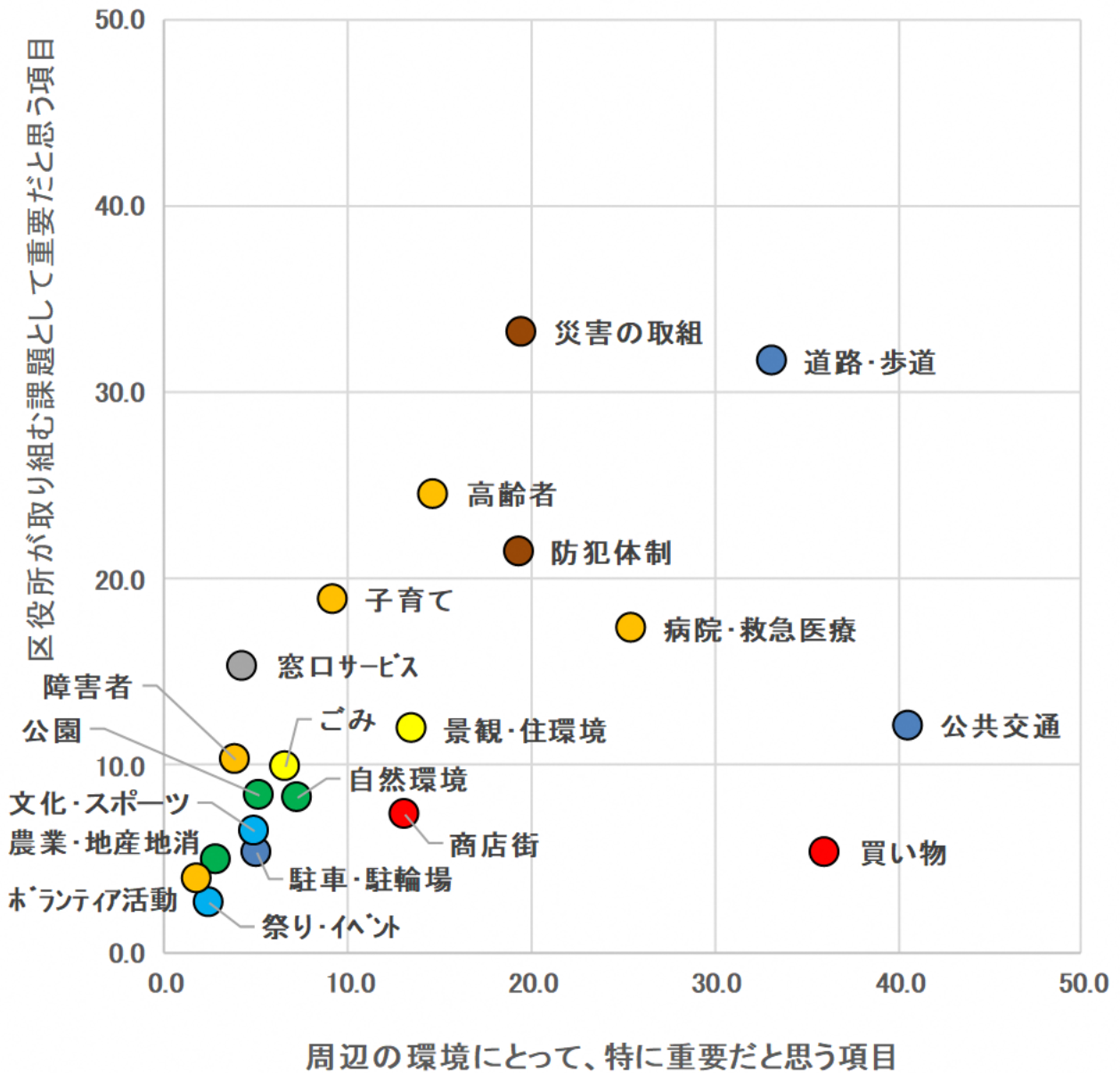
問1-2 上記①～⑳の質問項目のうち、区役所が取り組む課題として、どれが特に重要だと思いますか。(該当する項目の番号を3つまで記入)

- ・住まいの周辺の環境にとって特に重要な項目としては、「公共交通機関（電車・バス）の便」が最も多く、40.5%の人が挙げている。次いで「日常の買い物の便」（36.1%）、「道路・歩道の整備状況」（33.1%）を3割以上の人が挙げ、利便性に関わる項目が上位3位となっている。これに「病院・救急医療などの環境」（25.5%）が全体の4分の1で続く。
- ・区役所が取り組む課題として特に重要な項目としては、「地震や水害などの災害に対する取組」が33.2%、「道路・歩道の整備状況」が31.6%と、ともに3割以上の人が挙げている。次いで「高齢者のための施設・サービス」（24.6%）、「地域の防犯体制」（21.5%）を2割強の人が挙げている。



生活周辺の環境にとって特に重要だと思う項目、区役所が取り組む課題として特に重要と思う項目

- ・「生活周辺の環境にとって特に重要だと思う項目」と「区役所が取り組む課題として特に重要と思う項目」は一致していない。



生活周辺の環境にとって、特に重要だと思う項目

- 第1位 公共交通機関（電車・バス）の便（40.5%）
- 第2位 日常の買い物の便（36.1%）
- 第3位 道路・歩道の整備状況（33.1%）
- 第4位 病院・救急医療などの環境（25.5%）
- 第5位 災害の取組（19.5%）

区役所が取り組む課題として、特に重要と思う項目

- 第1位 地震や水害などの災害に対する取組（33.2%）
- 第2位 道路・歩道の整備状況（31.6%）
- 第3位 高齢者のための環境（24.6%）
- 第4位 地域の防犯体制（21.5%）
- 第5位 子育てのための施設・サービス（18.9%）

■ 年齢別 周辺の環境にとって、特に重要だと思う項目（問1-1×問44）

- ・80歳以上では「日常の買い物の便」が最も多い。
- ・70～80歳未満では「日常の買い物の便」と「道路・歩道の整備状況」が同率で最も多い。
- ・それ以外の世代では「公共交通機関（電車・バス）の便」が最も多い。
- ・20歳未満で「文化・スポーツ活動のための施設・講座」、20～30歳未満で「子育てのための施設・サービス」、30～40歳未満で「日常の買い物の便」「子育てのための施設・サービス」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

	合計	問1-1 周辺の環境にとって、特に重要だと思う項目																						
		公共交通機関（電車・バス）の便	日常の買い物の便	住環境	街並みや景観、地域の環境	道路・歩道の整備状況	駐車場・駐輪場の整備状況	公園の整備状況	お祭りなどの地域の交流イベント	商店街の活力、賑わい	然環境	樹林地や水辺などの自然環境	農業や地産地消の環境	文化・スポーツ活動のための施設・講座	の施設・支援活動のため	ボランティア活動のため	子育てのための施設・サービス	高齢者のための施設・サービス	障害者のための施設・サービス	病院・救急医療などの環境	地域の防犯体制	地震や水害などの災害に対する取組	ごみの分別・リサイクル	身近な区役所窓口のサービス
全体	1201	40.5	36.1	13.5	33.1	5.1	5.2	2.5	13.1	7.3	2.8	2.8	4.9	1.7	1.7	9.2	14.7	3.8	25.5	19.3	19.5	6.7	4.3	7.8
問44 年齢（年代別）	16	62.6	37.5	18.8	37.5	6.3	12.5	0.0	18.8	6.3	6.3	25.0	0.0	18.8	6.3	0.0	18.8	6.3	0.0	12.5	12.5	6.3	0.0	0.0
20～30歳未満	86	50.0	33.7	22.1	32.6	4.7	4.7	4.7	9.3	9.3	2.3	1.2	0.0	20.9	8.1	5.8	27.9	23.3	19.8	4.7	8.1	1.2	8.1	1.2
30～40歳未満	115	47.0	46.1	13.0	41.7	7.0	7.0	3.5	8.7	4.3	0.9	3.5	0.0	31.3	3.5	1.7	27.0	20.9	12.2	5.2	3.5	2.6	3.5	2.6
40～50歳未満	201	46.3	35.3	14.9	39.8	6.5	7.5	3.5	13.9	5.5	2.5	2.5	2.5	8.5	10.4	4.5	26.9	19.4	17.9	4.5	3.5	3.5	3.5	3.5
50～60歳未満	178	49.4	43.8	15.2	27.5	5.6	3.4	1.1	12.9	5.6	2.2	7.3	0.6	5.6	13.5	3.9	25.3	24.7	28.7	3.9	6.2	3.4	6.2	3.4
60～70歳未満	193	40.4	31.6	13.0	32.1	4.7	4.1	2.6	11.9	9.8	3.6	4.7	3.1	5.7	18.1	4.1	24.4	19.7	24.4	7.8	5.7	6.2	6.2	6.2
70～80歳未満	280	31.4	33.2	11.1	33.2	4.3	6.1	2.1	16.1	9.6	3.2	7.1	2.5	4.3	19.3	4.6	25.7	15.7	15.4	8.6	2.9	12.1	12.1	12.1
80歳以上	109	23.9	32.1	9.2	21.1	2.8	1.8	0.9	13.8	5.5	3.7	2.8	1.8	1.8	22.9	1.8	24.8	13.8	14.7	11.9	3.7	25.7	25.7	25.7

■ 年齢別 区役所が取り組む課題として特に重要だと思う項目（問1-2×問44）

- ・世代で傾向が分かれている。
- ・20歳未満と30～40歳未満では「子育てのための施設・サービス」、20～30歳未満、40～50歳未満、80歳以上では「道路・歩道の整備状況」、50～60歳未満、60～70歳未満、70～80歳未満では「地震や水害などの災害に対する取組」がそれぞれ最も多い。
- ・20歳未満で「子育てのための施設・サービス」、「障害者のための施設・サービス」、20～30歳未満で「商店街の活力、賑わい」、30～40歳未満で「子育てのための施設・サービス」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

	合計	問1-2 区役所が取り組む課題として重要だと思う項目																						
		公共交通機関（電車・バス）の便	日常の買い物の便	住環境	街並みや景観、地域の環境	道路・歩道の整備状況	駐車場・駐輪場の整備状況	公園の整備状況	お祭りなどの地域の交流イベント	商店街の活力、賑わい	然環境	樹林地や水辺などの自然環境	農業や地産地消の環境	文化・スポーツ活動のための施設・講座	の施設・支援活動のため	ボランティア活動のため	子育てのための施設・サービス	高齢者のための施設・サービス	障害者のための施設・サービス	病院・救急医療などの環境	地域の防犯体制	地震や水害などの災害に対する取組	ごみの分別・リサイクル	身近な区役所窓口のサービス
全体	1201	12.2	5.3	11.9	31.6	5.3	8.3	2.6	7.3	8.2	4.9	6.5	3.9	18.9	24.6	10.3	17.3	21.5	33.2	9.9	15.3	9.6	9.6	9.6
問44 年齢（年代別）	16	6.3	12.5	0.0	25.0	6.3	12.5	12.5	6.3	12.5	0.0	12.5	6.3	43.8	31.3	25.0	12.5	18.8	18.8	12.5	18.8	0.0	18.8	0.0
20～30歳未満	86	17.4	8.1	14.0	29.1	9.3	7.0	7.0	19.8	4.7	4.7	7.0	4.7	22.1	17.4	10.5	12.8	25.6	26.7	10.5	18.6	1.2	18.6	1.2
30～40歳未満	115	17.4	9.6	15.7	37.4	6.1	7.8	5.2	7.0	5.2	3.5	5.2	2.6	44.3	21.7	15.7	16.5	21.7	23.5	4.3	13.0	2.6	13.0	2.6
40～50歳未満	201	12.4	5.5	13.9	39.3	9.0	8.0	4.0	7.5	4.5	5.0	4.5	2.5	18.4	20.4	8.5	15.9	28.4	32.3	10.9	15.4	4.0	15.4	4.0
50～60歳未満	178	11.2	5.6	10.1	29.8	1.7	7.3	1.1	7.9	9.6	6.2	9.0	4.5	23.0	32.0	12.4	13.5	24.7	39.9	8.4	20.2	4.5	20.2	4.5
60～70歳未満	193	8.8	1.6	13.0	32.1	5.2	7.8	1.0	8.8	9.8	4.7	5.2	4.1	19.7	32.1	11.9	19.2	18.7	38.9	8.3	16.1	7.3	16.1	7.3
70～80歳未満	280	12.5	5.0	11.4	27.1	4.6	9.6	0.7	4.6	11.8	6.4	6.1	4.6	8.9	23.6	7.5	22.1	16.8	37.9	10.7	13.6	16.1	13.6	16.1
80歳以上	109	10.1	4.6	6.4	27.5	1.8	9.2	1.8	1.8	7.3	2.8	10.1	3.7	6.4	17.4	7.3	15.6	19.3	22.0	13.8	10.1	30.3	30.3	30.3

■ 居住地域別 周辺の環境にとって、特に重要だと思う項目（問1-1×問44）

- ・瀬谷第二、宮沢では「日常の買い物の便」、細谷戸では「病院・救急医療などの環境」、相沢では「道路・歩道の整備状況」、南瀬谷では「公共交通機関（電車・バス）の便」「日常の買い物の便」が同率で最も多い。
- ・それ以外の地区では「公共交通機関（電車・バス）の便」が最も多く、特に瀬谷北部では数値も高い。
- ・細谷戸で「病院・救急医療などの環境」、「子育てのための施設・サービス」、宮沢で「地域の防犯体制」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

	合計	問1-1 周辺の環境にとって、特に重要だと思う項目																				
		公共交通機関（電車・バス）の便	日常の買い物の便	住環境	街並みや景観、地域の環境	道路・歩道の整備状況	駐車場・駐輪場の整備状況	公園の整備状況	お祭りなどの地域の交流イベント	商店街の活力、賑わい	然環境	樹林地や水辺などの自然環境	農業や地産地消の環境	文化・スポーツ活動のための施設・講座	ボランティア活動のための施設・支援	子育てのための施設・サービス	高齢者のための施設・サービス	障害者のための施設・サービス	病院・救急医療などの環境	地域の防犯体制	地震や水害などの災害に対する取組	ごみの分別・リサイクルなどの取組
全体	1201	40.5	36.1	13.5	33.1	5.1	5.2	2.5	13.1	7.3	2.8	4.9	1.7	9.2	14.7	3.8	25.5	19.3	19.5	6.7	4.3	7.8
連合自治会	94	36.2	29.8	10.6	34.0	4.3	6.4	1.1	8.5	8.5	2.1	3.2	3.2	14.9	17.0	2.1	22.3	20.2	17.0	7.4	1.1	13.8
町内会別	107	44.9	43.0	14.0	42.1	4.7	7.5	1.9	11.2	7.5	0.9	1.9	0.0	7.5	15.0	0.9	27.1	17.8	19.6	3.7	3.7	5.6
三ツ境連合自治会	78	37.2	29.5	21.8	32.1	2.6	3.8	5.1	21.8	6.4	2.6	5.1	1.3	9.0	17.9	9.0	24.4	23.1	19.2	9.0	3.8	3.8
瀬谷第一地区連合町内会	65	41.5	36.9	13.8	24.6	7.7	4.6	3.1	16.9	4.6	3.1	3.1	0.0	10.8	10.8	7.7	26.2	7.7	7.7	3.1	9.2	13.8
本郷地区連合自治会	94	46.7	41.5	13.8	33.0	7.4	4.3	2.1	14.9	7.4	2.1	4.3	2.1	7.4	12.8	2.1	21.3	16.0	22.3	3.2	6.4	7.4
瀬谷北部町内連合会	100	52.0	37.0	10.0	37.0	3.0	2.0	3.0	8.0	10.0	3.0	7.0	2.0	6.0	13.0	2.0	24.0	24.0	19.0	9.0	5.0	5.0
瀬谷第二地区連合自治会	199	40.7	42.7	13.6	28.1	7.0	4.0	1.5	13.6	2.0	2.0	4.5	1.5	11.6	15.1	4.0	28.1	17.6	19.6	8.5	6.5	7.0
細谷戸連合町内会	25	28.0	16.0	8.0	32.0	4.0	8.0	4.0	8.0	0.0	4.0	12.0	0.0	20.0	20.0	8.0	40.0	16.0	12.0	8.0	4.0	8.0
瀬谷第四地区連合自治会	109	45.0	34.9	10.1	38.5	2.8	6.4	2.8	6.4	11.0	3.7	8.3	4.6	8.3	12.8	4.6	21.1	17.4	17.4	7.3	4.6	8.3
南瀬谷自治連合会	59	42.4	42.4	11.9	20.3	8.5	3.4	3.4	18.6	6.8	3.4	6.8	3.4	6.8	11.9	1.7	32.2	13.6	16.9	6.8	3.4	8.5
宮沢連合自治会	69	33.3	36.2	23.2	27.5	2.9	5.8	7.2	14.5	13.0	5.8	4.3	0.0	4.3	17.4	2.9	18.8	30.4	26.1	5.8	1.4	5.8
相沢町内連合会	176	36.4	30.7	13.1	39.2	4.5	7.4	0.6	14.8	9.1	3.4	5.1	1.7	9.7	16.5	5.1	27.3	20.5	24.4	6.8	2.3	5.1

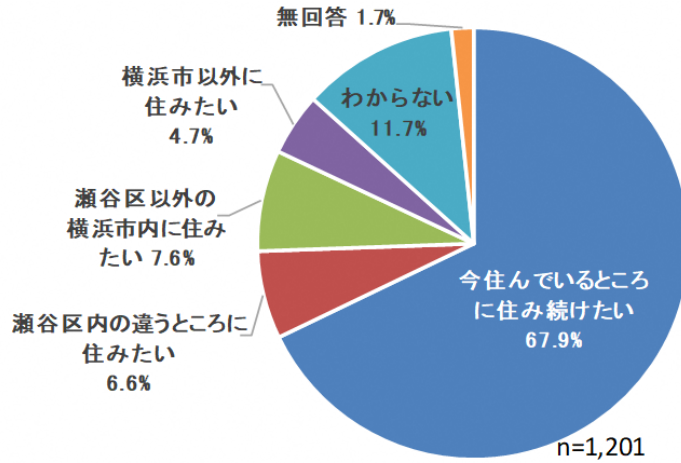
■ 居住地域別 区役所が取り組む課題として特に重要だと思う項目（問1-2×問44）

- ・阿久和南部、本郷、瀬谷第四では「道路・歩道の整備状況」、細谷戸、南瀬谷では「高齢者のための施設・サービス」、それ以外の地区では「地震や水害などの災害に対する取組」が最も多くなっている。
- ・瀬谷北部で「公共交通機関（電車・バス）の便」、細谷戸で「高齢者のための施設・サービス」、「病院・救急医療などの環境」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

	合計	問1-2 区役所が取り組む課題として重要だと思う項目																				
		公共交通機関（電車・バス）の便	日常の買い物の便	住環境	街並みや景観、地域の環境	道路・歩道の整備状況	駐車場・駐輪場の整備状況	公園の整備状況	お祭りなどの地域の交流イベント	商店街の活力、賑わい	然環境	樹林地や水辺などの自然環境	農業や地産地消の環境	文化・スポーツ活動のための施設・講座	ボランティア活動のための施設・支援	子育てのための施設・サービス	高齢者のための施設・サービス	障害者のための施設・サービス	病院・救急医療などの環境	地域の防犯体制	地震や水害などの災害に対する取組	ごみの分別・リサイクルなどの取組
全体	1201	12.2	5.3	11.9	31.6	5.3	8.3	2.6	7.3	8.2	4.9	6.5	3.9	18.9	24.6	10.3	17.3	21.5	33.2	9.9	15.3	9.6
連合自治会	94	10.6	2.1	6.4	36.2	4.3	7.4	0.0	4.3	6.4	7.4	2.1	3.2	20.2	21.3	10.6	21.3	25.5	40.4	10.6	11.7	13.8
町内会別	107	16.8	7.5	10.3	37.4	4.7	8.4	0.9	5.6	6.5	7.5	6.5	4.7	19.6	23.4	15.9	19.6	21.5	27.1	11.2	16.8	6.5
三ツ境連合自治会	78	5.1	2.6	15.4	29.5	2.6	14.1	3.8	9.0	7.7	7.7	9.0	5.1	23.1	28.2	10.3	11.5	21.8	43.6	12.8	11.5	5.1
瀬谷第一地区連合町内会	65	9.2	4.6	15.4	29.2	4.6	6.2	6.2	10.8	10.8	6.2	1.5	0.0	13.8	15.4	6.2	13.8	13.8	32.3	13.8	21.5	15.4
本郷地区連合自治会	94	12.8	6.4	12.8	31.9	7.4	6.4	3.2	4.3	7.4	4.3	6.4	4.3	20.2	17.0	11.7	18.1	25.5	30.9	6.4	12.8	10.6
瀬谷北部町内連合会	100	28.0	11.0	6.0	26.0	8.0	4.0	1.0	6.0	7.0	5.0	4.0	6.0	13.0	28.0	10.0	12.0	27.0	34.0	13.0	14.0	8.0
瀬谷第二地区連合自治会	199	15.1	3.5	11.6	30.2	5.5	8.5	3.0	8.5	5.0	3.0	5.0	4.0	22.6	22.1	5.5	19.1	17.6	33.2	12.6	22.1	9.5
細谷戸連合町内会	25	0.0	0.0	12.0	32.0	8.0	12.0	4.0	4.0	4.0	0.0	4.0	0.0	24.0	36.0	16.0	32.0	20.0	36.0	4.0	12.0	12.0
瀬谷第四地区連合自治会	109	6.4	2.8	17.4	39.4	3.7	13.8	4.6	9.2	12.8	4.6	13.8	4.6	18.3	28.4	11.9	12.8	15.6	25.7	7.3	13.8	8.3
南瀬谷自治連合会	59	13.6	1.7	10.2	22.0	8.5	13.6	5.1	6.8	8.5	0.0	8.5	3.4	15.3	28.8	10.2	15.3	23.7	23.7	6.8	20.3	8.5
宮沢連合自治会	69	8.7	7.2	14.5	34.8	4.3	2.9	2.9	10.1	15.9	7.2	7.2	7.2	17.4	31.9	11.6	10.1	23.2	39.1	11.6	7.2	7.2
相沢町内連合会	176	9.1	8.0	13.1	31.3	4.5	6.3	0.6	8.0	9.1	5.1	7.4	2.3	19.3	28.4	11.9	23.3	22.7	35.8	6.3	14.8	7.4

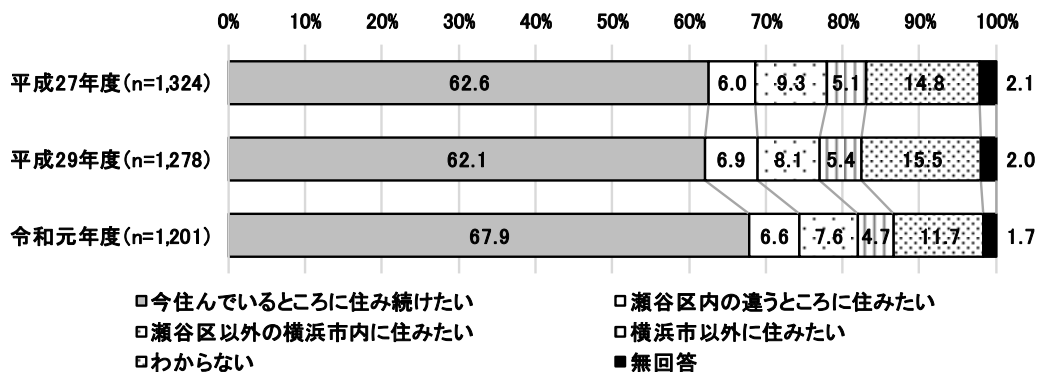
問2 現在のお住まいに住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)

- 「今住んでいるところに住み続けたい」が 67.9%で最も多く、「瀬谷区内の違うところに住みたい」の 6.6%を合わせると 74.5%で、瀬谷区内での居住意向は 7 割を超えており、「瀬谷区以外の横浜市内に住みたい」と「横浜市以外に住みたい」を合わせた転出意向は 12.3%となっている。



■ 平成 27 年度、平成 29 年度区民意識調査との比較

- 経年変化を見ると、傾向に変化が見られなかった平成 27 年度、平成 29 年度と比較して「分からない」が 3.8 ポイント減少し、「今住んでいるところに住み続けたい」は 5.8 ポイント増加、「今住んでいるところに住み続けたい」と「瀬谷区内の違うところに住みたい」を合わせると、瀬谷区内での居住意向は、増加傾向にある。



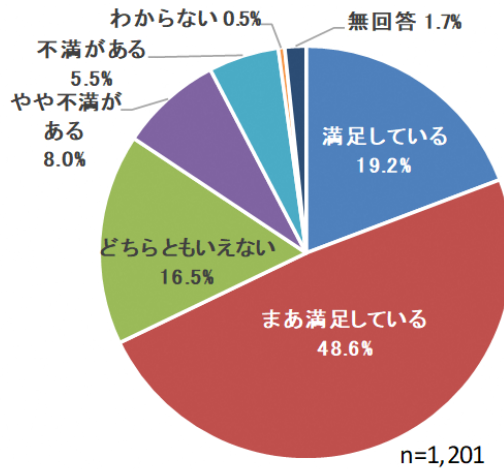
■ 年齢別 定住意向 (問2 × 問44)

- 20 歳未満「今住んでいるところに住み続けたい」「わからない」が同率で最も多く、それ以外の世代では「今住んでいるところに住み続けたい」が最も多く、年齢が高いほど数値も高い傾向にある。
- 20 歳未満で「瀬谷区内の違うところに住みたい」、「わからない」、20～30 歳未満で「瀬谷区以外の横浜市内に住みたい」、80 歳以上で「今住んでいるところに住み続けたい」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

	合計	問2 定住意向					
		今住んでいるところに住み続けたい	瀬谷区内の違うところに住みたい	瀬谷区以外の横浜市内に住みたい	横浜市以外に住みたい	わからない	無回答
全体	1201	67.9	6.6	7.6	4.7	11.7	1.7
問44 年齢 (年代別)							
20歳未満	16	31.3	18.8	12.5	6.3	31.3	0.0
20～30歳未満	86	41.9	14.0	20.9	10.5	12.8	0.0
30～40歳未満	115	54.8	11.3	8.7	7.0	18.3	0.0
40～50歳未満	201	59.2	8.0	8.5	4.5	19.4	0.5
50～60歳未満	178	72.5	2.2	7.3	5.6	11.8	0.6
60～70歳未満	193	76.2	3.1	5.2	4.1	10.4	1.0
70～80歳	280	77.9	7.1	4.6	2.9	5.4	2.1
80歳以上	109	79.8	0.9	5.5	1.8	4.6	7.3

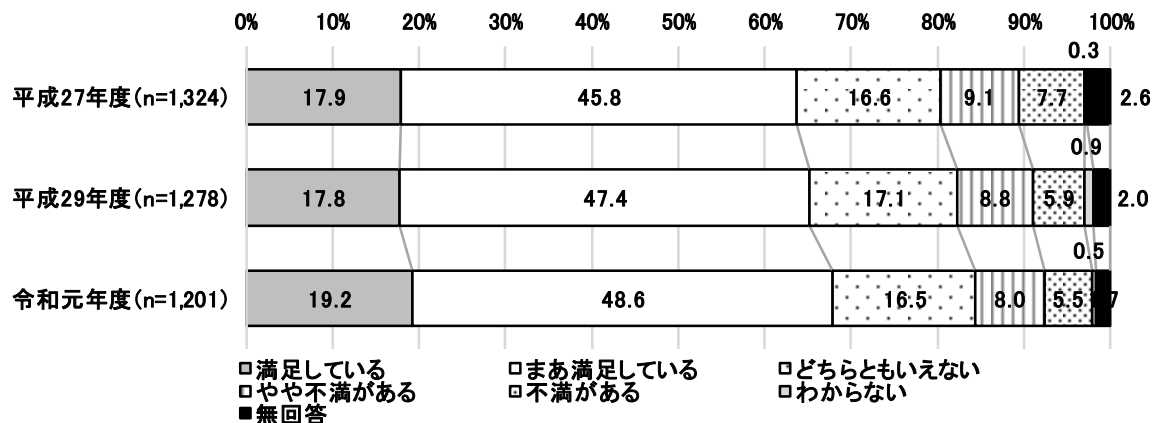
問3 今のご自分の生活に満足していますか。それとも、不満がありますか。(〇は1つ)

- ・「満足している」「まあ満足している」を合わせると67.8%で、6割以上の方が今の生活に満足していると回答している。
- ・「やや不満がある」「不満がある」を合わせると、今の生活に不満があると回答した人は13.5%となっている。



■ 平成27年度、平成29年度区民意識調査との比較

- ・経年変化を見ると、平成29年度と比較して「満足している」「まあ満足している」を合わせた数値が2.6ポイント増加、「やや不満がある」「不満がある」を合わせた数値が1.2ポイント減少しており、平成27年度から満足度は徐々に好転している。



■ 年齢別 現在の生活の満足度 (問3×問44)

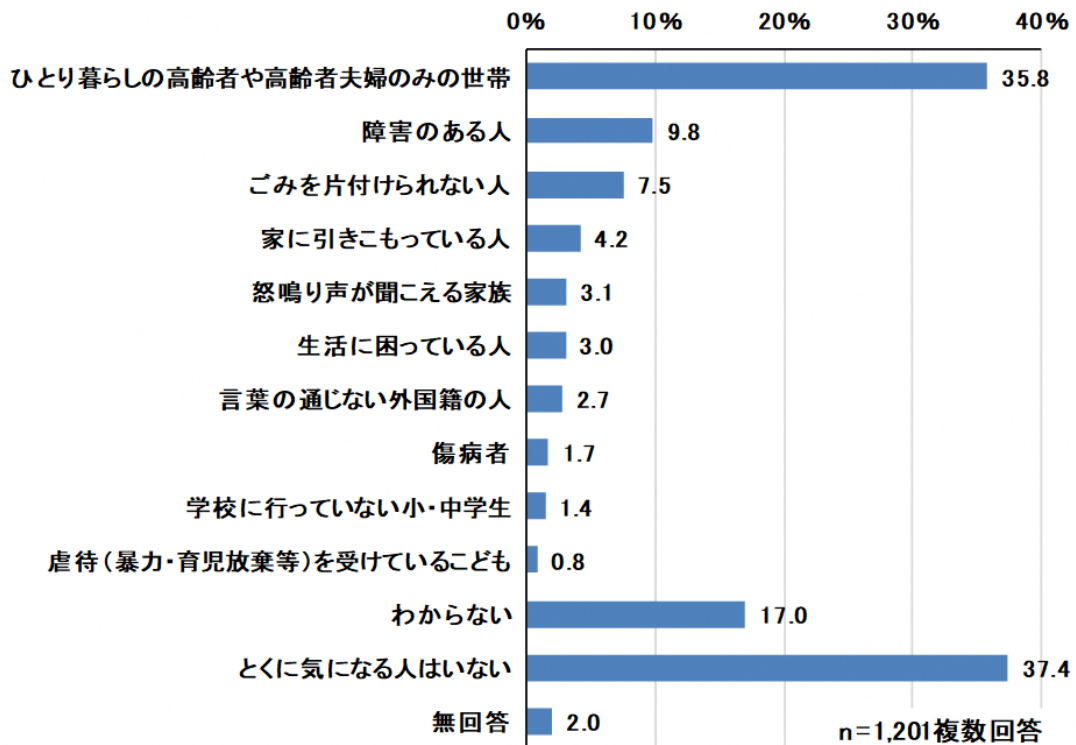
- ・いずれも「まあ満足している」が最も多い。
- ・20歳未満で「満足している」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

		合計	問3 現在の生活の満足度						
			満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満がある	不満がある	わからない	無回答
全体		1201	19.2	48.6	16.5	8.0	5.5	0.5	1.7
問44 年齢 (年代別)	20歳未満	16	31.3	37.5	25.0	0.0	6.3	0.0	0.0
	20～30歳未満	86	22.1	44.2	19.8	9.3	4.7	0.0	0.0
	30～40歳未満	115	16.5	52.2	12.2	11.3	7.0	0.0	0.9
	40～50歳未満	201	17.4	49.3	18.9	6.0	7.5	1.0	0.0
	50～60歳未満	178	16.9	51.7	15.2	7.3	7.3	1.7	0.0
	60～70歳未満	193	21.8	48.2	16.1	10.4	2.1	0.0	1.6
	70～80歳	280	20.7	47.5	15.4	7.9	6.1	0.0	2.5
	80歳以上	109	19.3	50.5	16.5	4.6	1.8	0.9	6.4

2. 地域の支え合いについて

問4 あなたのお住まいの周りに、手助けを必要としている人、手助けが必要となりそうな人はいますか。(〇はいくつでも) (※ ご家族やご本人は除いて)

- ・「ひとり暮らしの高齢者や高齢者夫婦のみの世帯」の35.8%が最も多く、全体の3割以上が挙げている。
- ・次いで、「障害のある人」9.8%、「ゴミを片付けられない人」7.5%、「家に引きこもっている人」4.2%の順に上位を占めているが、「ひとり暮らしの高齢者や高齢者夫婦のみの世帯」が他より20ポイント以上多い。



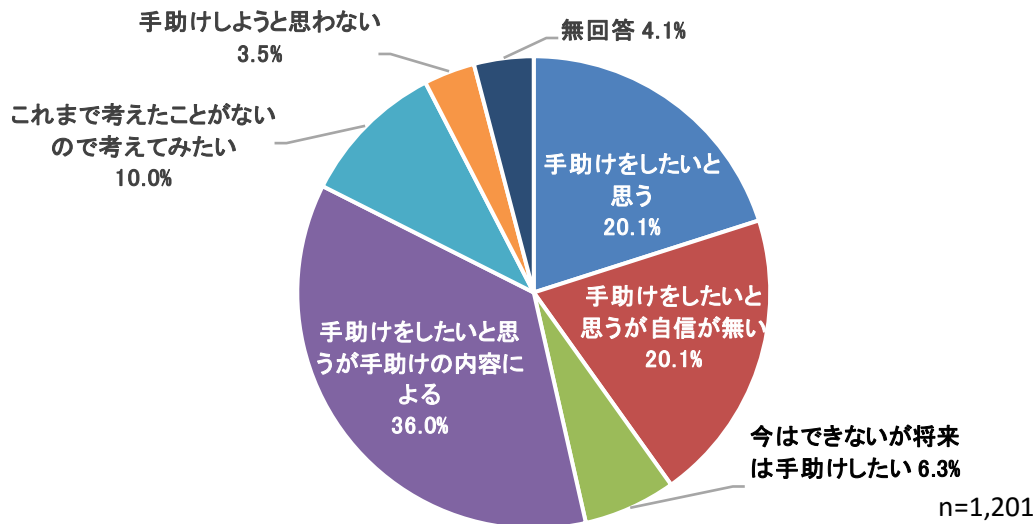
■ 自治会・町内会の加入状況別 身近に手助けを必要とする人、手助けが必要となりそうな人の存在 (問4×問49)

- ・自治会・町内会に「加入している」場合、身近に手助けを必要とする人、手助けが必要となりそうな人として、「ひとり暮らしの高齢者や高齢者夫婦のみの世帯」38.8%が最も多いが、「加入していない」場合には、「とくに気になる人はいない」39.9%が最も多くなっている。
- ・「加入していない」場合、近隣に手助けを必要とする人、手助けが必要となりそうな人として「ひとり暮らしの高齢者や高齢者夫婦のみの世帯」と回答する数値が全体より10ポイント以上下回っており、「わからない」の数値が全体より10ポイント以上上回っている。

加入状況	合計	問4 お住まいの周りに、手助けを必要としている人、手助けが必要となりそうな人はいますか (家族や本人は除いて)												
		ひとり暮らしの高齢者や高齢者夫婦のみの世帯	障害のある人	も等虐待(暴力・育児放棄)	虐待(暴力・育児放棄)	傷病者	言葉の通じない外国籍の人	怒鳴り声が聞こえる家族	学校に行っていない小・中学生	ゴミを片付けられない人	家に引きこもっている人	生活に困っている人	わからない	とくに気になる人はいない
全体	1201	35.8	9.8	0.8	1.7	2.7	3.1	1.4	7.5	4.2	3.0	17.0	37.4	2.0
自治会・町内会に加入している	939	38.8	10.4	1.0	1.7	2.8	3.1	1.4	8.1	3.8	2.6	14.7	37.4	1.8
自治会・町内会に加入していない	138	22.5	8.0	0.7	2.2	2.2	2.2	1.4	5.1	5.1	2.9	29.0	39.9	0.7
わからない	50	26.0	8.0	0.0	0.0	2.0	4.0	2.0	2.0	8.0	10.0	16.0	46.0	0.0

問5 あなたのお住まいの周りに、手助けを必要としている人、手助けが必要となりそうな人がいたら、あなたは手助けしようと思いますか。(〇はひとつ)

- ・「手助けをしたいと思うが手助けの内容による」の36.0%が最も多く、「手助けをしたいと思う」「手助けをしたいと思うが自信が無い」「今はできないが将来は手助けしたい」「手助けをしたいと思うが手助けの内容による」「これまで考えたことがないので考えてみたい」を合わせると、「手助けしたい」という気持ちは全体の9割以上が持っている。



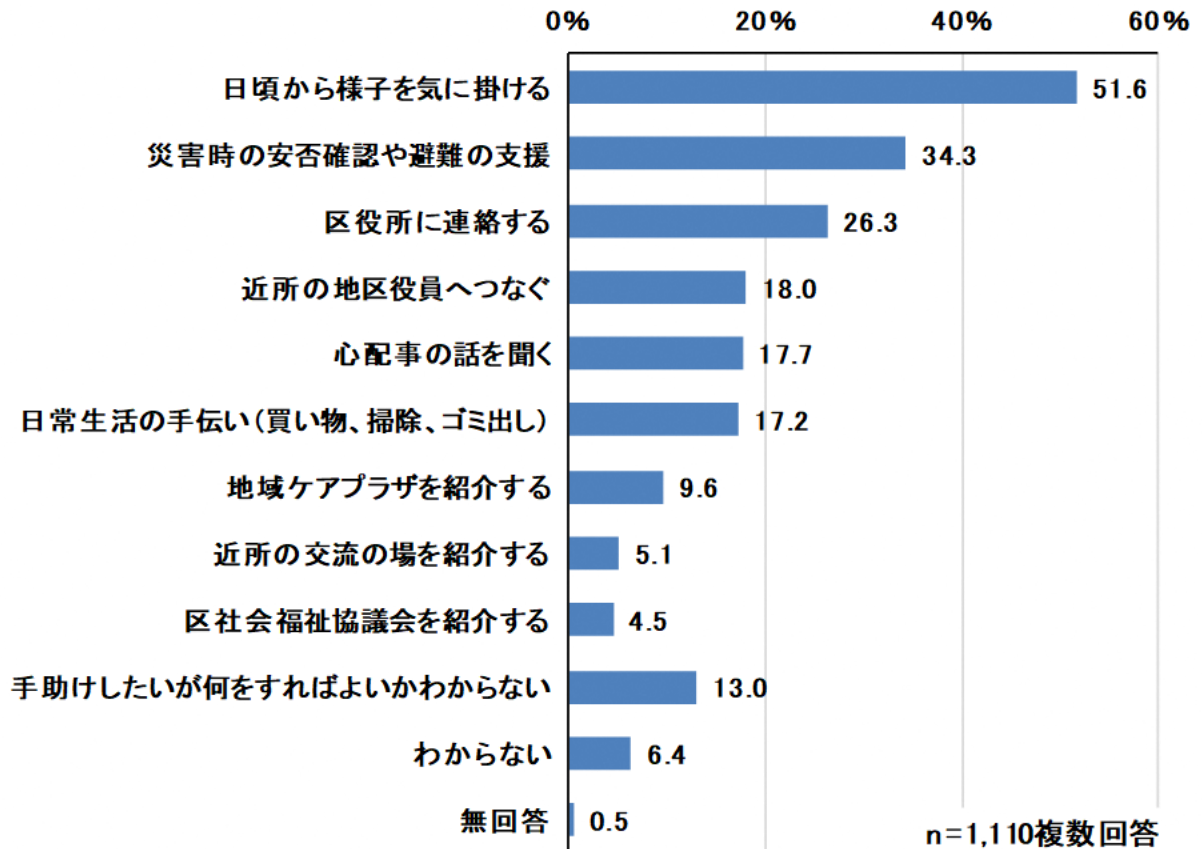
■ 年齢別 手助けをしようと思うか (問5×問44)

- ・20～30歳未満、30～40歳未満、40～50歳未満、50～60歳未満、60～70歳未満、70～80歳未満では「手助けをしたいと思うが手助けの内容による」が、20歳未満と80歳以上では「手助けをしたいと思うが自信が無い」がそれぞれ最も多い。
- ・20歳未満と80歳以上で「手助けをしたいと思うが自信が無い」が全体より10ポイント以上上回っている。

		合計	問5 お住まいの周りに、手助けを必要としている人、手助けが必要となりそうな人がいたら、あなたは手助けしようと思うか						
			手助けをしたいと思う	が手助けをしたいと思うが自信が無い	今はできないが将来は手助けをしたいと思う	が手助けをしたいと思うが手助けの内容による	なこれまでで考えたことが	い手助けしようと思わない	無回答
全体		1201	20.1	20.1	6.3	36.0	10.0	3.5	4.1
問44 年齢 (年代別)	20歳未満	16	18.8	31.3	6.3	25.0	18.8	0.0	0.0
	20～30歳未満	86	17.4	23.3	11.6	32.6	11.6	3.5	0.0
	30～40歳未満	115	19.1	16.5	5.2	45.2	9.6	2.6	1.7
	40～50歳未満	201	15.9	18.4	7.0	38.8	14.4	5.5	0.0
	50～60歳未満	178	16.3	14.6	12.4	41.0	11.8	2.8	1.1
	60～70歳未満	193	23.3	14.5	5.7	38.9	12.4	3.6	1.6
	70～80歳未満	280	25.0	23.9	3.2	32.1	5.4	2.9	7.5
	80歳以上	109	19.3	30.3	2.8	24.8	0.9	4.6	17.4

問6 あなたのお住まいの周りに、手助けを必要としている人、手助けが必要となりそうな、気になる人がいたとしたら、どのような手助けができますか。(問5で「1.～5.」に回答された方のみ、〇はいくつでも)

- ・できる手助けとしては、「日頃から様子を気に掛ける」が51.6%、「災害時の安否確認や避難の支援」が34.3%、「区役所に連絡する」が26.3%で上位3項目となっている。
- ・「手助けはしたいが何をすればいいかわからない」も13.0%であり、この数値は手助けする気持ちのある方の中の1割強となっている。



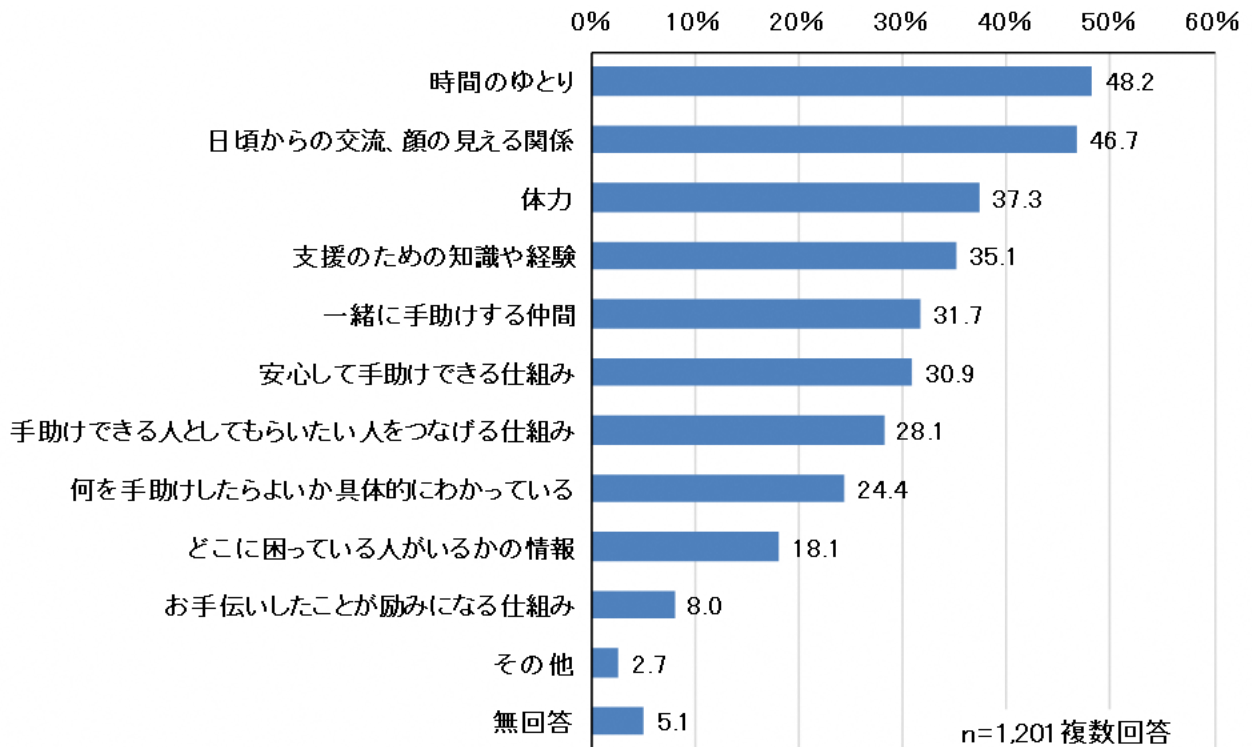
■ 年齢別 できる手助け (問6×問44)

- ・20歳未満では「日頃から様子を気に掛ける」と「災害時の安否確認や避難の支援」が56.3%と同率で最も多く、それ以外の世代では「日頃から様子を気に掛ける」が、できる手助けとしては、最も多くなっている。
- ・20歳未満で「災害時の安否確認や避難の支援」が全体より10ポイント以上上回っている

問44 年齢(年代別)	合計	問6 お住まいの周りに、手助けを必要としている人、手助けが必要となりそうな、気になる人がいたとしたら、できる手助け											
		日頃から様子を気に掛ける	災害時の安否確認や避難の支援	日常生活の手伝い(買い物、掃除、ゴミ出し)	心配事の話聞く	近所の地区役員へつなぐ	近所の交流の場を紹介する	地域ケアプラザを紹介する	区社会福祉協議会を紹介する	区役所に連絡する	手助けしたいが何をすればよいかわからない	わからない	無回答
全体	1110	51.6	34.3	17.2	17.7	18.0	5.1	9.6	4.5	26.3	13.0	6.4	0.5
20歳未満	16	56.3	56.3	0.0	25.0	6.3	0.0	6.3	0.0	25.0	6.3	6.3	0.0
20～30歳未満	83	49.4	28.9	9.6	25.3	4.8	3.6	6.0	2.4	27.7	9.6	8.4	1.2
30～40歳未満	110	53.6	34.5	17.3	21.8	14.5	1.8	7.3	1.8	32.7	11.8	3.6	0.0
40～50歳未満	190	50.5	34.2	11.1	13.7	17.4	2.6	5.8	1.6	32.6	13.2	10.5	0.0
50～60歳未満	171	55.0	42.7	14.6	16.4	19.3	1.8	8.8	3.5	32.2	12.3	7.6	0.0
60～70歳未満	183	48.1	43.2	25.1	15.8	18.0	6.6	8.2	4.4	20.2	14.2	4.9	0.5
70～80歳未満	251	53.0	29.1	23.5	16.3	24.3	8.8	14.3	9.2	23.1	13.5	4.4	0.0
80歳以上	85	52.9	11.8	9.4	21.2	21.2	10.6	16.5	5.9	20.0	15.3	2.4	4.7

問7 どのようなことがあれば手助けしやすくなると思いますか。手助けできる、できない、手助けする、しないに関わらずお答えください。(〇はいくつでも)

- ・手助けしやすくなるのは、「時間のゆとり」48.2%、「日頃からの交流、顔の見える関係」46.7%、「体力」37.3%の順で多くなっている。



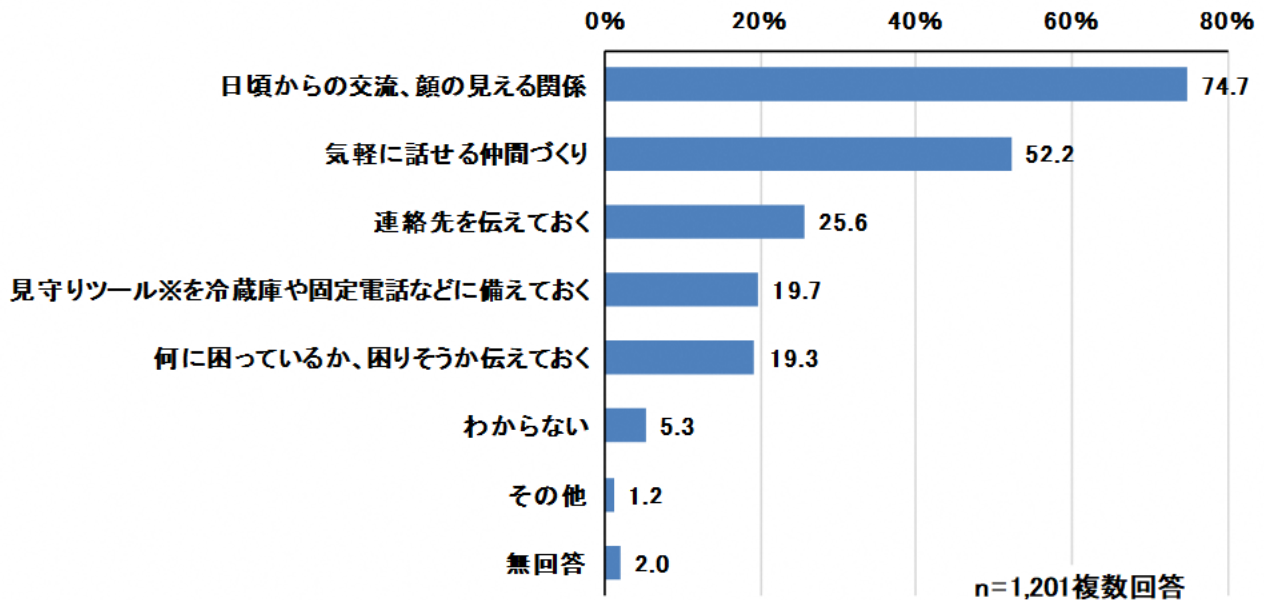
■ 年齢別 どのようなことがあれば手助けしやすいか (問7×問44)

- ・20歳未満、20～30歳未満、30～40歳未満、40～50歳未満、50～60歳未満では「時間のゆとり」が最も多くなっており、世代が若いほどその割合は多い。60～70歳未満では「日頃からの交流、顔の見える関係」、70～80歳未満と80歳以上では「体力」が最も多くなっている。
- ・20歳未満で「時間のゆとり」「支援のための知識や経験」「一緒に手助けする仲間」「何を手助けしたらよいか具体的にわかっている」の4項目の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。
- ・20～30歳未満で、「時間のゆとり」「何を手助けしたらよいか具体的にわかっている」「お手伝いしたことが励みになる仕組み(ポイント制度・報酬など)」の3項目の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。
- ・30～40歳未満で、「時間のゆとり」「日頃からの交流、顔の見える関係」「何を手助けしたらよいか具体的にわかっている」の3項目の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。
- ・40～50歳未満、50～60歳未満で「時間のゆとり」、70歳以上で「体力」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

問44 年齢(年代別)	合計	問7 どのようなことがあれば手助けしやすくなるか												
		時間のゆとり	支援のための知識や経験	日頃からの交流、顔の見える関係	体力	一緒に手助けする仲間	どこに困っている人がいるかの情報	何を手助けしたらよいか具体的にわかっている	安心して手助けできる仕組み	ポイント制度・報酬など	お手伝いしたことが励みになる仕組み	手助けできる人としてもらいたい人をつなげる仕組み	その他	無回答
全体	1201	48.2	35.1	46.7	37.3	31.7	18.1	24.4	30.9	8.0	28.1	2.7	5.1	
20歳未満	16	75.0	62.5	50.0	12.5	43.8	18.8	43.8	37.5	0.0	25.0	0.0	6.3	
20～30歳未満	86	67.4	40.7	51.2	17.4	32.6	19.8	41.9	33.7	18.6	30.2	7.0	1.2	
30～40歳未満	115	60.9	42.6	57.4	20.0	33.9	15.7	37.4	33.9	14.8	30.4	0.0	6.1	
40～50歳未満	201	62.2	34.3	41.3	19.9	29.9	16.9	25.9	30.8	10.4	26.4	1.5	5.0	
50～60歳未満	178	62.4	40.4	50.6	35.4	35.4	17.4	30.9	32.6	7.3	36.5	3.4	2.2	
60～70歳未満	193	40.4	36.3	44.6	43.5	34.2	26.4	19.2	33.2	4.1	29.5	1.0	3.6	
70～80歳未満	280	31.8	32.1	48.2	55.4	32.5	14.6	15.4	33.2	5.7	24.6	2.5	5.4	
80歳以上	109	24.8	19.3	41.3	57.8	21.1	19.3	12.8	13.8	1.8	21.1	7.3	11.0	

問8 あなたが近隣の人からの手助けが必要になると想定したときに、何をしておけばよいと思いますか。(〇はいくつでも)

- ・手助けのためにしておいたらよいこととしては、「日頃からの交流、顔の見える関係」74.7%が最も多く、全体の4分の3弱が挙げている。
- ・次いで、「気軽に話せる仲間づくり」52.2%、「連絡先を伝えておく」25.6%の順で多くなっている。



※見守りツール—緊急時や災害時など、本人または本人に関わる人が関係機関に連絡する際に、必要な情報として緊急連絡先や医療機関などを書き留めておき、準備しておくもの

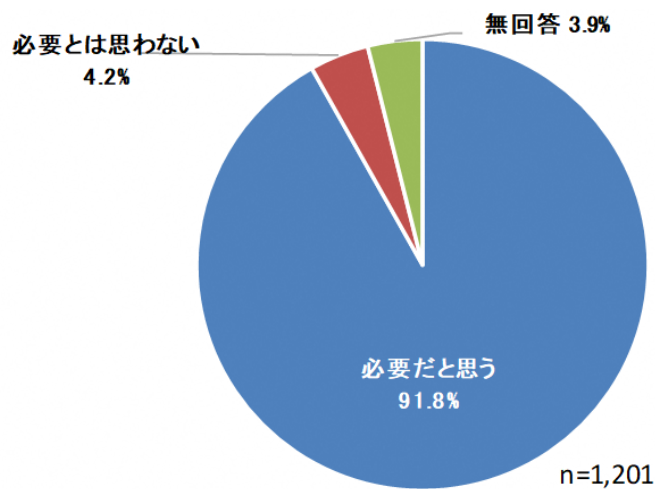
■ 年齢別 手助けを想定したときに、何をしておけばよいか (問8 × 問44)

- ・全ての世代において、「日頃からの交流、顔の見える関係」が最も多い。
- ・20歳未満で「日頃からの交流、顔の見える関係」「見守りツールを冷蔵庫や固定電話などに備えておく」の2項目の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

	合計	問8 あなたが近隣の人からの手助けが必要になると想定したときに、何をしておけばよいと思うか								
		見日 え頃 るか ら の 交 流 、 顔 の	り 気 軽 に 話 せ る 仲 間 づ く	り 何 そ に う 困 か つ て お か 、 困	連 絡 先 を 伝 え て お く	え 庫 見 て お 固 り ツ ー ル ※ を に 冷 蔵	わ か ら な い	そ の 他	無 回 答	
全体	1201	74.7	52.2	19.3	25.6	19.7	5.3	1.2	2.0	
問44 年齢 (年代別)	20歳未満	16	87.5	56.3	6.3	25.0	31.3	6.3	0.0	0.0
	20～30歳未満	86	72.1	55.8	25.6	16.3	14.0	5.8	1.2	0.0
	30～40歳未満	115	77.4	55.7	22.6	20.0	11.3	5.2	0.9	0.9
	40～50歳未満	201	75.1	48.3	17.4	17.9	15.4	8.5	0.5	1.0
	50～60歳未満	178	80.3	55.1	24.2	24.7	25.3	3.9	1.1	0.0
	60～70歳未満	193	77.7	48.2	19.7	29.5	20.7	4.7	1.0	2.1
	70～80歳未満	280	73.9	57.1	15.7	31.8	22.9	4.6	1.1	2.9
	80歳以上	109	61.5	45.0	18.3	33.0	20.2	4.6	4.6	5.5

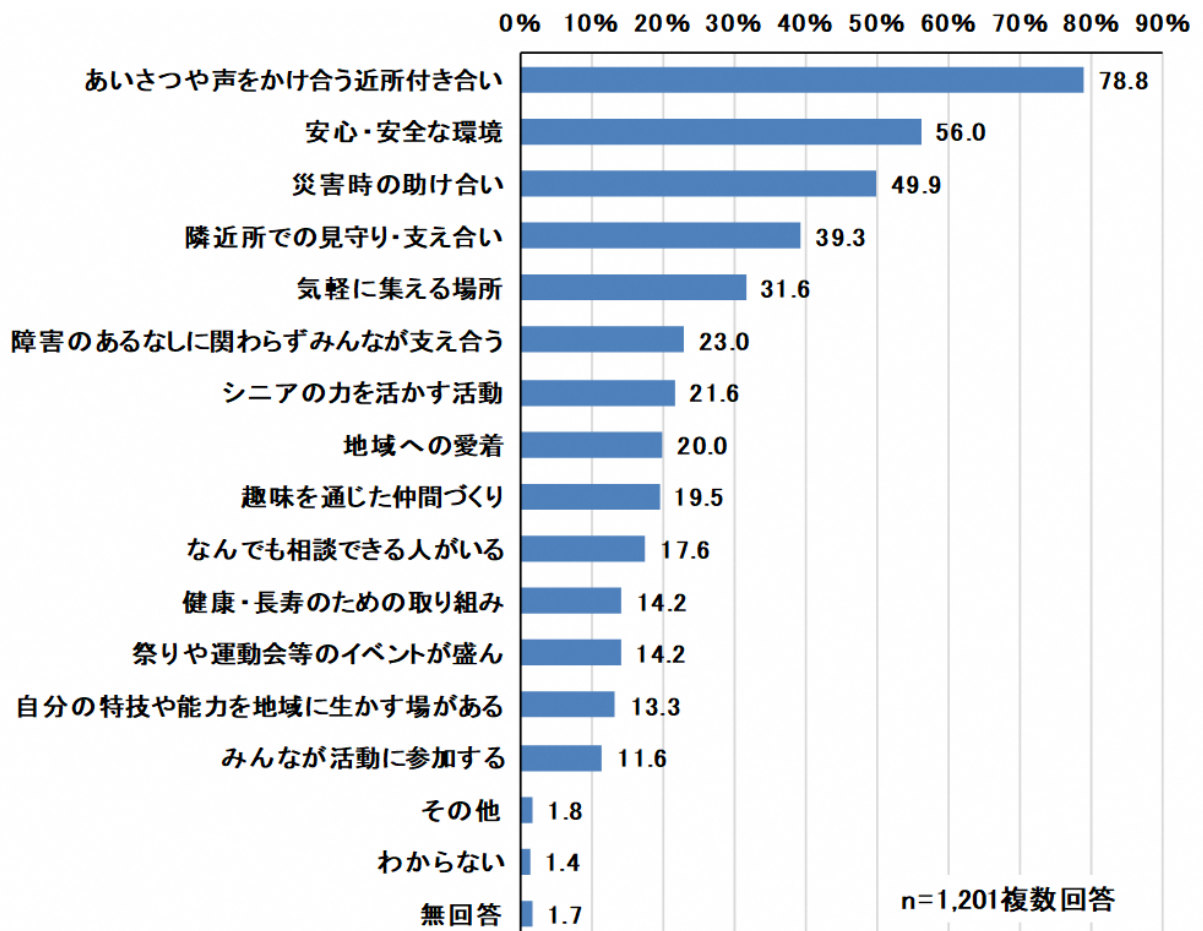
問9 いつ起こるかわからない災害や、今後さらに進む高齢化に向けて、地域のつながりを深めることは、必要だと思いますか。（〇はひとつ）

- ・ 今後は地域のつながりを深めることが「必要だと思う」が91.8%となり、全体の9割以上が地域のつながりを重要視している。



問10 暮らしやすいまちづくり、住みたいまちづくりのために、地域との関わりに何が必要だと思いますか。（〇はいくつでも）

- ・ 地域との関わりに必要なこととしては、「あいさつや声をかけ合う近所付き合い」78.8%、「安心・安全な環境」56.0%、「災害時の助け合い」49.9%、「隣近所での見守り・支え合い」39.3%、「気軽に集える場所」31.6%が上位5項目となっている。



■ 年齢別 地域との関わりに何が必要か（問 10×問 44）

- ・全ての世代において、「あいさつや声をかけ合う近所付き合い」が最も多い。
- ・20歳未満で「安心・安全な環境」「祭りや運動会等のイベントが盛ん」「地域への愛着」「障害のあるなしに関わらずみんなが支え合う」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。
- ・30～40歳未満で「安心・安全な環境」「祭りや運動会等のイベントが盛ん」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。
- ・50～60歳未満で「安心・安全な環境」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

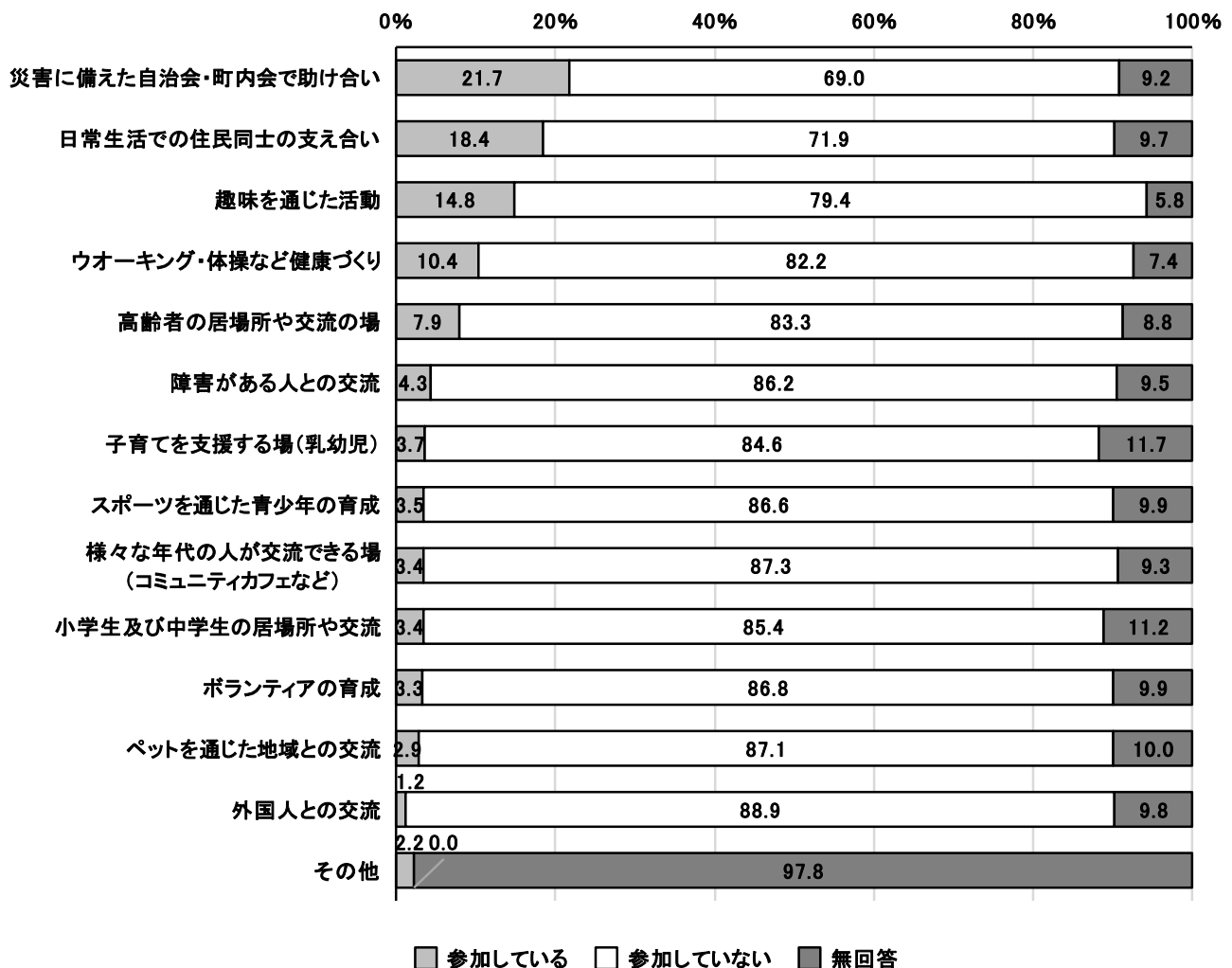
		問10暮らしやすいまちづくり、住み続けたいまちづくりのために、地域との関わりに何が必要だと思うか																	
		合計	うあいさつや声をかけ合う近所付き合い	気軽に集える場所	安心・安全な環境	みんなが活動に参加する	祭りや運動会等のイベントが盛ん	地域への愛着	隣近所での見守り・支え合い	災害時の助け合い	なんでも相談できる人がいる	健康・長寿のための取り組み	シニアの力を活かす活動	域に生かす場がある	自分の特技や能力を地味に通じた仲間づくり	障害のあるなしに関わらずみんなが支え合う	その他	わからない	無回答
	全体	1201	78.8	31.6	56.0	11.6	14.2	20.0	39.3	49.9	17.6	14.2	21.6	13.3	19.5	23.0	1.8	1.4	1.7
問44 年齢 (年代別)	20歳未満	16	87.5	6.3	75.0	0.0	37.5	43.8	43.8	56.3	12.5	6.3	25.0	6.3	18.8	37.5	0.0	0.0	0.0
	20～30歳未満	86	72.1	24.4	61.6	10.5	19.8	25.6	30.2	55.8	17.4	10.5	15.1	11.6	20.9	18.6	2.3	2.3	0.0
	30～40歳未満	115	80.9	36.5	69.6	12.2	29.6	26.1	48.7	54.8	20.9	12.2	14.8	12.2	19.1	25.2	0.9	1.7	0.9
	40～50歳未満	201	76.1	22.4	55.2	9.5	15.4	19.9	29.4	51.7	15.9	10.9	22.9	14.9	19.4	17.9	3.0	1.5	1.0
	50～60歳未満	178	79.8	30.9	66.3	15.2	11.8	22.5	42.1	58.4	19.1	13.5	27.5	19.7	16.9	23.6	2.2	2.2	0.0
	60～70歳未満	193	78.2	30.6	53.9	8.8	9.8	15.5	45.1	48.2	12.4	16.1	28.0	11.9	18.7	22.8	2.1	0.5	2.1
	70～80歳未満	280	83.9	41.1	50.0	15.0	10.7	18.2	39.3	48.2	19.3	16.4	21.8	12.1	21.1	27.9	1.1	0.7	1.4
	80歳以上	109	78.0	33.9	39.4	9.2	7.3	16.5	40.4	28.4	22.0	19.3	12.8	10.1	22.0	22.0	1.8	0.9	6.4

3. 地域の交流や地域活動への参加について

問11 地域で行われている様々な活動への参加の状況と参加意向をおたずねします。

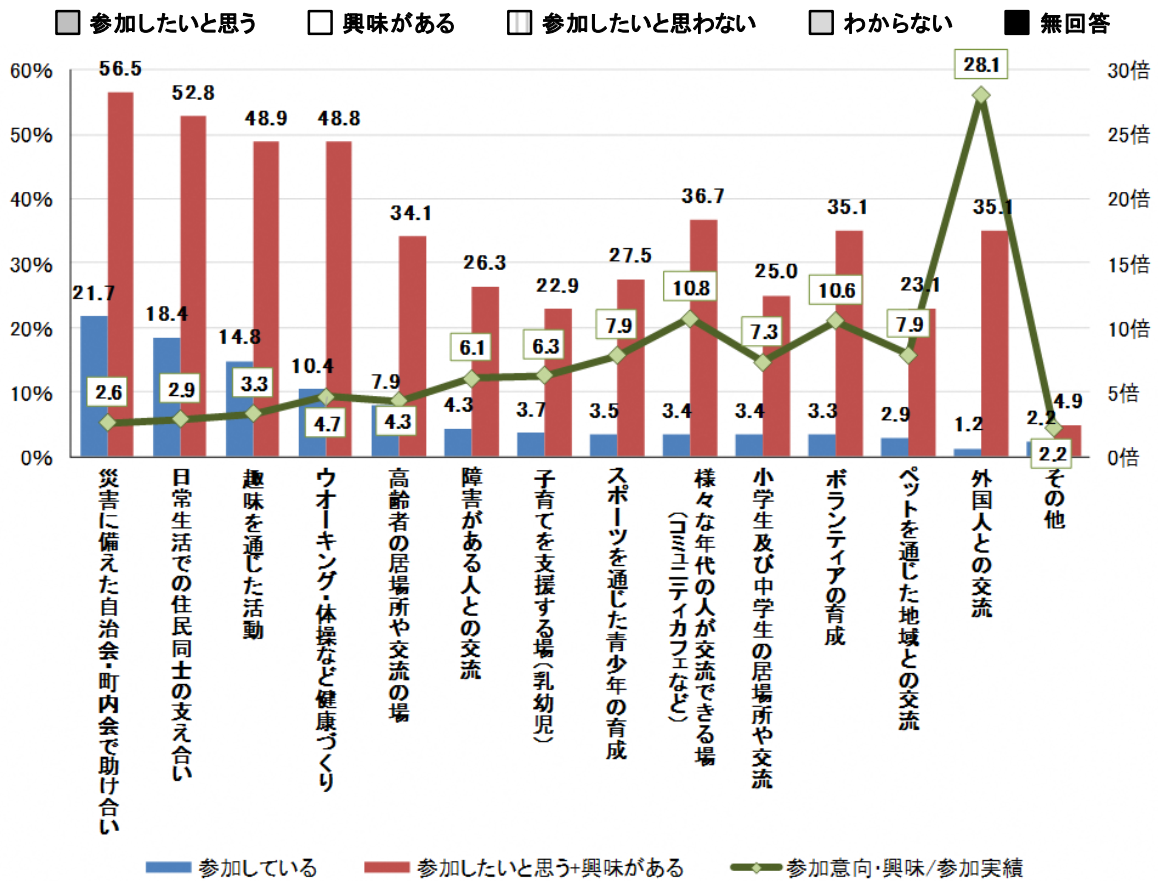
- ・地域で行われている様々な活動への現在の参加状況としては、「災害に備えた自治会・町内会で助け合い」21.7%、「日常生活での住民同士の支え合い」18.4%、「趣味を通じた活動」14.8%の順で多くなっている。しかしながら、参加状況としては、多くても全体の2割程度となっている。
- ・一方で、「参加したいと思う」と「興味がある」を合わせた地域活動への今後の参加意向としては、「災害に備えた自治会・町内会で助け合い」56.5%、「日常生活での住民の支え合い」52.8%、「趣味を通じた活動」48.9%の順で多くなっており、「興味がある」を含めた地域の活動への参加意向（潜在的を含む）は高い傾向を示している。
- ・特に、「外国人との交流」、「様々な年代の人が交流できる場」「ボランティアの育成」への関心が大きい。

問11 地域活動への現在の参加状況



問11 地域活動への今後の参加意向

	0%	20%	40%	60%	80%	100%
災害に備えた自治会・町内会で助け合い	24.1	32.4	9.6	21.9	12.0	
日常生活での住民同士の支え合い	18.8	34.0	11.1	24.1	12.1	
趣味を通じた活動	15.5	33.4	15.2	24.6	11.3	
ウォーキング・体操など健康づくり	15.4	33.4	20.1	20.2	10.9	
様々な年代の人が交流できる場 (コミュニティカフェなど)	8.0	28.7	23.9	27.5	11.9	
ボランティアの育成	6.9	28.2	19.8	33.4	11.7	
外国人との交流	7.4	27.6	21.1	31.8	12.0	
高齢者の居場所や交流の場	9.2	25.0	21.5	33.1	11.2	
スポーツを通じた青少年の育成	5.7	21.8	27.8	32.4	12.3	
障害がある人との交流	4.2	22.1	22.0	39.1	12.6	
小学生及び中学生の居場所や交流	5.3	19.7	25.6	35.2	14.2	
ペットを通じた地域との交流	6.5	16.6	36.2	28.6	12.1	
子育てを支援する場(乳幼児)	7.4	15.5	27.1	36.1	14.0	
その他	2.5	2.4	7.2	23.6	64.3	



参加実績と参加意向・興味

■ 年齢別 地域活動への現在の参加状況（問11×問44）

- ・20歳未満では「スポーツを通じた青少年の育成」、20～30歳未満、30～40歳未満、40～50歳未満では、「日常生活での住民同士の支え合い」、50～60歳未満、60～70歳未満、70～80歳未満、80歳以上では「災害に備えた自治会・町内会で助け合い」が最も多くなっており、世代によって参加状況が大きく異なっている。
- ・30～40歳未満で「子育てを支援する場（乳幼児）」、70～80歳未満で「災害に備えた自治会・町内会で助け合い」「趣味を通じた活動」、80歳以上で「高齢者の居場所や交流の場」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

	合計	問11 地域活動への現在の参加状況（「参加している」割合）													
		趣味を通じた活動	ウォーキング・体操など健康づくり	ボランティア・体	様々な年代の人が交流できる場（コミュニティカフェなど）	子育てを支援する場（乳幼児）	小学生及び中学生の居場所や交流	高齢者の居場所や交流	障害がある人との交流	外国人との交流	日常生活での住民同士の支え合い	町内会で助け合い	災害に備えた自治会・町内会	ボランティアの育成	スポーツを通じた青少年の育成
全体	1201	14.8	10.4	3.4	3.7	3.4	7.9	4.3	1.2	18.4	21.7	3.3	3.5	2.9	2.2
問44 年齢(年代別)															
20歳未満	16	6.3	0.0	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0	12.5	6.3	0.0
20～30歳未満	86	8.1	2.3	2.3	3.5	1.2	1.2	4.7	2.3	12.8	7.0	2.3	5.8	5.8	1.2
30～40歳未満	115	2.6	4.3	1.7	18.3	7.0	1.7	3.5	0.9	20.0	19.1	0.9	5.2	3.5	2.6
40～50歳未満	201	8.0	5.0	1.0	4.0	6.5	2.5	3.0	0.5	16.9	16.4	1.5	6.0	3.0	1.5
50～60歳未満	178	9.6	6.7	1.7	1.7	3.9	2.2	4.5	0.6	16.9	20.2	1.1	2.2	3.9	2.2
60～70歳未満	193	14.0	12.4	2.1	1.6	0.5	5.2	4.7	2.1	14.0	20.2	2.6	1.6	2.1	2.1
70～80歳未満	280	28.2	18.9	7.1	1.8	2.9	17.9	5.4	1.4	26.1	33.9	8.9	2.9	2.5	2.9
80歳以上	109	21.1	15.6	7.3	0.0	0.9	19.3	4.6	0.9	17.4	24.8	1.8	0.9	0.9	3.7

■ 年齢別 地域活動への今後の参加意向（問11×問44）

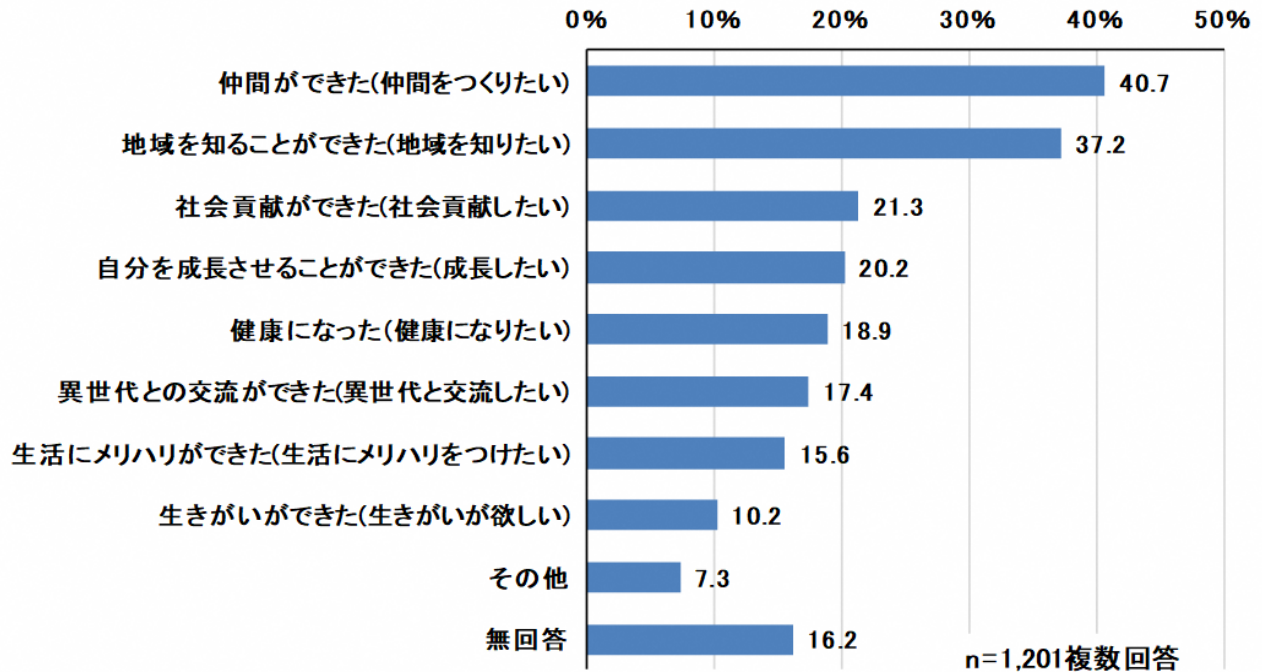
- ・20歳未満では「外国人との交流」、20～30歳未満では「趣味を通じた活動」、80歳以上では「高齢者の居場所や交流の場」、それ以外の世代では「災害に備えた自治会・町内会で助け合い」が最も多くなっている。
- ・20歳未満で「外国人との交流」「趣味を通じた活動」「ボランティアの育成」「スポーツを通じた青少年の育成」「ペットを通じた地域との交流」、20～30歳未満で「子育てを支援する場（乳幼児）」、30～40歳未満で「子育てを支援する場（乳幼児）」「小学生及び中学生の居場所や交流」「スポーツを通じた青少年の育成」、50～60歳未満で「災害に備えた自治会・町内会で助け合い」「外国人との交流」、60～70歳未満で「ウォーキング・体操など健康づくり」、70～80歳未満で「高齢者の居場所や交流の場」の数値が全体値を10ポイント以上上回っており、参加意向のある（興味のある）項目は世代により異なる可能性がある。

	合計	問11 地域活動への今後の参加意向（「参加したいと思う」と「興味がある」を合わせた割合）														
		趣味を通じた活動	ウォーキング・体操など健康づくり	ボランティア・体	様々な年代の人が交流できる場（コミュニティカフェなど）	子育てを支援する場（乳幼児）	小学生及び中学生の居場所や交流	高齢者の居場所や交流	障害がある人との交流	外国人との交流	日常生活での住民同士の支え合い	町内会で助け合い	災害に備えた自治会・町内会	ボランティアの育成	スポーツを通じた青少年の育成	ペットを通じた地域との交流
全体	1201	48.9	48.8	36.7	22.9	25.0	34.1	26.3	35.1	52.8	56.5	35.1	27.5	23.1	4.9	
問44 年齢(年代別)																
20歳未満	16	68.3	37.5	18.8	18.8	31.3	12.5	25.0	75.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	6.3	
20～30歳未満	86	51.2	36.0	37.2	33.7	24.4	16.3	25.6	43.0	50.0	47.7	26.7	36.0	29.1	1.2	
30～40歳未満	115	52.2	51.3	31.3	52.2	52.2	21.7	22.6	38.3	62.6	64.3	33.0	43.5	27.8	4.3	
40～50歳未満	201	44.3	43.3	30.8	25.9	30.8	29.9	26.9	42.8	51.2	56.7	37.3	30.8	28.4	4.5	
50～60歳未満	178	53.4	55.1	39.9	27.0	27.0	34.8	31.5	46.1	61.8	67.4	43.8	32.6	28.1	5.6	
60～70歳未満	193	54.9	59.6	40.9	16.1	17.1	40.4	29.5	34.7	53.9	60.1	43.5	25.4	23.8	5.7	
70～80歳未満	280	51.4	54.6	43.9	15.4	21.8	44.6	30.0	27.1	53.9	60.0	35.4	20.7	18.2	5.0	
80歳以上	109	29.4	27.5	28.4	3.7	6.4	36.7	9.2	10.1	33.0	28.4	11.9	10.1	7.3	5.5	

問12 あなたが地域で行われている様々な活動に参加してよかったと思うことは何ですか。

また、今後参加した場合に期待することは何ですか。(〇はいくつでも)

- ・地域の活動に参加してよかったこと、期待することは、「仲間ができた(仲間をつくりたい)」40.7%、「地域を知ることができた(地域を知りたい)」37.2%、「社会貢献ができた(社会貢献したい)」21.3%の順で多くなっている。



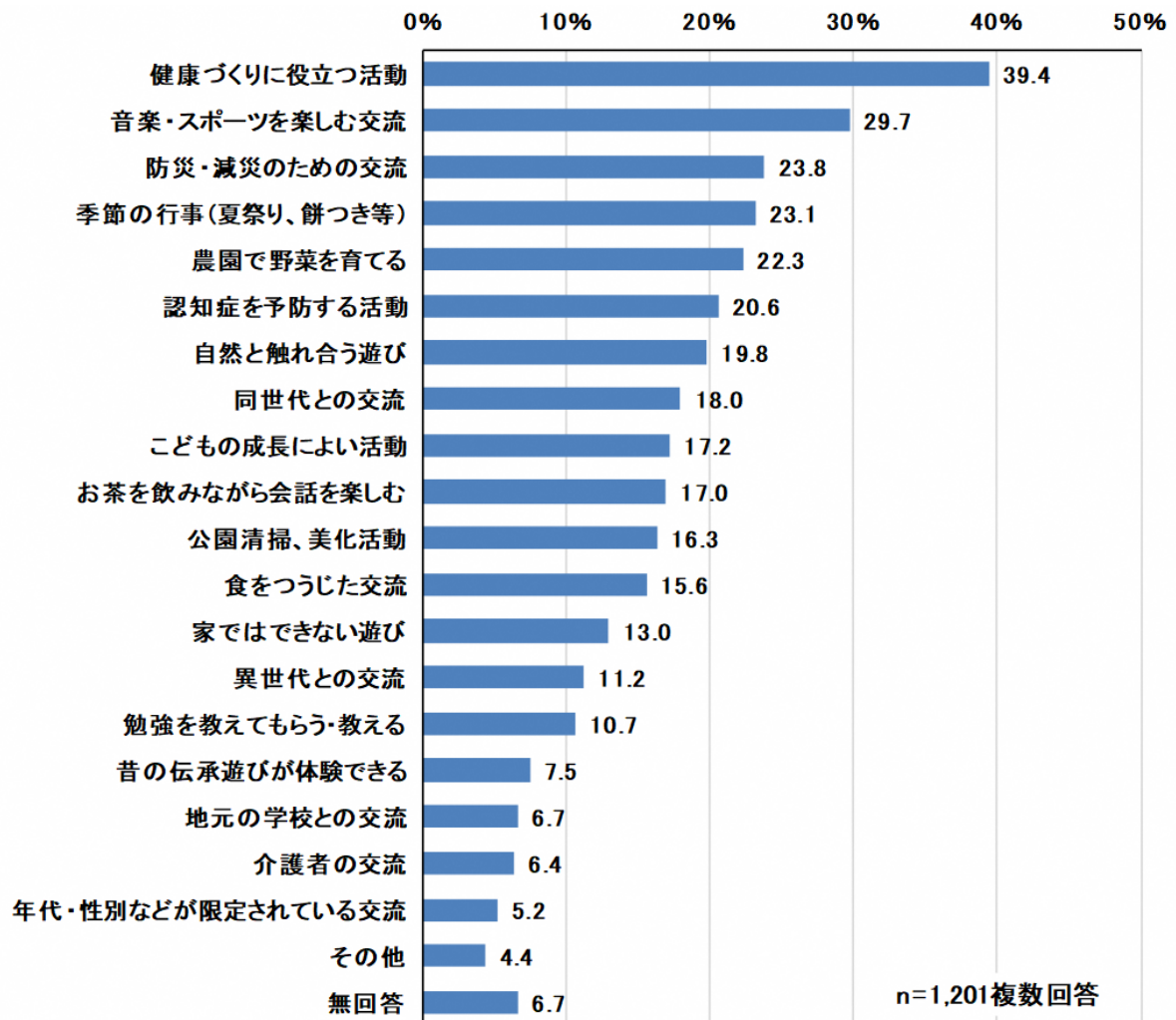
■ 年齢別 地域活動への今後の参加意向 (問12×問44)

- ・20歳未満では「自分を成長させることができた(成長したい)」、30～40歳未満では「地域を知ることができた(地域を知りたい)」、それ以外の世代では「仲間ができた(仲間をつくりたい)」が最も多くなっている。
- ・20歳未満で「自分を成長させることができた(成長したい)」「異世代との交流ができた(異世代との交流がしたい)」の2項目の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

	合計	問12 地域で行われている様々な活動に参加してよかったと思うことや今後参加した場合に期待することは何か									
		仲間ができた(仲間をつくりたい)	社会貢献ができた(社会貢献したい)	健康になった(健康になりたい)	地域を知ることができた(地域を知りたい)	生活にメリハリができた(生活にメリハリをつけたい)	生きがいがあった(生きがい欲しい)	異世代との交流ができた(異世代と交流したい)	自分を成長させることができた(成長したい)	その他	無回答
全体	1201	40.7	21.3	18.9	37.2	15.6	10.2	17.4	20.2	7.3	16.2
問44 年齢(年代別)											
20歳未満	16	31.3	25.0	25.0	37.5	12.5	0.0	31.3	50.0	6.3	0.0
20～30歳未満	86	37.2	24.4	15.1	36.0	7.0	8.1	22.1	29.1	9.3	14.0
30～40歳未満	115	40.9	22.6	14.8	46.1	12.2	3.5	22.6	14.8	7.8	8.7
40～50歳未満	201	42.3	22.9	16.9	40.8	12.4	8.5	20.9	22.9	3.5	9.5
50～60歳未満	178	42.1	29.8	21.3	39.3	13.5	9.0	24.7	27.0	7.3	14.6
60～70歳未満	193	37.8	22.3	23.8	36.3	21.2	12.4	15.5	14.5	8.8	17.6
70～80歳未満	280	43.6	17.9	17.5	37.5	20.4	14.3	11.4	19.3	8.6	18.6
80歳以上	109	42.2	11.0	22.0	22.9	16.5	11.9	7.3	13.8	7.3	28.4

問13 あなたは、地域でどのような交流に参加してみたいと思いますか。（〇はいくつでも）

・地域で参加してみたい交流は、「健康づくりに役立つ活動」39.4%、「音楽・スポーツを楽しむ交流」29.7%、「防災・減災のための交流」23.8%の順で多くなっている。



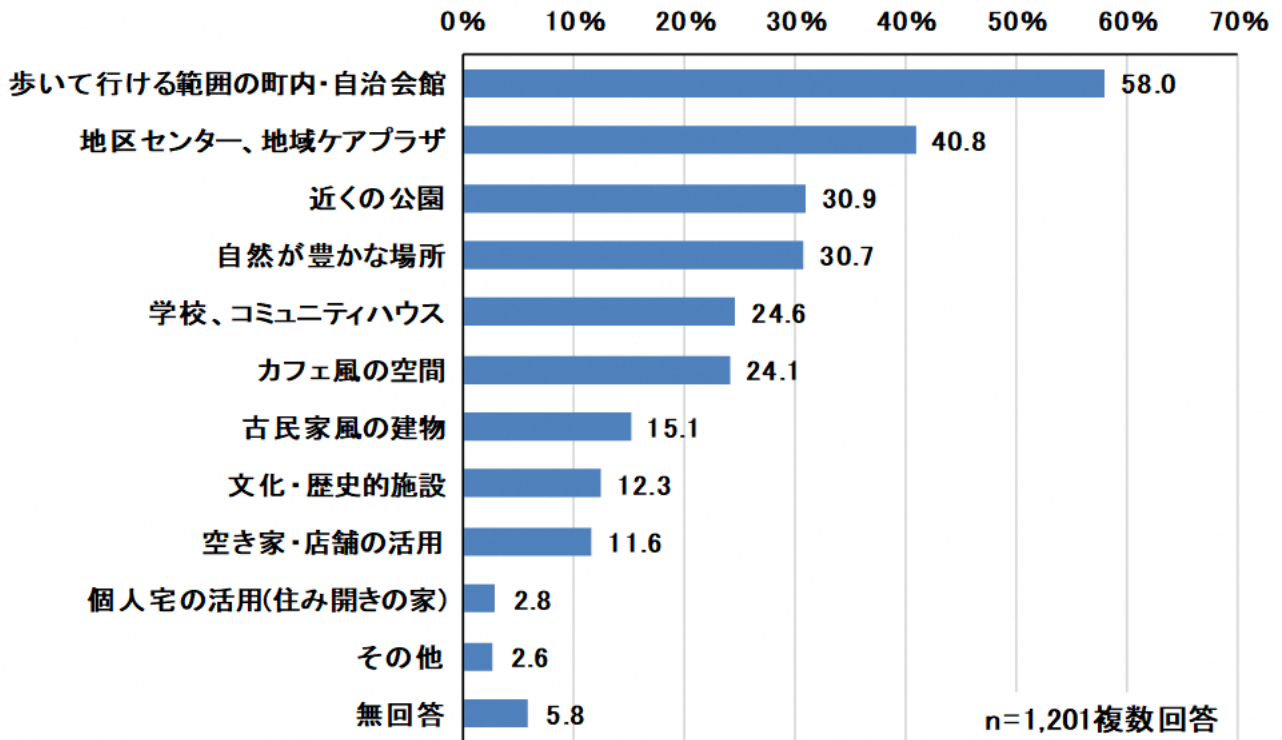
■ 年齢別 地域で参加してみたい交流（問13×問44）

- 20歳未満、20～30歳未満、40～50歳未満では「音楽・スポーツを楽しむ交流」、30～40歳未満では「子どもの成長によい活動」、50～60歳未満、60～70歳未満、70～80歳未満、80歳以上では「健康づくりに役立つ活動」が最も多くなっている。
- 20歳未満で「音楽・スポーツを楽しむ交流」「家ではできない遊び」「勉強を教えてもらおう、教える」、20～30歳未満で「音楽・スポーツを楽しむ交流」「子供の成長によい活動」「勉強を教えてもらおう、教える」「年代・性別などが限定されている交流」、30～40歳未満で「子供の成長によい活動」「自然と触れ合う遊び」「家ではできない遊び」「昔の伝承遊びが体験できる」「食を通じた交流」「季節の行事（夏祭り、餅つき等）」「音楽・スポーツを楽しむ交流」「地元の学校との交流」、60～70歳未満、70～80歳未満で、「健康づくりに役立つ活動」、80歳未満で「お茶を飲みながら会話をを楽しむ」「認知症を予防する活動」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

	合計	問13 地域で参加してみたいと思う交流																				
		お茶を飲みながら会話を楽しむ	健康づくりに役立つ活動	認知症を予防する活動	自然と触れ合う遊び	子どもの成長によい活動	農園で野菜を育てる	家ではできない遊び	昔の伝承遊びが体験できる	異世代との交流	同世代との交流	公園清掃、美化活動	食をつうじた交流	餅つき等	季節の行事（夏祭り、餅つき等）	勉強を教えてもらおう・教える	音楽・スポーツを楽しむ交流	地元の学校との交流	年代・性別などが限定されている交流	介護者の交流	防災・減災のための交流	その他
全体	1201	17.0	39.4	20.6	19.8	17.2	22.3	13.0	7.5	11.2	18.0	16.3	15.6	23.1	10.7	29.7	6.7	5.2	6.4	23.8	4.4	6.7
問44 年齢 (年代別)																						
20歳未満	16	12.5	18.8	6.3	18.8	25.0	25.0	25.0	6.3	18.8	25.0	12.5	18.8	12.5	31.3	50.0	12.5	6.3	0.0	12.5	12.5	0.0
20～30歳未満	86	11.6	18.6	4.7	18.6	29.1	19.8	18.6	10.5	12.8	24.4	9.3	20.9	31.4	20.9	40.7	11.6	19.8	4.7	23.3	4.7	1.2
30～40歳未満	115	15.7	31.3	9.6	33.9	62.6	32.2	50.4	23.5	18.3	23.5	13.9	26.1	53.0	19.1	40.0	20.0	10.4	1.7	29.6	1.7	2.6
40～50歳未満	201	12.4	31.8	10.4	17.9	23.4	28.4	12.9	7.5	10.4	10.9	15.9	20.4	30.3	10.9	32.8	6.0	5.5	7.5	22.4	3.0	6.0
50～60歳未満	178	12.9	34.8	17.4	20.2	12.9	28.1	6.7	6.2	12.4	15.7	16.9	11.8	16.9	11.2	32.6	7.9	2.8	7.3	30.9	4.5	5.6
60～70歳未満	193	15.5	53.9	28.0	19.2	8.3	22.3	7.3	3.6	15.0	13.0	20.7	13.5	16.6	11.9	30.1	4.1	1.0	6.7	20.7	6.2	5.7
70～80歳未満	280	20.0	50.0	30.4	21.1	5.0	16.4	6.1	5.0	7.5	22.1	17.5	12.9	17.9	3.6	23.6	3.2	3.9	7.5	23.2	4.3	7.9
80歳以上	109	33.0	38.5	32.1	9.2	2.8	7.3	6.4	3.7	5.5	22.9	13.8	10.1	11.0	6.4	14.7	0.9	2.8	7.3	20.2	5.5	13.8

問14 あなたは、活動するならどのような場所でしてみたいと思いますか。（〇はいくつでも）

・活動してみた場所としては、「歩いて行ける範囲の町内・自治会館」58.0%、「地区センター、地域ケアプラザ」40.8%、「近くの公園」30.9%の順に多くなっている。いずれも、身近な場所が上位に来ている。



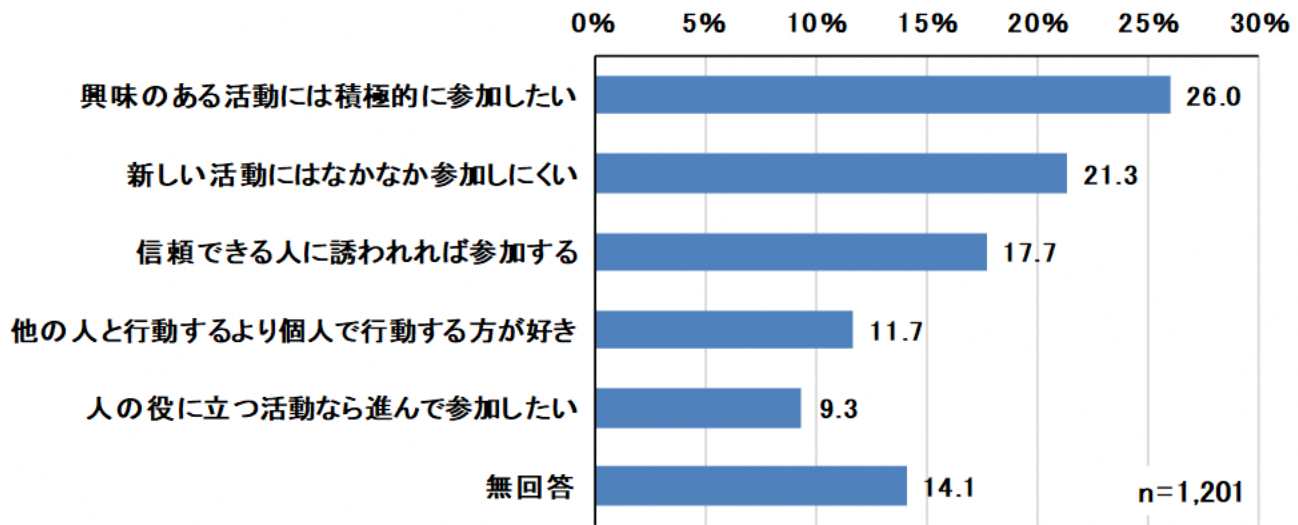
■ 年齢別 活動してみたい場所（問14×問44）

- ・20歳未満では「近くの公園」、20～30歳未満では「カフェ風の空間」、それ以外の世代では「歩いて行ける範囲の町内・自治会館」が最も多くなっている。
- ・20歳未満で「近くの公園」「文化・歴史的施設」、20～30歳未満で「カフェ風の空間」、30～40歳未満で「近くの公園」「学校、コミュニティハウス」「カフェ風の空間」の数値が全体値よりも10ポイント以上上回っている。

		合計	問14 活動してみたい場所											
			内歩いて行ける範囲の町内・自治会館	近くの公園	地区センター、地域ケアプラザ	学校、コミュニティハウス	文化・歴史的施設	古民家風の建物	個人宅の活用（住み開きの家）	カフェ風の空間	空き家・店舗の活用	自然が豊かな場所	その他	無回答
	全体	1201	58.0	30.9	40.8	24.6	12.3	15.1	2.8	24.1	11.6	30.7	2.6	5.8
問44 年齢（年代別）	20歳未満	16	25.0	43.8	31.3	25.0	37.5	18.8	12.5	31.3	12.5	31.3	0.0	6.3
	20～30歳未満	86	48.8	31.4	41.9	22.1	10.5	20.9	4.7	51.2	14.0	22.1	1.2	1.2
	30～40歳未満	115	67.0	59.1	43.5	46.1	15.7	19.1	1.7	35.7	17.4	33.9	0.0	5.2
	40～50歳未満	201	52.7	28.9	42.8	32.3	13.4	21.4	4.0	33.3	11.4	26.9	1.0	3.5
	50～60歳未満	178	56.7	29.8	44.4	27.5	16.9	19.7	2.8	28.1	16.3	30.3	4.5	5.6
	60～70歳未満	193	58.5	29.0	47.2	24.9	12.4	16.1	2.6	18.1	12.4	34.7	3.1	3.1
	70～80歳未満	280	64.6	26.4	38.6	15.0	8.9	8.2	1.1	10.7	6.8	36.4	3.2	5.4
	80歳以上	109	57.8	22.0	24.8	12.8	7.3	4.6	4.6	10.1	8.3	23.9	2.8	18.3

問15 あなたは活動への参加に関してどのように感じますか。(〇はひとつ)

- ・活動への参加に関しては、「興味のある活動には積極的に参加したい」26.0%が最も多くなっている。次いで、「新しい活動にはなかなか参加しにくい」21.3%、「信頼できる人に誘われれば参加する」17.7%の順になっている。



■ 年齢別 活動への参加に関してどのように感じるか (問15×問44)

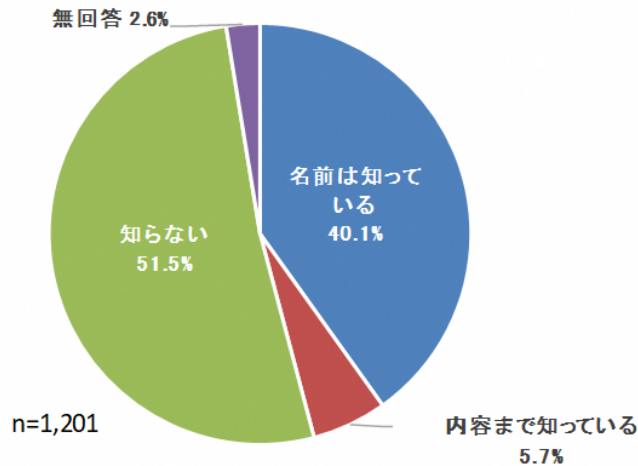
- ・20歳未満、20～30歳未満、40～50歳未満では「信頼できる人に誘われれば参加する」、30～40歳未満、50～60歳未満では「新しい活動にはなかなか参加しにくい」、60～70歳未満、70～80歳未満、80歳以上では「興味のある活動には積極的に参加したい」が最も多くなっている。
- ・20歳未満、20～30歳未満、40～50歳未満で「信頼できる人に誘われれば参加する」、50～60歳未満で「新しい活動にはなかなか参加しにくい」の数値が全体より10ポイント以上上回っている。

		問15 活動への参加に関してどのように感じるか						
		合計	極興 味の 参 加 し た 動 機 に は 積	進 人 の 役 に 立 つ 活 動 な ら	れ 信 頼 で 可 信 に 誘 わ れ	か 新 参 加 し 活 動 に 動 機 は な か な	き 個 人 の 行 動 を 好 む	他 の 人 と 行 動 す る 方 が よ り
	全体	1201	26.0	9.3	17.7	21.3	11.7	14.1
問44 年齢 (年代別)	20歳未満	16	18.8	12.5	31.3	12.5	12.5	12.5
	20～30歳未満	86	23.3	12.8	27.9	22.1	9.3	4.7
	30～40歳未満	115	28.7	3.5	14.8	29.6	8.7	14.8
	40～50歳未満	201	21.9	8.5	28.9	22.4	11.4	7.0
	50～60歳未満	178	19.7	10.1	14.0	32.0	10.1	14.0
	60～70歳未満	193	31.1	8.8	15.0	15.5	15.0	14.5
	70～80歳未満	280	28.9	12.5	11.4	16.8	13.2	17.1
	80歳以上	109	30.3	6.4	13.8	17.4	9.2	22.9

4. 生活困窮者自立支援制度について

問 16 あなたは生活困窮者自立支援制度（※）についてご存じでしたか。（○はひとつ）

- 生活困窮者自立支援制度の認知度については、「知らない」が 51.5%と最も多く、次いで、「名前は知っている」40.1%、「内容まで知っている」5.7%の順になっている。「内容まで知っている」と「名前は知っている」を合わせた生活困窮者自立支援制度の認知度は全体の 5 割弱にとどまっている。



(※)生活困窮者自立支援制度とは、経済的困窮、社会的孤立、生活に関する不安などがある人を対象に、区役所や事業委託先機関等が自立に向けて、訓練を含めた就労支援、一定期間の家賃相当額の支給、家計相談、子どもの学習支援など、相談者の困り事に応じたさまざまな支援を行う制度です。(2015 年から実施)

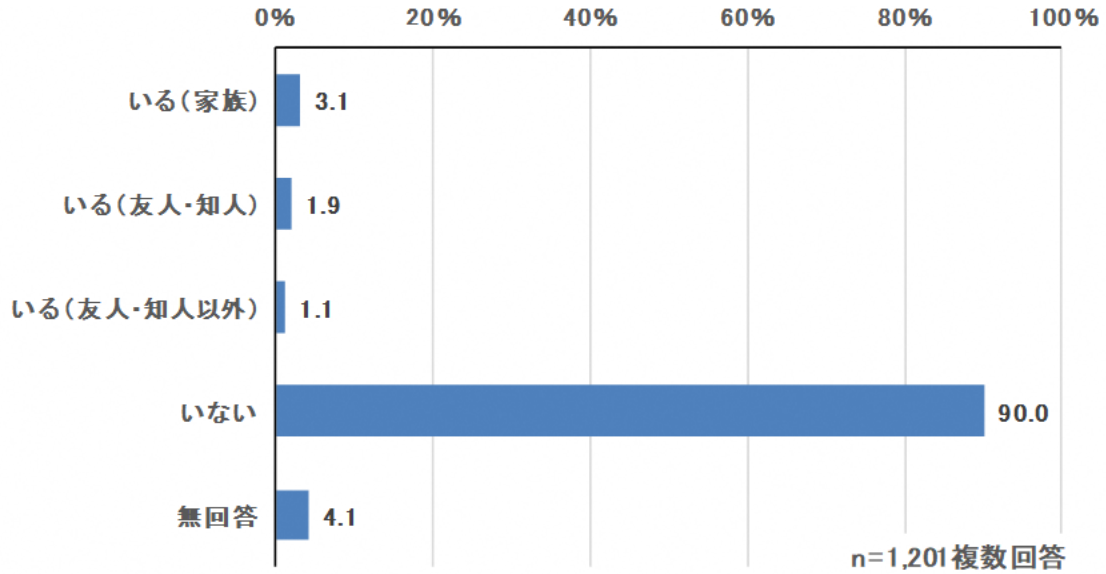
■ 年齢別 生活困窮者自立支援制度の認知度（問 16×問 44）

- 20 歳未満、20～30 歳未満、30～40 歳未満、40～50 歳未満、50～60 歳未満、60～70 歳未満では「知らない」が最も多くなっている。70～80 歳未満、80 歳未満では「名前は知っている」が最も多くなっている。
- 「内容まで知っている」と「名前は知っている」を合わせた認知度について、世代間では、世代が上がるにつれて認知度が上がる傾向になる。
- 20 歳未満、20～30 歳未満、40～50 歳未満で「知らない」、70～80 歳未満で「名前は知っている」の数値が全体より 10 ポイント以上上回っている。

		合計	問16 生活困窮者自立支援制度の認知度			
			名前は知っている	内容まで知っている	知らない	無回答
	全体	1201	40.1	5.7	51.5	2.6
問44 年齢（年代別）	20歳未満	16	18.8	0.0	81.3	0.0
	20～30歳未満	86	22.1	4.7	73.3	0.0
	30～40歳未満	115	38.3	5.2	54.8	1.7
	40～50歳未満	201	31.3	4.5	64.2	0.0
	50～60歳未満	178	39.9	2.8	56.2	1.1
	60～70歳未満	193	43.5	8.3	47.2	1.0
	70～80歳	280	52.1	7.1	38.2	2.5
	80歳以上	109	40.4	7.3	39.4	12.8

問17 あなたは生活困窮者自立支援制度をすすめたいと思う人がいますか。(〇はいくつでも)

- ・生活困窮者自立支援制度を進めたい人については、「いない」90.0%が最も多く、全体の9割を占めている。「いる」と回答した6.1%の中では、家族が最も多く3.1%となっている。



■ 年齢別 生活困窮者自立支援制度をすすめたい人 (問17×問44)

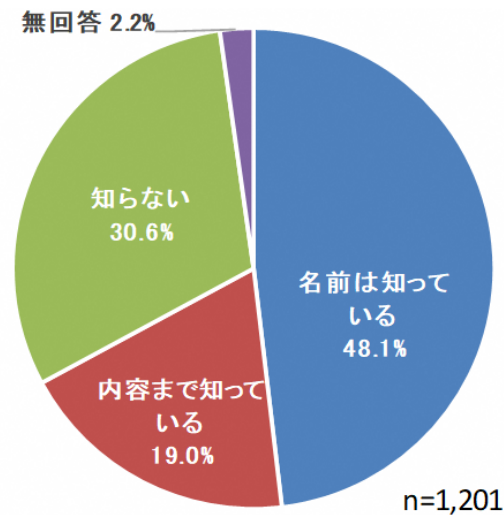
- ・すべての世代において「知らない」が最も多くなっており、特に20歳未満では100%となっている。

	合計	問17 生活困窮者自立支援制度をすすめたいと思う人がいるか					
		いる(家族)	いる(友人・知人)	いる(友人・知人以外)	いない	無回答	
全体	1201	3.1	1.9	1.1	90.0	4.1	
問44 年齢(年代別)	20歳未満	16	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	20～30歳未満	86	4.7	2.3	0.0	93.0	0.0
	30～40歳未満	115	2.6	0.9	0.0	95.7	0.9
	40～50歳未満	201	3.0	1.5	1.5	93.0	1.0
	50～60歳未満	178	2.8	2.8	1.7	90.4	2.8
	60～70歳未満	193	3.1	3.6	0.5	88.1	4.7
	70～80歳	280	3.2	1.1	1.8	90.4	3.6
80歳以上	109	2.8	1.8	0.9	80.7	14.7	

5. 成年後見制度について

問 18 あなたは成年後見制度（※）についてご存じでしたか。（〇はひとつ）

- ・成年後見制度の認知度については、「名前は知っている」が 48.1%と最も多く、次いで、「知らない」30.6%、「内容まで知っている」19.0%の順になっている。
- ・「内容まで知っている」と「名前は知っている」を合わせた成年後見制度の認知度については、全体の7割弱となっている。



(※)成年後見制度とは、認知症や知的障害、精神障害により判断能力が不十分なため、契約等の法律行為を行えない人を後見人等が代理し、必要な契約等を締結したり財産を管理したりして本人の保護を図るものです。

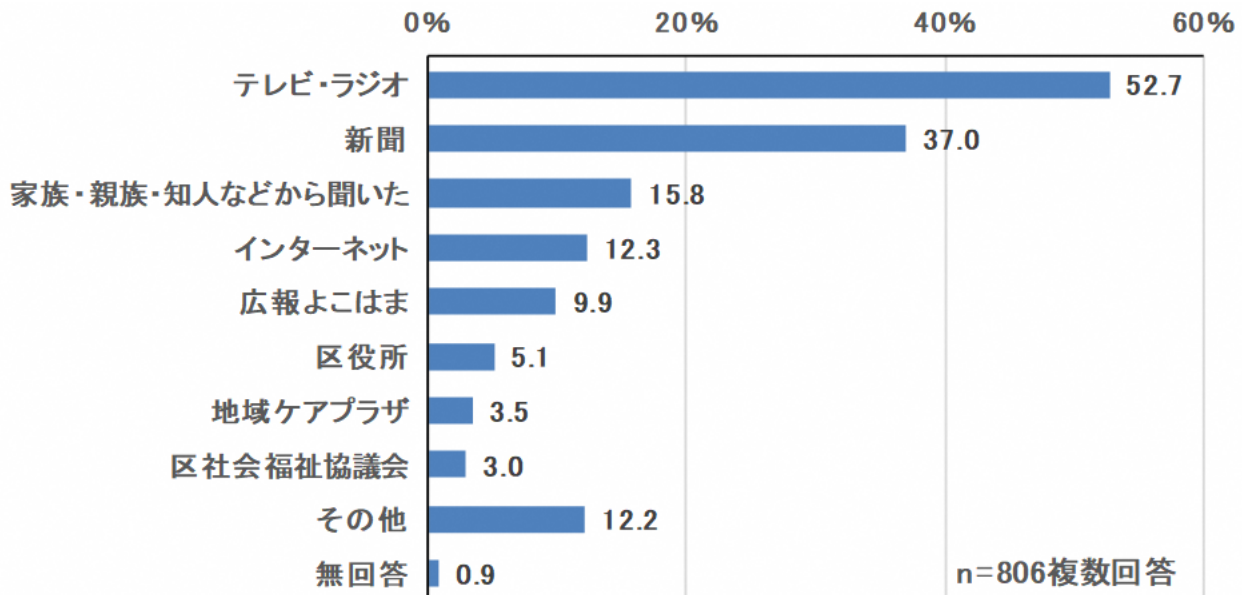
■ 年齢別 成年後見制度の認知度（問 18×問 44）

- ・20歳未満、20～30歳未満、30～40歳未満では「知らない」が最も多くなっている。それ以降の世代では「名前は知っている」が最も多くなっている。
- ・「内容まで知っている」と「名前は知っている」を合わせた認知度について、世代間では、世代が上がるにつれて認知度が上がる傾向にある。
- ・20歳未満、20～30歳未満、30～40歳未満で「知らない」、60～70歳未満で「内容まで知っている」、70～80歳で「名前は知っている」の数値が全体より10%以上上回っている。

		合計	問18 成年後見制度の認知度			
			名前は知っている	内容まで知っている	知らない	無回答
全体		1201	48.1	19.0	30.6	2.2
問44 年齢（年代別）	20歳未満	16	25.0	0.0	75.0	0.0
	20～30歳未満	86	27.9	14.0	58.1	0.0
	30～40歳未満	115	38.3	12.2	49.6	0.0
	40～50歳未満	201	45.3	13.9	39.8	1.0
	50～60歳未満	178	46.6	27.5	25.3	0.6
	60～70歳未満	193	45.1	30.1	23.3	1.6
	70～80歳	280	62.9	17.1	17.5	2.5
	80歳以上	109	56.0	12.8	22.0	9.2

問 19 あなたは成年後見制度をどのように知りましたか。(問 18 で「1 名前は知っている」「2 内容まで知っている」に回答された方、○はいくつでも)

- ・成年後見制度についてしったきっかけについては、「テレビ・ラジオ」52.7%が最も多く、全体の5割以上を占めている。次いで、「新聞」37.0%、「家族・親族・知人などから聞いた」15.8%の順になっている。



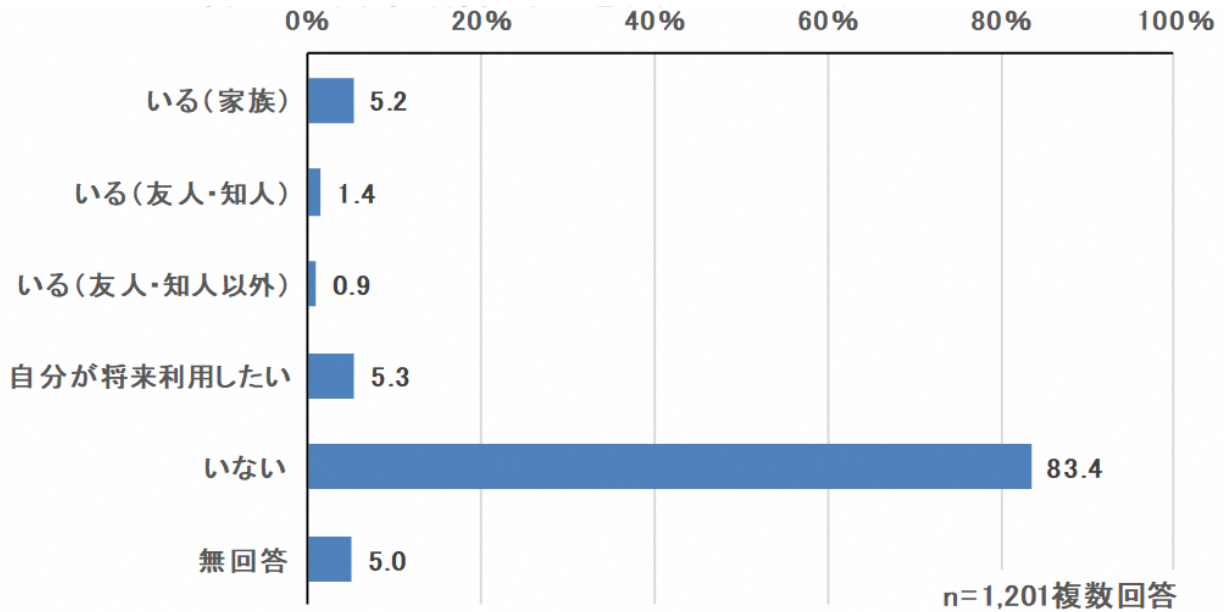
■ 年齢別 生活困窮者自立支援制度をすすめたい人 (問 19×問 44)

- ・20歳未満では「新聞」、20～30歳未満では「テレビ・ラジオ」と「その他」が同率、その他の世代では「テレビ・ラジオ」が最も多くなっている。
- ・20歳未満で「新聞」「インターネット」「その他」、20～30歳未満、で「インターネット」「その他」30～40歳未満で「インターネット」、70～80歳未満、80歳以上で「新聞」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

		合計	問19 成年後見制度をどのように知ったか									
			テレビ・ラジオ	新聞	広報よこはま	インターネット	家族・親族・知人などから聞いた	区役所	区社会福祉協議会	地域ケアプラザ	その他	無回答
問44 年齢 (年代別)	全体	806	52.7	37.0	9.9	12.3	15.8	5.1	3.0	3.5	12.2	0.9
	20歳未満	4	25.0	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	20～30歳未満	36	38.9	5.6	0.0	27.8	19.4	2.8	0.0	0.0	38.9	0.0
	30～40歳未満	58	55.2	12.1	1.7	25.9	10.3	1.7	1.7	1.7	19.0	0.0
	40～50歳未満	119	47.1	17.6	5.0	20.2	18.5	3.4	2.5	0.8	18.5	0.0
	50～60歳未満	132	53.8	33.3	5.3	14.4	19.7	7.6	0.8	3.0	13.6	0.8
	60～70歳未満	145	53.8	38.6	11.0	11.0	20.0	4.1	3.4	5.5	11.0	1.4
	70～80歳	224	57.1	55.4	16.5	5.4	10.7	6.3	4.9	3.6	5.4	1.3
	80歳以上	75	56.0	60.7	16.0	1.3	10.7	6.7	2.7	6.7	4.0	1.3

問 20 あなたは成年後見制度の利用をすすめたいと思う人がいますか。(〇はいくつでも)

- ・成年後見制度の利用を進めたい人については、「いない」83.4%が最も多く、全体の8割強を占めている。次いで「自分が将来利用したい」5.3%、「いる(家族)」5.2%の順になっている。



■ 年齢別 成年後見制度の利用をすすめたい人 (問 20×問 44)

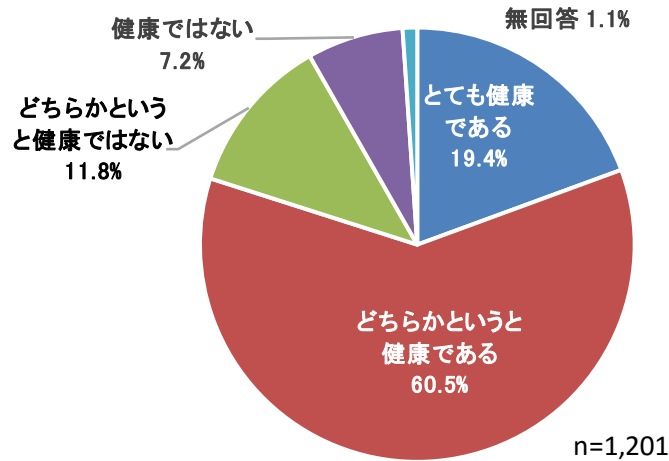
- ・すべての世代において「いない」が最も多くなっている。
- ・30～40歳未満で「いない」の数値が全体より10ポイント以上上回っている。

	合計	問20 成年後見制度の利用をすすめたいと思う人がいるか						
		いる(家族)	いる(友人・知人)	いる(友人・知人以外)	自分が将来利用したい	いない	無回答	
全体	1201	5.2	1.4	0.9	5.3	83.4	5.0	
問44 年齢(年代別)	20歳未満	16	0.0	0.0	0.0	6.3	81.3	12.5
	20～30歳未満	86	1.2	1.2	2.3	4.7	90.7	0.0
	30～40歳未満	115	3.5	0.0	0.0	1.7	94.8	0.9
	40～50歳未満	201	4.5	2.5	1.0	3.0	86.1	3.5
	50～60歳未満	178	8.4	0.0	1.1	7.9	81.5	3.4
	60～70歳未満	193	5.7	0.0	0.0	6.7	84.5	4.7
	70～80歳	280	4.3	2.5	1.1	5.4	82.9	5.0
	80歳以上	109	7.3	3.7	1.8	8.3	67.9	13.8

6. 健康づくりについて

問 21 あなたの現在の健康状態を教えてください。(〇はひとつ)

- 現在の健康状態については、「どちらかという健康である」が60.5%で最も多く、次いで、「とても健康である」19.4%、「どちらかという健康ではない」11.8%の順になっている。「とても健康である」と「どちらかという健康である」を合わせると、全体の約8割が健康であると回答している。



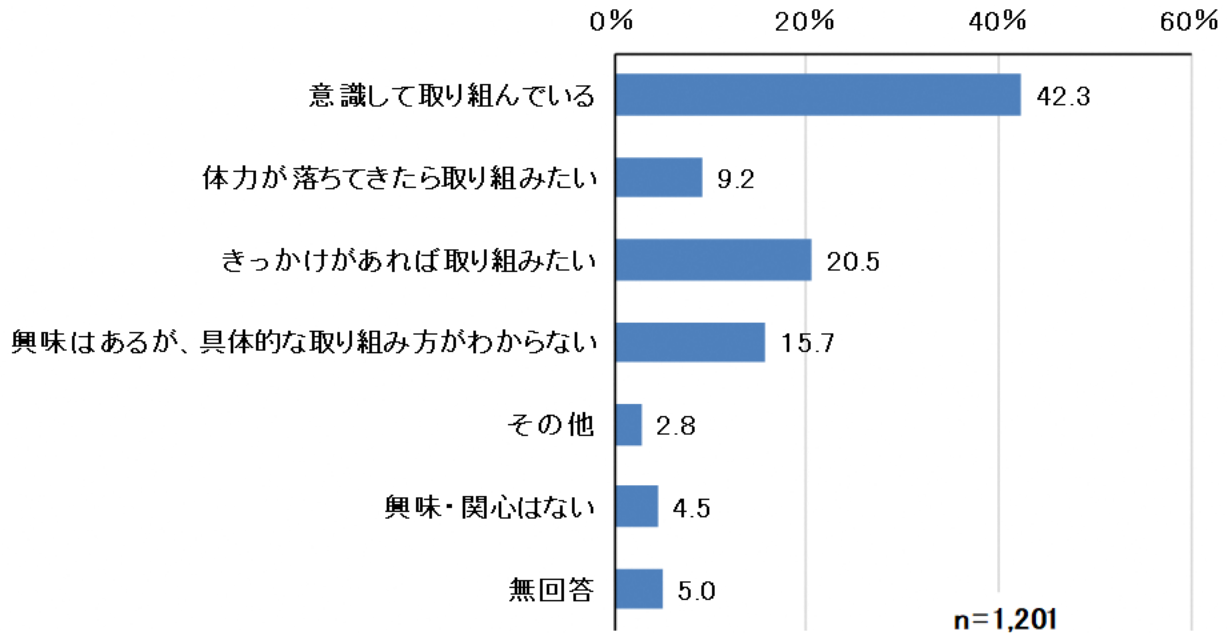
■ 男女・年齢別 現在の健康状態 (問 21×問 43, 44)

- 男女、すべての世代において「どちらかという健康である」が最も多くなっている(20歳未満のみ、「とても健康である」と「どちらかという健康である」が同率で最も多くなっている。)
- 20歳未満、20～30歳未満、30～40歳未満で「とても健康である」、50～60歳未満で「どちらかという健康である」、80歳以上で「どちらかという健康ではない」「健康ではない」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

		合計	問21 現在の健康状態				
			とても健康である	どちらかという健康である	どちらかという健康ではない	健康ではない	無回答
	全体	1201	19.4	60.5	11.8	7.2	1.1
問43 性別	男性	502	20.7	59.4	12.7	6.6	0.6
	女性	685	18.8	61.9	11.2	7.3	0.7
問44 年齢(年代別)	20歳未満	16	43.8	43.8	12.5	0.0	0.0
	20～30歳未満	86	45.3	46.5	4.7	3.5	0.0
	30～40歳未満	115	33.9	57.4	7.0	1.7	0.0
	40～50歳未満	201	26.9	61.2	9.5	2.5	0.0
	50～60歳未満	178	15.2	70.8	7.9	5.6	0.6
	60～70歳未満	193	13.5	68.9	12.4	4.7	0.5
	70～80歳	280	11.4	61.8	15.4	10.0	1.4
	80歳以上	109	6.4	45.9	22.9	22.9	1.8

問22 あなたは健康づくりへの取組についてどのように考えていますか。(〇はひとつ)

・健康づくりへの取組については、「意識的に取り組んでいる」が42.3%で最も多く、次いで、「きっかけがあれば取り組みたい」20.5%、「興味はあるが、具体的な取組方法がわからない」15.7%の順になっている。現在意識的に取り組んでいるのは全体の約4割であり、「体力が落ちてきたら取り組みたい」「きっかけがあれば取り組みたい」「興味はあるが、具体的な取組方法がわからない」を合わせると、全体の9割弱が健康づくりへの取組に対して関心を持っている。



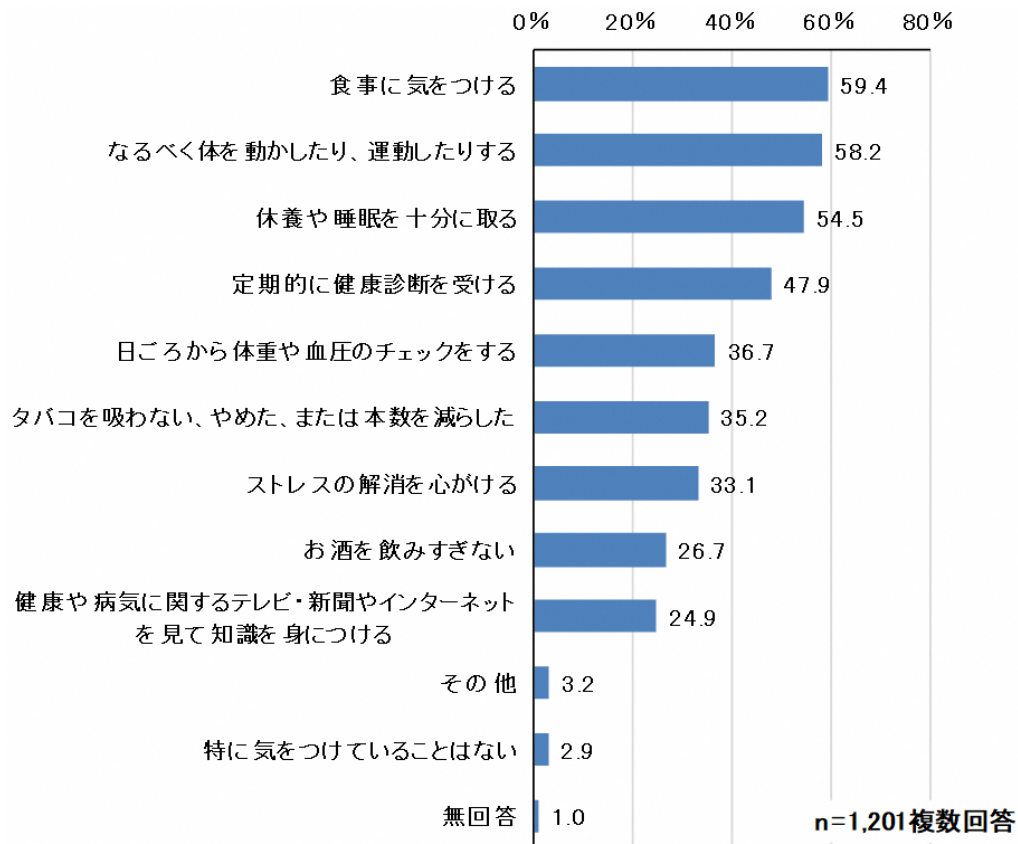
■ 男女・年齢別 健康づくりへの取組 (問22×問43, 44)

- ・男女ともに、また20歳未満を除くすべての世代において「意識的に取り組んでいる」が最も多くなっている(20~30歳未満のみ、「意識的に取り組んでいる」と「きっかけがあれば取り組みたい」が同率で最も多くなっている。)。20歳未満では「きっかけがあれば取り組みたい」が最も多くなっている。
- ・20歳未満で「きっかけがあれば取り組みたい」、70~80歳未満で「意識的にして取り組んでいる」の数値が全体より10ポイント以上上回っている。

		合計	問22 健康づくりへの取組についての考え						
			意識して取り組んでいる	体力が落ちてきたら取り組みたい	きっかけがあれば取り組みたい	興味はあるが、具体的な取組方法がわからない	その他	興味・関心はない	無回答
全体		1201	42.3	9.2	20.5	15.7	2.8	4.5	5.0
問43 性別	男性	502	49.2	9.6	17.7	13.9	2.0	4.0	3.6
	女性	685	37.7	8.8	22.9	17.1	3.5	4.8	5.3
問44 年齢(年代別)	20歳未満	16	18.8	6.3	37.5	25.0	0.0	12.5	0.0
	20~30歳未満	86	27.9	16.3	27.9	17.4	2.3	7.0	1.2
	30~40歳未満	115	31.3	13.9	24.3	25.2	0.0	2.6	2.6
	40~50歳未満	201	38.8	8.5	22.4	20.4	3.0	6.0	1.0
	50~60歳未満	178	38.2	11.8	29.2	9.0	3.4	4.5	3.9
	60~70歳未満	193	47.2	9.8	18.7	14.5	2.6	3.1	4.1
	70~80歳	280	53.9	6.1	14.3	12.9	3.2	2.9	6.8
	80歳以上	109	45.9	1.8	12.8	15.6	5.5	6.4	11.9

問23 あなたはご自身の健康のためにどのようなことに気をつけていますか。(〇はいくつでも)

・健康のために気をつけていることとしては、「食事に気を付ける」が59.4%で最も多く、次いで、「なるべく体を動かしたり、運動したりする」58.2%、「休養や睡眠を十分に取る」54.5%の順になっている。



■ 男女・年齢別 健康のために気をつけていること (問23×問43,44)

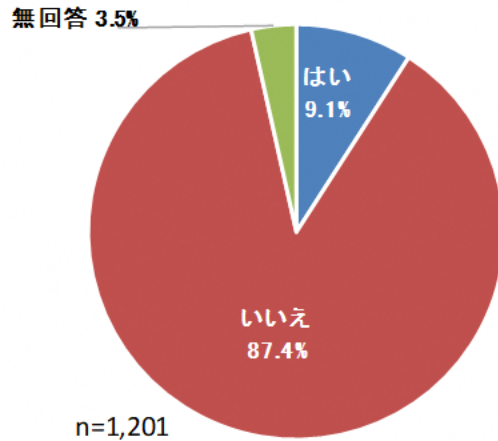
- ・男性では「なるべく体を動かしたり、運動したりする」、女性では「食事に気を付ける」が最も多くなっており、それぞれの6割強が気をつけている。
- ・20歳未満、20～30歳未満、30～40歳未満、40～50歳未満では「休養や睡眠を十分に取る」、50～60歳未満、60～70歳未満、80歳以上では「食事に気を付ける」、70～80歳未満では「なるべく体を動かしたり、運動したりする」が最も多くなっている。
- ・70～80歳未満で「なるべく体を動かしたり、運動したりする」「食事に気を付ける」「日ごろから体重や血圧のチェックをする」、80歳以上で「日ごろから体重や血圧のチェックをする」「健康や病気に関するテレビ・新聞やインターネットを見て知識を身につける」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

		問23 自身の健康のために気をつけていること													
		合計	なるべく体を動かしたりする	食事に気を付ける	休養や睡眠を十分に取る	日ごろから体重や血圧のチェックをする	定期的に健康診断を受ける	ストレスの解消を心がける	健康や病気に関するテレビ・新聞やインターネットを見て知識を身につける	タバコを吸わない、または本数を減らした	お酒を飲みすぎない	その他	特に気をつけていることはない	無回答	
	全体	1199	58.2	59.4	54.5	36.7	47.9	33.1	24.9	35.2	26.7	3.2	2.9	1.0	
問43 性別	男性	502	65.1	59.6	55.6	37.3	52.2	30.1	20.5	44.0	34.1	2.8	1.6	1.0	
	女性	683	53.7	60.0	54.0	36.6	44.9	35.7	28.4	29.3	21.7	3.5	3.8	0.3	
問44 年齢 (年代別)	20歳未満	14	50.0	57.1	64.3	7.1	0.0	35.7	21.4	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	
	20～30歳未満	86	44.2	45.3	55.8	15.1	23.3	40.7	15.1	38.4	33.7	2.3	4.7	0.0	
	30～40歳未満	115	47.8	44.3	53.9	11.3	40.9	38.3	15.7	40.0	27.8	0.0	7.0	0.0	
	40～50歳未満	201	50.2	47.8	54.7	19.9	44.3	33.3	16.9	39.3	29.4	1.0	6.0	0.0	
	50～60歳未満	178	55.1	65.7	56.7	34.3	57.3	37.6	28.7	36.5	32.0	4.5	2.2	0.6	
	60～70歳未満	193	64.8	65.3	59.1	42.0	55.4	35.8	23.8	35.2	24.4	2.1	0.5	0.0	
	70～80歳未満	280	73.2	69.6	50.4	58.6	7	52.9	27.9	31.4	33.9	23.6	5.0	1.1	1.4
	80歳以上	109	56.0	66.1	54.1	58.7	48.6	23.9	39.4	30.3	24.8	7.3	0.9	1.8	

問 24 健康づくりに役立つ体験、発見できるイベント「からだまるごと健康フェア」が毎年6月に区役所等で開催されていることを知っていましたか？（○はひとつ）

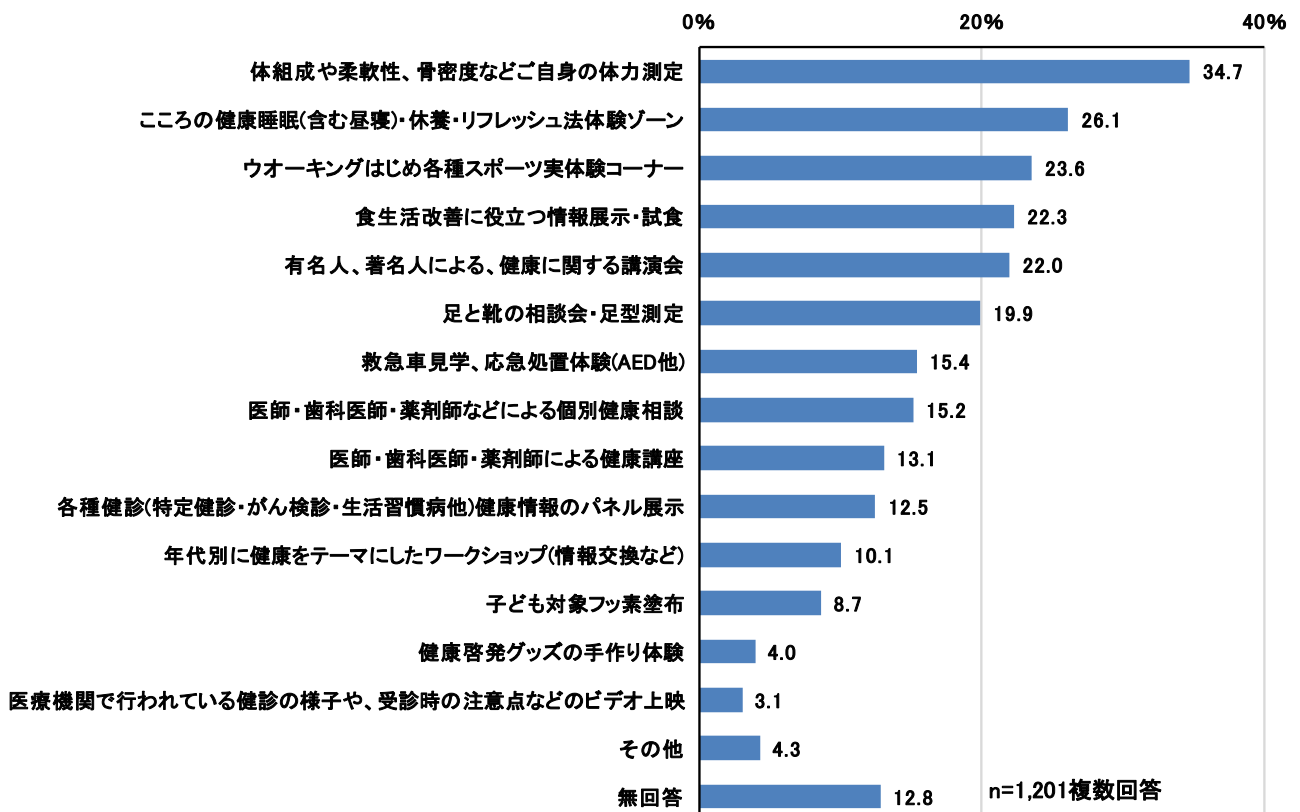
- ・「からだまるごと健康フェア」の認知度については、「いいえ」が87.4%で最も多く、イベントの認知度は全体の1割に満たない。

問24「からだまるごと健康フェア」が毎年6月に区役所等で開催されていることの認知度



問 25 区役所や公会堂で気軽に、本イベント内であなたが参加したいと考える、健康づくりに関する催事がありますか？（○はいくつでも）

- ・参加したい健康づくりに関する催事の上位5項目については、「体組成や柔軟性、骨密度などご自身の体力測定」34.7%、「こころの健康睡眠(含む昼寝)・休養・リフレッシュ法体験ゾーン」26.1%、「ウォーキングはじめ各種スポーツ実体験コーナー」23.6%、「食生活改善に役立つ情報展示・試食」22.3%、「有名人、著名人による、健康に関する講演会」22.0%の順になっている。



■ 年齢別 現在の健康状態（問 25×問 44）

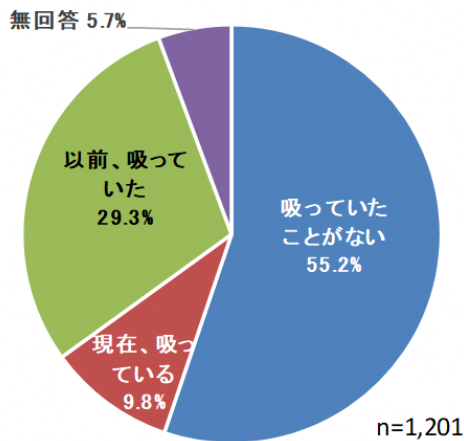
- ・20 歳未満、20～30 歳未満では「有名人、著名人による、健康に関する講演会」、30～40 歳未満では「子ども対象フッ素塗布」、40～50 歳未満以降すべての世代において「体組成や柔軟性、骨密度などご自身の体力測定」が最も多くなっている。
- ・20 歳未満で「有名人、著名人による、健康に関する講演会」「ウォーキングはじめ各種スポーツ実体験コーナー」、20～30 歳未満で「有名人、著名人による、健康に関する講演会」、30～40 歳未満で「子ども対象フッ素塗布」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		問25 区役所や公会堂で気軽に参加したい健康づくりに関する催事																					
		合計	有名人・著名人による健康に関する講演会	体組成や柔軟性、骨密度などご自身の体力測定	健康相談	医師・歯科医師・薬剤師などによる個別健康相談	医師・歯科医師・薬剤師による健康講座	慣病他健康情報のパネル展示	各種健診（特定健診・がん検診・生活習慣病他）	子ども対象フッ素塗布	食生活改善に役立つ情報展示・試食	シヨップ（健康をテーマにしたワークショップ（情報交換など））	年代別に健康をテーマにしたワーク	受診時の注意点などのビデオ上映	医療機関で行われている健診の様子や、	ウォーキングをはじめ各種スポーツ実体験コーナー	足と靴の相談会・足型測定	救急車見学、応急処置体験（AED他）	健康啓発グッズの手作り体験	リフレクシュ法体験ゾーン	こころの健康睡眠（含む昼寝）・休養	その他	無回答
全体		1201	22.0	34.7	15.2	13.1	12.5	8.7	22.3	10.1	3.1	23.6	19.9	15.4	4.0	26.1	4.3	12.8					
問44 年齢（年代別）	20歳未満	16	43.8	18.8	6.3	6.3	0.0	0.0	25.0	6.3	0.0	37.5	12.5	18.8	0.0	18.8	0.0	12.5					
	20～30歳未満	86	34.9	30.2	14.0	11.6	8.1	14.0	24.4	7.0	1.2	19.8	16.3	15.1	4.7	31.4	4.7	15.1					
	30～40歳未満	115	20.9	30.4	17.4	11.3	16.5	34.8	22.6	4.3	1.7	20.9	27.0	24.3	6.1	26.1	1.7	9.6					
	40～50歳未満	201	24.4	34.3	15.9	11.9	10.0	16.4	18.4	8.5	1.5	22.9	21.9	22.4	4.0	24.9	2.5	9.0					
	50～60歳未満	178	23.6	42.1	15.2	15.7	7.9	4.5	23.0	10.1	3.4	29.2	23.6	21.9	5.1	31.5	2.8	7.3					
	60～70歳未満	193	16.6	37.3	18.1	9.3	15.0	3.6	22.8	11.4	2.6	28.0	25.9	13.5	4.1	26.9	4.7	13.5					
	70～80歳未満	280	19.6	38.2	13.9	14.6	16.8	0.4	23.6	12.1	5.4	24.3	16.4	8.6	3.6	24.6	4.6	13.6					
	80歳以上	109	20.2	23.9	11.9	16.5	12.8	0.9	22.0	14.7	2.8	11.0	4.6	4.6	1.8	20.2	10.1	24.8					

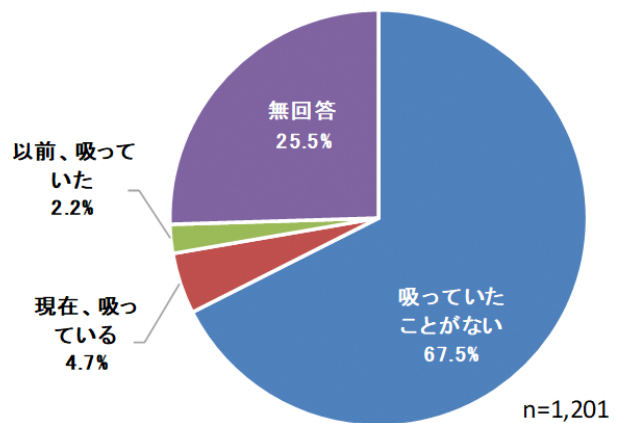
問 26 あなたの喫煙の習慣について、お聞きします。(あてはまるものに○をつけ、○をつけた方は、その時の年齢を教えてください。)

- ・喫煙習慣について、「現在、吸っている」の回答は、紙巻きたばこで9.8%、新型たばこ（加熱式・電子）で4.7%であり、現在の喫煙習慣については、紙巻きたばこは約1割、新型たばこ（加熱式・電子）は約5%程度である。
- ・喫煙を始めた年齢については、紙巻きたばこでは、20歳以下が18.5%、20～24歳が68.3%であり、紙巻きたばこ喫煙者の8割以上が24歳までにはじめるのに対して、新型たばこ（加熱式・電子）では吸い始めの時期が幅広い年齢に分かれている。一方で、たばこをやめる時期については、紙巻きたばこでも新型たばこ（加熱式・電子）でも幅広い年齢に分かれている。

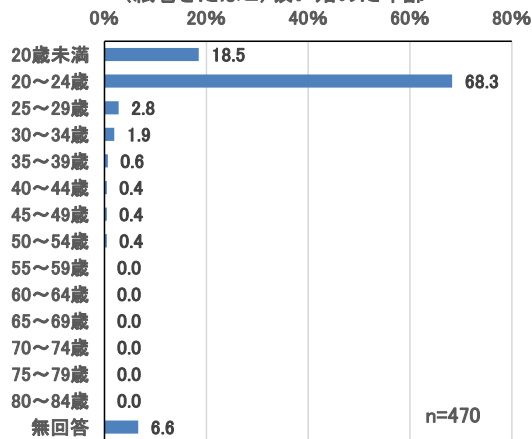
問26(紙巻きたばこ)喫煙の習慣



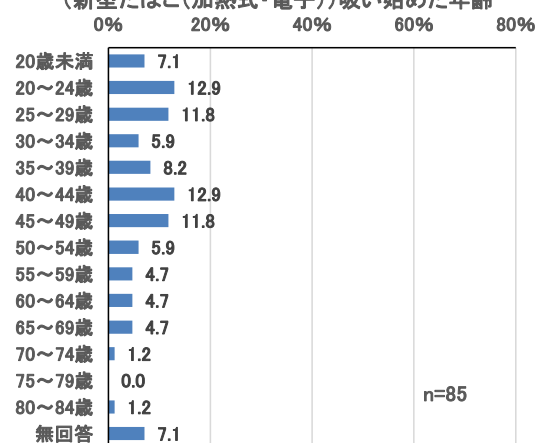
問26(新型たばこ(加熱式・電子))喫煙の習慣



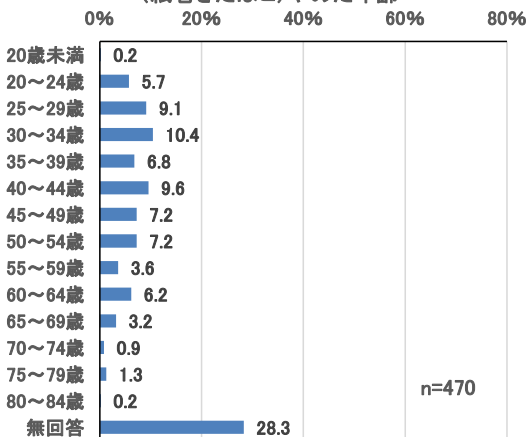
(紙巻きたばこ)吸い始めた年齢



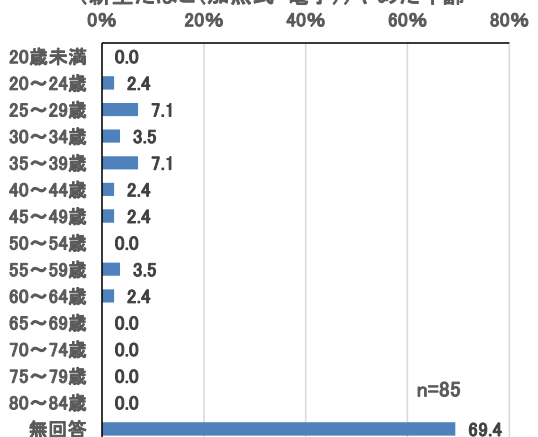
(新型たばこ(加熱式・電子))吸い始めた年齢



(紙巻きたばこ)やめた年齢



(新型たばこ(加熱式・電子))やめた年齢



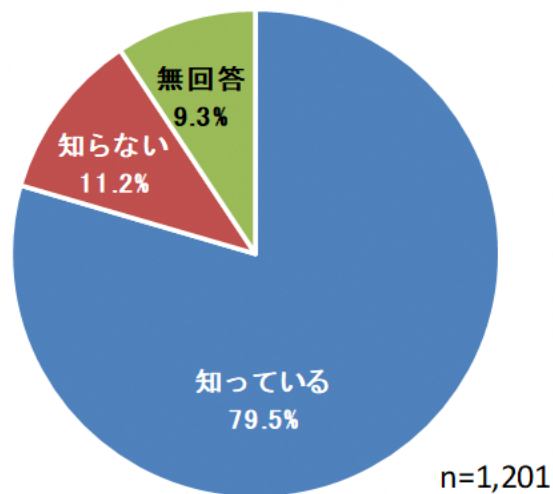
■ 男女・年齢別 喫煙習慣について（問 26×問 43）

- ・紙巻きたばこについては、男性では「以前、吸っていた」、女性では「吸っていたことがない」が最も多くなっている。一方で、新型たばこでは男女ともに「吸っていたことがない」が最も多くなっている。
- ・紙巻きたばこについては、男性で「以前、吸っていた」、女性で「吸っていたことがない」の数値が全体より 10 ポイント以上上回っている。

		合計	問26喫煙の習慣			
			吸っていたことがない	現在、吸っている	以前、吸っていた	無回答
紙巻きたばこ	全体	1201	55.2	9.8	29.3	5.7
	問43 性別 男性	502	34.1	15.3	48.2	2.4
	女性	685	71.2	5.5	15.8	7.4
新型たばこ (加熱式・電子)	全体	1201	67.5	4.7	2.2	25.5
	問43 性別 男性	502	55.2	7.2	3.8	33.9
	女性	685	77.4	3.1	1.2	18.4

問 27 受動喫煙について、お聞きします。たばこの匂いを感じたら受動喫煙（残留喫煙）があることを知っていますか。（○はひとつ）

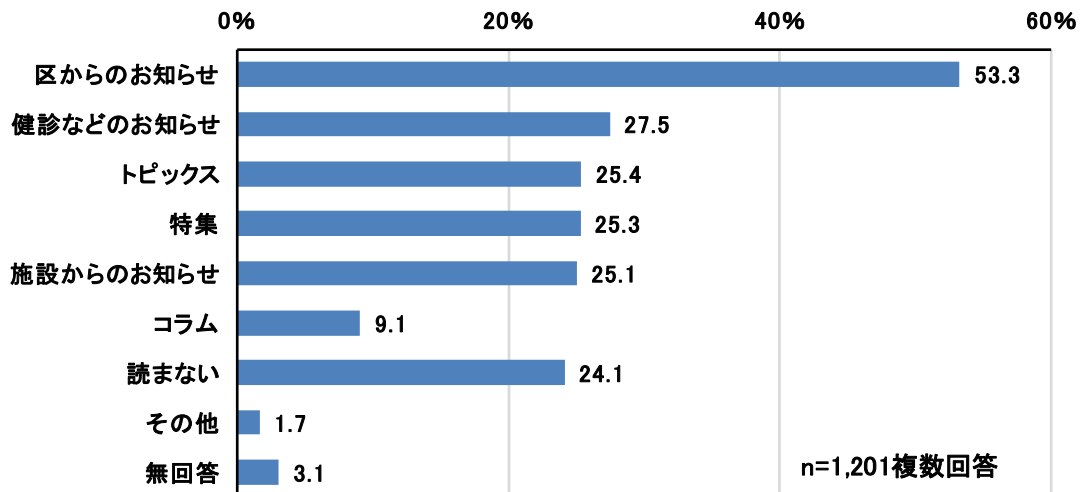
- ・「知っている」は 79.5% であり、受動喫煙の認知度については、全体の約 8 割になっている。



7. 広報よこはま瀬谷区版について

問 28 あなたが良く読む記事は何ですか。(〇はいくつでも)

- よく読む記事については、「区からのお知らせ」が 53.3%で最も多く、次いで、「健診などのお知らせ」27.5%、「トピックス」25.4%の順になっている。「読まない」は 24.1%あり、広報よこはまを読まない人が全体の約4分の1いる。



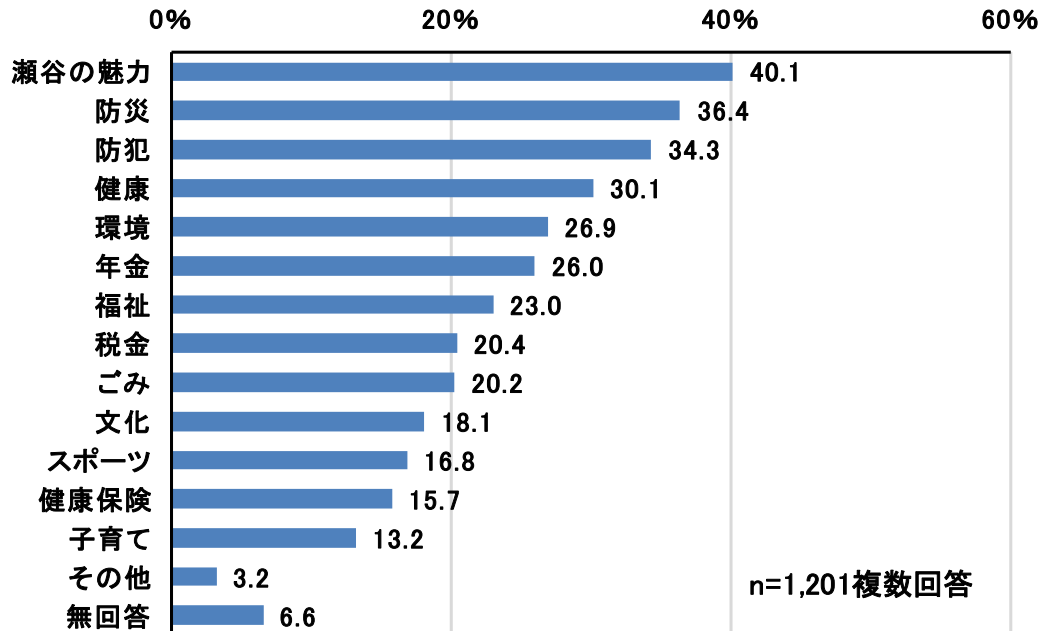
■ 年齢別 よく読む記事 (問 28×問 44)

- 年齢別では、「読まない」が 20 歳未満で 87.5%、20～30 歳未満では 75.6%となっており、若い世代では広報よこはまへの関心が低い可能性がある。
- 30～40 歳未満では、「区からのお知らせ」と「読まない」が同率で最も多く、それ以降の世代では「区からのお知らせ」が最も多くなっている。
- 「区からのお知らせ」については、世代が上がるにつれて、読まれる割合が増える傾向にある。
- 20 歳未満、20～30 歳未満、40～50 歳未満で「読まない」、60～70 歳未満、70～80 歳未満で「区からのお知らせ」、80 歳以上で「区からのお知らせ」「健診などのお知らせ」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

		合計	問28 よく読む記事								
			トピックス	特集	区からのお知らせ	施設からのお知らせ	健診などのお知らせ	コラム	読まない	その他	無回答
	全体	1201	25.4	25.3	53.3	25.1	27.5	9.1	24.1	1.7	3.1
問43 性別	男性	502	30.3	23.3	51.0	21.3	22.5	7.6	26.7	2.2	1.8
	女性	685	22.0	26.9	55.6	28.0	31.5	10.4	22.3	1.3	3.2
問44 年齢 (年代別)	20歳未満	16	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	0.0	87.5	6.3	0.0
	20～30歳未満	86	10.5	10.5	14.0	8.1	8.1	5.8	75.6	1.2	0.0
	30～40歳未満	115	24.3	24.3	30.4	24.3	27.8	7.0	30.4	3.5	1.7
	40～50歳未満	201	23.4	24.4	38.3	19.9	22.4	7.5	34.3	2.0	1.0
	50～60歳未満	178	34.3	28.1	52.2	26.4	21.9	7.9	21.9	0.6	2.2
	60～70歳未満	193	24.9	24.9	63.7	25.4	30.6	7.8	16.1	1.0	4.7
	70～80歳	280	29.6	28.9	75.7	34.6	36.4	12.9	6.8	1.4	3.2
	80歳以上	109	22.9	31.2	76.1	25.7	39.4	14.7	10.1	2.8	4.6

問 29 あなたが広報よこはま瀬谷区版で読みたい・興味がある分野の情報は何ですか。(〇はいくつでも)

- ・ 広報よこはま瀬谷区版で読みたい・興味のある分野の情報については、「瀬谷の魅力」が 40.1%で最も多く、次いで、「防災」36.4%、「防犯」34.3%、「健康」30.1%、「環境」26.9%の順になっている。



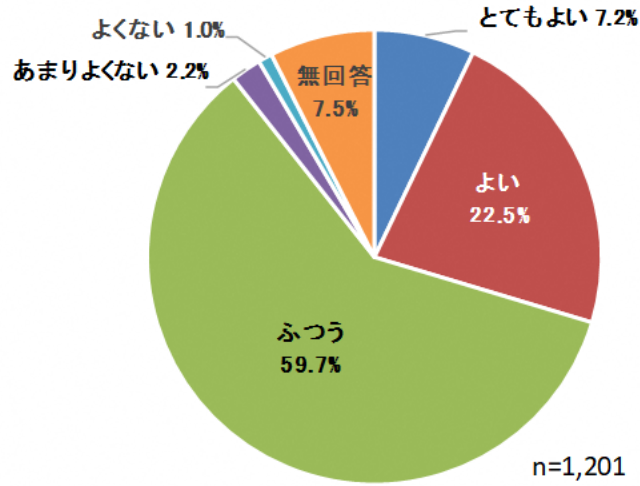
■ 年齢別 広報よこはま瀬谷区版で読みたい・興味がある分野の情報 (問 29×問 44)

- ・ 20歳未満、30～40歳未満では「スポーツ」、20～30歳未満では「税金」、40～50歳未満、60～70歳未満、70～80歳未満では「瀬谷の魅力」、50～60歳未満、80歳以上では「防災」が最も多くなっている。
- ・ 20歳未満で「スポーツ」、20～30歳未満で「税金」、30～40歳未満で「子育て」、80歳以上で「福祉」の数値が全体値を10ポイント上回っている。

	合計	問29 広報よこはま瀬谷区版で読みたい・興味がある分野の情報														
		瀬谷の魅力	防災	防犯	環境	ごみ	税金	健康保険	年金	子育て	福祉	健康	文化	スポーツ	その他	無回答
全体	1201	40.1	36.4	34.3	26.9	20.2	20.4	15.7	26.0	13.2	23.0	30.1	18.1	16.8	3.2	6.6
問44 年齢 (年代別)																
20歳未満	16	18.8	18.8	18.8	0.0	12.5	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	12.5	18.8	31.3	0.0	18.8
20～30歳未満	86	26.7	31.4	24.4	14.0	12.8	32.6	15.1	23.3	20.9	9.3	19.8	17.4	16.3	4.7	3.5
30～40歳未満	115	39.1	30.4	38.3	28.7	20.0	29.6	17.4	19.1	60.9	13.0	16.5	7.8	25.2	1.7	6.1
40～50歳未満	201	38.8	31.8	32.8	24.9	20.4	17.9	11.4	17.4	22.4	17.4	26.4	15.4	23.9	4.5	3.5
50～60歳未満	178	42.1	43.8	41.6	34.3	24.2	19.7	14.0	27.0	7.9	25.8	30.3	25.3	21.9	4.5	7.9
60～70歳未満	193	41.5	34.2	27.5	23.3	21.8	18.1	16.1	33.2	3.6	25.9	35.2	14.5	14.5	4.7	6.7
70～80歳未満	280	46.4	38.6	35.7	32.9	17.9	19.3	20.0	31.8	0.7	28.9	36.8	19.3	10.4	2.5	5.4
80歳以上	109	41.3	45.9	40.4	23.9	24.8	18.3	15.6	27.5	0.0	33.0	39.4	24.8	7.3	0.0	7.3

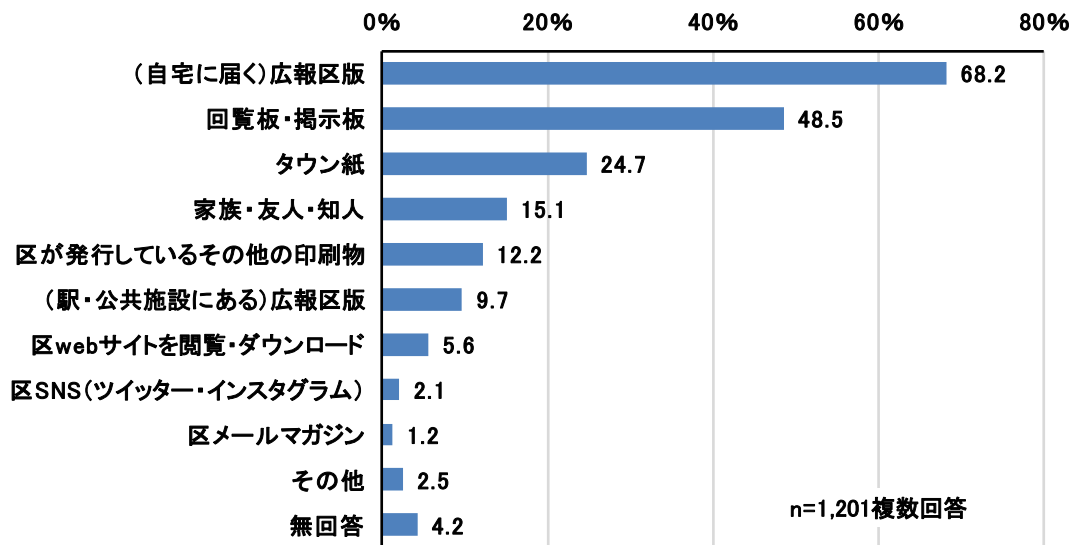
問 30 紙面のデザインや文字の体裁などについて、どのように感じましたか。(〇はひとつ)

- ・広報よこはま瀬谷区版のデザインや文字の体裁について、「ふつう」が 59.7%で最も多くなっている。次いで、「よい」22.5%、「とてもよい」7.2%の順になっている。
- ・紙面のデザインや文字の体裁について、「ふつう」が全体の約6割、「とてもよい」と「よい」を合わせると約3割が“よい”としている。



問31 あなたは区の情報を、普段どのような媒体から得ていますか。(〇はいくつでも)

- ・普段、区の情報を得る媒体としては、「(自宅に届く)広報区版」68.2%が最も多くなっている。次いで、「回覧板・掲示板」48.5%、「タウン紙」24.7%の順になっている。
- ・普段の区の情報を得る媒体としては、全体の約7割が広報区版を利用している。



■ 年齢別 普段、区の情報を得る媒体 (問31×問44)

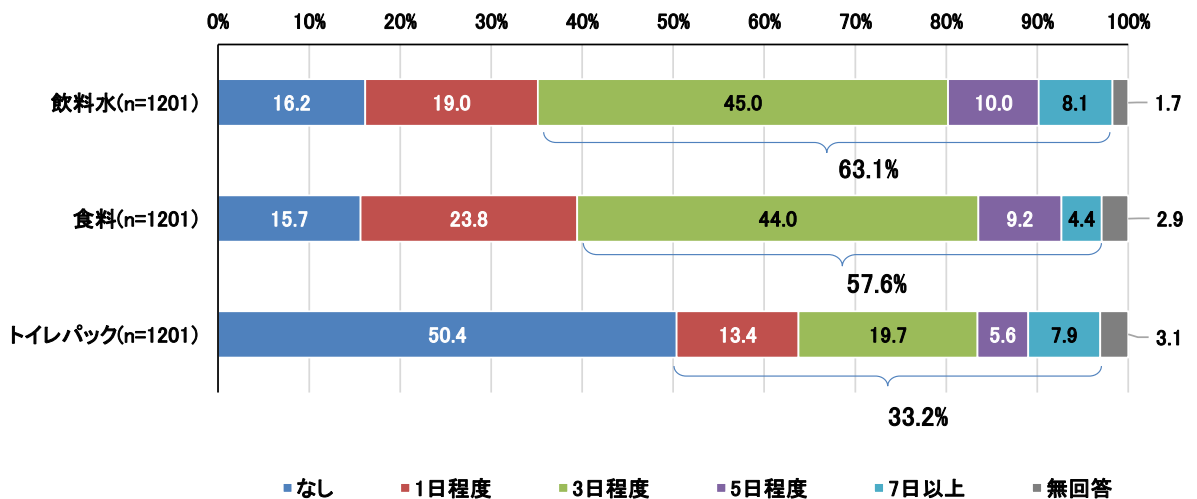
- ・20歳未満、20～30歳未満では「家族・友人・知人」、それ以降の世代では「(自宅に届く)広報区版」が最も多くなっている。
- ・20歳未満、20～30歳未満で「家族・友人・知人」、30～40歳未満で「区webサイトを閲覧・ダウンロード」、70～80歳未満で「(自宅に届く)広報区版」「回覧板・掲示板」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

		問31 普段、区の情報得る媒体											
		合計	版(自宅に届く)広報区	版(駅・公共施設にある)広報区	区webサイトを閲覧	区メールマガジン	区SNS(ツイッター・インスタグラム)	区が発行しているその他の印刷物	回覧板・掲示板	タウン紙	家族・友人・知人	その他	無回答
	全体	1201	68.2	9.7	5.6	1.2	2.1	12.2	48.5	24.7	15.1	2.5	4.2
問44 年齢(年代別)	20歳未満	16	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	56.3	0.0	0.0
	20～30歳未満	86	29.1	11.6	8.1	0.0	5.8	5.8	23.3	8.1	38.4	5.8	7.0
	30～40歳未満	115	53.0	10.4	15.7	0.9	6.1	8.7	44.3	11.3	18.3	5.2	4.3
	40～50歳未満	201	62.2	9.0	8.5	2.0	3.5	6.0	37.8	20.9	19.4	2.5	4.5
	50～60歳未満	178	68.0	10.7	6.2	2.2	0.6	8.4	52.8	24.7	12.9	1.7	3.9
	60～70歳未満	193	76.2	12.4	4.1	1.0	1.0	13.0	55.4	27.5	11.9	2.6	3.6
	70～80歳未満	280	87.9	6.4	1.4	1.4	0.4	19.6	60.4	33.2	8.2	1.8	2.1
	80歳以上	109	75.2	9.2	1.8	0.0	1.8	19.3	50.5	33.0	7.3	0.9	4.6

8. 防災について

問 32 市の防災計画では、市民の責任として3日以上¹の備蓄をお願いしていますが、あなたのご家庭では、どれくらい備蓄を行っていますか。（それぞれに○はひとつ）

- ・「飲料水」の備蓄では、「3日程度」45.0%で最も多く、次いで、「1日程度」19.0%、「なし」16.2%の順になっている。
- ・「食料」の備蓄では、「3日程度」44.0%で最も多く、次いで、「1日程度」23.8%、「なし」15.7%の順になっている。
- ・「トイレパック」の備蓄では、「なし」50.4%で最も多く、次いで、「3日程度」19.7%、「1日程度」13.4%の順になっている。
- ・「3日程度」、「5日程度」、「7日以上」を合わせた3日程度以上の備蓄をしている割合は、「飲料水」で全体の6割強（63.1%）、「食料」で全体の6割弱（57.6%）、「トイレパック」で全体の3分の1程度（33.1%）となっている。



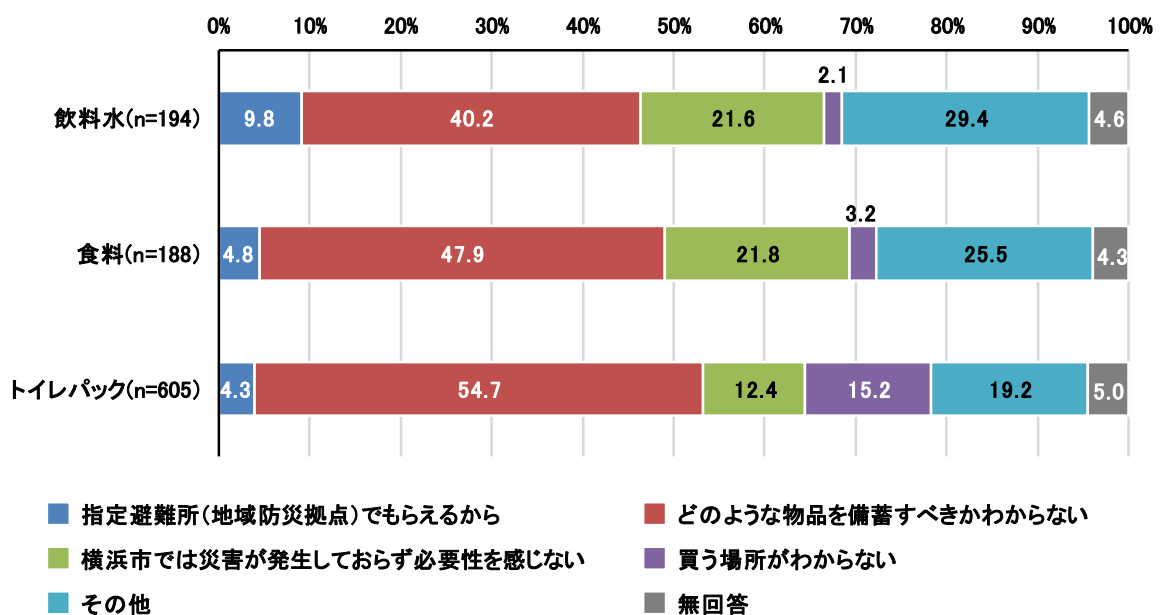
■ 年齢別 家庭での備蓄量（問32×問44）

- ・「飲料水」の備蓄量については、20歳未満では「なし」、それ以降の世代では「3日程度」が最も多くなっており、20歳未満、30～40歳未満では「なし」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。
- ・「食料」の備蓄量については、20歳未満では「なし」、40～50歳未満では「1日程度」、それ以外の世代では「3日程度」が最も多くなっており、20歳未満、30～40歳未満で「なし」、40～50歳未満で「1日程度」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。
- ・「トイレパック」の備蓄量については、すべての世代で「なし」が最も多くなっており、20歳未満で「1日程度」、30～40歳未満で「なし」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

			合計	問32 家庭での備蓄量					
				なし	1日程度	3日程度	5日程度	7日以上	無回答
飲料水	問44 年齢 (年代別)	全体	1201	16.2	19.0	45.0	10.0	8.1	1.7
		20歳未満	16	37.5	25.0	25.0	6.3	6.3	0.0
		20～30歳未満	86	25.6	22.1	37.2	9.3	5.8	0.0
		30～40歳未満	115	27.0	20.9	37.4	6.1	8.7	0.0
		40～50歳未満	201	18.4	24.4	45.3	6.0	5.0	1.0
		50～60歳未満	178	16.3	22.5	44.9	7.9	7.9	0.6
		60～70歳未満	193	11.4	15.5	52.3	10.9	8.3	1.6
		70～80歳未満	280	10.0	16.1	50.0	12.5	10.4	1.1
		80歳以上	109	12.8	15.6	36.7	19.3	10.1	5.5
食料	問44 年齢 (年代別)	全体	1201	15.7	23.8	44.0	9.2	4.4	2.9
		20歳未満	16	37.5	25.0	31.3	0.0	6.3	0.0
		20～30歳未満	86	25.6	25.6	40.7	4.7	3.5	0.0
		30～40歳未満	115	26.1	20.0	46.1	6.1	1.7	0.0
		40～50歳未満	201	14.9	37.8	36.8	5.0	4.0	1.5
		50～60歳未満	178	16.9	28.1	42.7	7.9	2.8	1.7
		60～70歳未満	193	11.9	20.7	49.2	11.4	4.1	2.6
		70～80歳未満	280	11.8	19.6	47.9	12.9	5.7	2.1
		80歳以上	109	9.2	12.8	45.0	13.8	8.3	11.0
トイレパック	問44 年齢 (年代別)	全体	1201	50.4	13.4	19.7	5.6	7.9	3.1
		20歳未満	16	50.0	25.0	18.8	0.0	6.3	0.0
		20～30歳未満	86	55.8	16.3	19.8	1.2	7.0	0.0
		30～40歳未満	115	65.2	11.3	13.9	3.5	6.1	0.0
		40～50歳未満	201	56.2	18.9	16.4	3.0	4.0	1.5
		50～60歳未満	178	57.3	11.8	23.6	3.9	1.7	1.7
		60～70歳未満	193	47.7	10.9	21.8	5.7	11.4	2.6
		70～80歳未満	280	43.2	13.6	21.8	8.9	10.7	1.8
		80歳以上	109	33.9	9.2	17.4	11.9	13.8	13.8

問 33 備蓄をしていない理由をお聞かせください（問 32 で「なし」に回答されたものについてのみ、〇はいくつでも）。

- ・「飲料水」の備蓄をしていない理由としては、「どのような物品を備蓄すべきかわからない」40.2%で最も多く、次いで、「その他」29.4%、「横浜市では災害が発生しておらず必要性を感じない」21.6%の順になっている。
- ・「食料」の備蓄をしていない理由としては、「どのような物品を備蓄すべきかわからない」47.9%で最も多く、次いで、「その他」25.5%、「横浜市では災害が発生しておらず必要性を感じない」21.8%の順になっている。
- ・「トイレパック」の備蓄をしていない理由としては、「どのような物品を備蓄すべきかわからない」54.7%で最も多く、次いで、「その他」19.2%、「買う場所がわからない」15.2%の順になっている。
- ・いずれの物品についても、「どのような物品を備蓄すべきかわからない」が全体の約4～5割を占める。



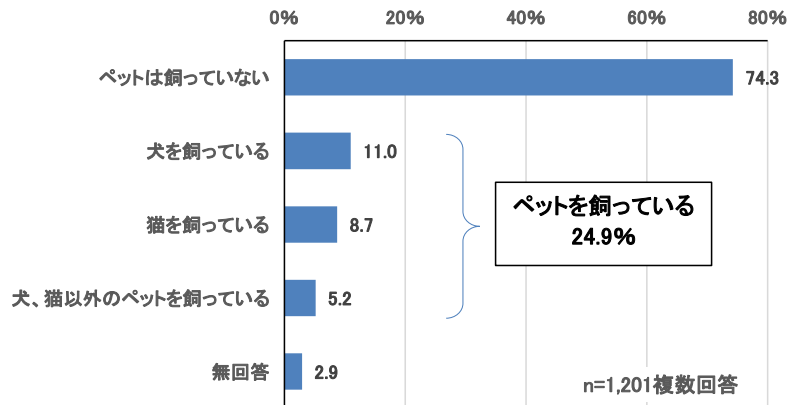
■ 年齢別 備蓄していない理由（問 33×問 44）

- ・「飲料水」の備蓄をしていない理由については、20歳未満、50～60歳未満では「その他」、20～30歳未満、30～40歳未満、40～50歳未満、80歳以上では「どのように物品を備蓄すべきかわからない」、60～70歳未満では「どのように物品を備蓄すべきかわからない」「横浜市では災害が発生しておらず必要性を感じない」「その他」が同率で、70～80歳未満では「横浜市では災害が発生しておらず必要性を感じない」が最も多くなっている。
- ・20歳未満、50～60歳未満で「その他」、40～50歳未満で「どのように物品を備蓄すべきかわからない」、60～70、70～80歳未満で「横浜市では災害が発生しておらず必要性を感じない」、80歳以上で「指定避難所（地域防災拠点）でもらえるから」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。
- ・「食料」の備蓄をしていない理由については、20歳未満では「その他」、それ以降の世代では「どのような物品を備蓄すべきかわからない」が最も多くなっており、20歳未満で「その他」の数値が全体より10ポイント以上上回っている。
- ・「トイレパック」の備蓄をしていない理由については、20歳未満では「その他」、それ以降の世代では「どのように物品を備蓄すべきかわからない」が最も多くなっており、20歳未満、20～30歳未満で「その他」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

		合計	問33 備蓄をしていない理由						
			指定避難所（地域防災拠点）でもらえるから	どのような物品を備蓄すべきかわからない	横浜市では災害が発生しておらず必要性を感じない	買う場所がわからない	その他	無回答	
飲料水	問44 年齢 (年代別)	全体	194	9.8	40.2	21.6	2.1	29.4	4.6
		20歳未満	6	0.0	16.7	0.0	0.0	66.7	16.7
		20～30歳未満	22	9.1	36.4	22.7	0.0	31.8	0.0
		30～40歳未満	31	9.7	48.4	9.7	0.0	29.0	3.2
		40～50歳未満	37	8.1	51.4	18.9	2.7	24.3	0.0
		50～60歳未満	29	10.3	37.9	20.7	0.0	44.8	0.0
		60～70歳未満	22	4.5	31.8	31.8	4.5	31.8	4.5
		70～80歳未満	28	14.3	32.1	46.4	7.1	10.7	7.1
		80歳以上	14	21.4	35.7	7.1	0.0	21.4	28.6
食料	問44 年齢 (年代別)	全体	188	4.8	47.9	21.8	3.2	25.5	4.3
		20歳未満	6	0.0	16.7	16.7	0.0	50.0	16.7
		20～30歳未満	22	9.1	54.5	9.1	0.0	31.8	0.0
		30～40歳未満	30	3.3	56.7	10.0	0.0	30.0	3.3
		40～50歳未満	30	0.0	53.3	30.0	3.3	23.3	0.0
		50～60歳未満	30	3.3	43.3	26.7	0.0	30.0	3.3
		60～70歳未満	23	4.3	39.1	30.4	4.3	30.4	0.0
		70～80歳未満	33	9.1	48.5	27.3	12.1	12.1	6.1
		80歳以上	10	10.0	40.0	20.0	0.0	10.0	20.0
トイレバック	問44 年齢 (年代別)	全体	605	4.3	54.7	12.4	15.2	19.2	5.0
		20歳未満	8	0.0	25.0	0.0	12.5	37.5	12.5
		20～30歳未満	48	8.3	47.9	8.3	16.7	33.3	0.0
		30～40歳未満	75	2.7	64.0	13.3	12.0	16.0	1.3
		40～50歳未満	113	2.7	48.7	14.2	15.9	23.9	3.5
		50～60歳未満	102	5.9	59.8	9.8	18.6	16.7	2.0
		60～70歳未満	92	5.4	48.9	13.0	15.2	19.6	5.4
		70～80歳未満	121	2.5	60.3	16.5	13.2	14.0	6.6
		80歳以上	37	5.4	54.1	5.4	18.9	8.1	21.6

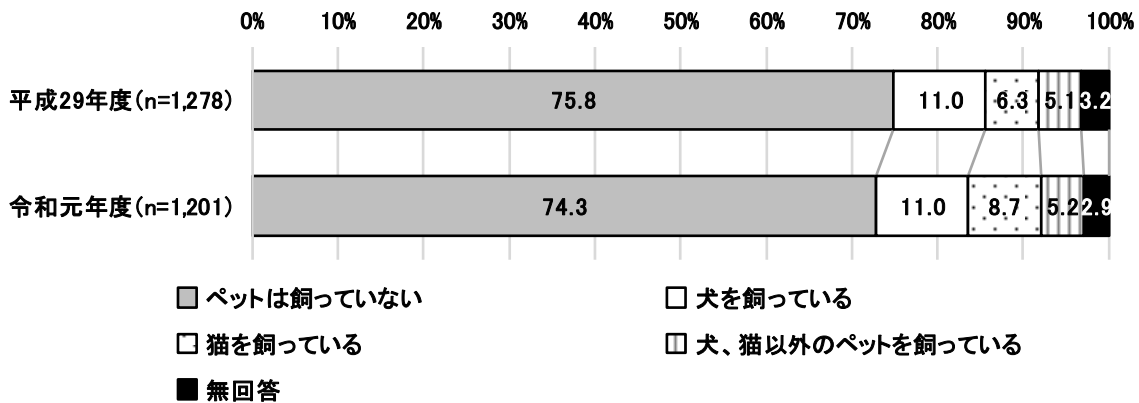
問 34 あなたはペットを飼っていますか。(〇はいくつでも)

- ・ペットについては、「ペットは飼っていない」74.3%が最も多く、次いで、「犬を飼っている」11.0%、「猫を飼っている」8.7%、「犬・猫以外のペットを飼っている」5.2%の順になっている。
- ・ペットを飼っている人は、全体の約4分の1である。



■ 平成 29 年度区民意識調査との比較

- ・経年変化を見ると、「ペットを飼っていない」は平成 29 年度より 1.5 ポイント減少、「猫を飼っている」が平成 29 年度より 2.4 ポイント増加している。
- ・全体としての傾向は大きな変化はなく、全体の約 4 分の 1 がペットを飼っており、約 4 分の 3 がペットを飼っていない。



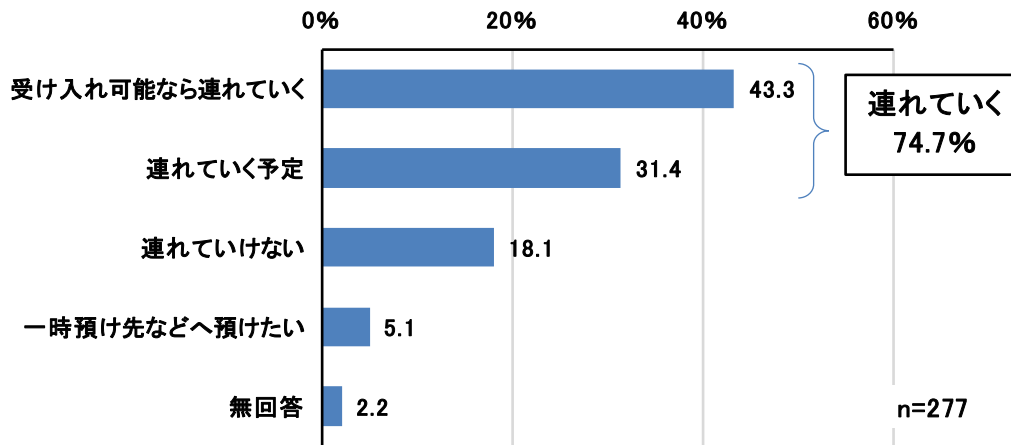
■ 家族形態別 ペットの有無 (問 34×問 45)

- ・いずれも「ペットは飼っていない」が最も多い。
- ・単身で「ペットは飼っていない」、親と同居 (配偶者あり) で「犬を飼っている」、その他で「猫を飼っている」の数値が全体値を 10 ポイント以上上回っている。

	合計	問34 ペットを飼っているか				
		ペットは飼っていない	犬を飼っている	猫を飼っている	犬、猫以外のペットを飼っている	無回答
全体	1201	74.3	11.0	8.7	5.2	2.9
家族形態						
単身	124	84.7	2.4	6.5	2.4	4.0
夫婦のみ	312	81.4	7.4	6.1	3.8	2.9
子と同居 (配偶者あり)	366	71.0	13.4	7.7	7.1	1.9
子と同居 (配偶者なし)	66	80.3	6.1	12.1	4.5	0.0
親と同居 (配偶者あり)	26	53.8	23.1	11.5	11.5	3.8
親と同居 (配偶者なし)	86	74.4	15.1	9.3	1.2	1.2
三世代	209	64.6	15.3	12.9	6.7	5.7
その他	12	58.3	16.7	33.3	0.0	0.0

問 35 あなたが指定避難所に避難する場合、ペットを連れていきますか。(○はひとつ)

- ・避難指定場所へのペットの同行については、「受け入れ可能なら連れていく」43.3%が最も多く、次いで、「連れていく予定」31.4%、「連れていけない」18.1%、「一次預け先などへ預けたい」5.1%の順になっている。
- ・避難指定場所へのペットの同行を考えている人は、ペットを飼っている人全体の約4分の3である。



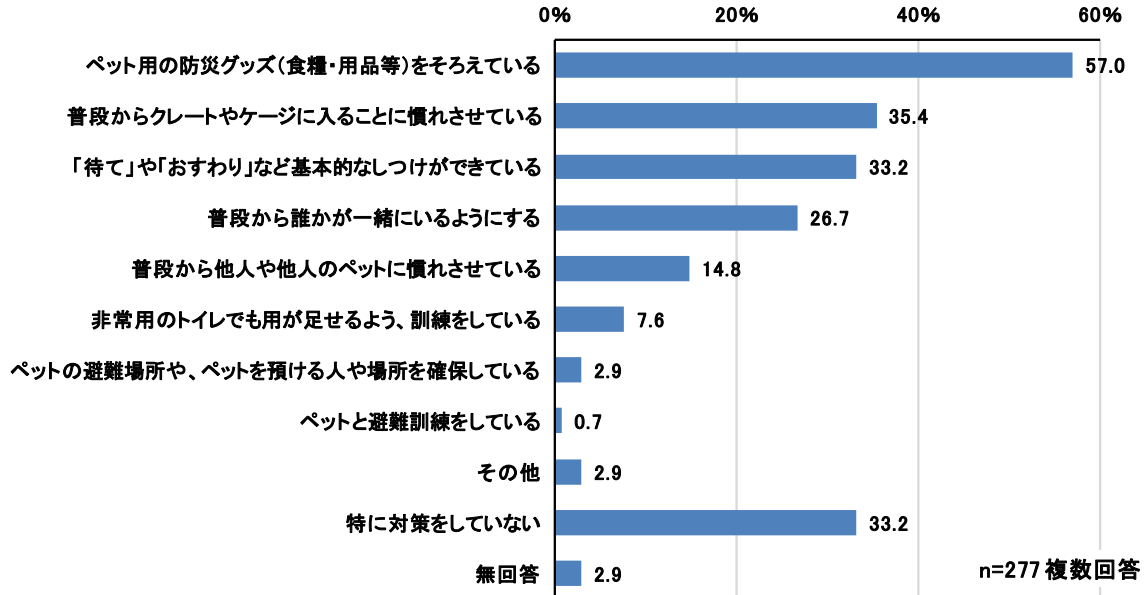
■ 年齢・家族形態別 避難指定場所へのペットの同行 (問 35×問 44, 45)

- ・年齢別においては、20歳未満、50～60歳未満では「連れていく予定」と「受け入れ可能なら連れていく」が同率で最も多く、80歳以上では「連れていく予定」、その他の世代では「受け入れ可能なら連れていく」が最も多くなっている。
- ・20歳未満、50～60歳未満、80歳以上で「連れていく予定」、30～40歳未満で「連れていけない」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。
- ・家族形態別においては、単身、夫婦のみ、子と同居(配偶者あり)、親と同居(配偶者あり)、三世代の場合「受け入れ可能なら連れていく」が、子と同居(配偶者なし)の場合「連れていく予定」と「連れていけない」が同率で、親と同居(配偶者なし)の場合「連れていく予定」が、その他の場合「連れていく予定」と「受け入れ可能なら連れていく」が同率で、最も多くなっている。
- ・子と同居(配偶者なし)で「連れていけない」、親と同居(配偶者あり)で「受け入れ可能なら連れていく」の数値が全体より10ポイント以上上回っている。

		合計	問35 指定避難所に避難する場合、ペットを連れていくか				
			連れていく予定	受け入れ可能なら連れていく	一時預け先などへ預けたい	連れていけない	無回答
問44 年齢 (年代別)	全体	277	31.4	43.3	5.1	18.1	2.2
	20歳未満	4	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	20～30歳未満	26	23.1	42.3	11.5	23.1	0.0
	30～40歳未満	30	30.0	36.7	3.3	30.0	0.0
	40～50歳未満	53	30.2	43.4	3.8	20.8	1.9
	50～60歳未満	48	41.7	41.7	4.2	12.5	0.0
	60～70歳未満	54	25.9	48.1	3.7	20.4	1.9
	70～80歳未満	44	25.0	47.7	6.8	13.6	6.8
	80歳以上	13	46.2	38.5	7.7	0.0	7.7
家族形態	単身	15	33.3	40.0	6.7	13.3	6.7
	夫婦のみ	50	34.0	40.0	6.0	16.0	4.0
	子と同居(配偶者あり)	99	29.3	48.5	2.0	19.2	1.0
	子と同居(配偶者なし)	13	38.5	23.1	0.0	38.5	0.0
	親と同居(配偶者あり)	11	27.3	63.6	0.0	9.1	0.0
	親と同居(配偶者なし)	21	38.1	23.8	14.3	23.8	0.0
	三世代	63	28.6	46.0	7.9	14.3	3.2
	その他	5	40.0	40.0	0.0	20.0	0.0

問 36 あなたはペットのための災害時の備えをしていますか。(〇はいくつでも)

- ・「ペット用の防災グッズ(食糧・用品等)をそろえている」が57.0%で最も多く、次いで「普段からクレートやケージに入ることに慣れさせている」(35.4%)、「『待て』や『おすわり』など基本的なしつけができていない」と「特に対策をしていない」が同率(33.2%)の順となっている。
- ・ペットを飼っている人の中でも、全体の約3分の1は、特に災害時への対策をしていない。また、ペットのための災害時の備えでは、「ペット用の防災グッズを揃えている」が全体の約6割となっている。



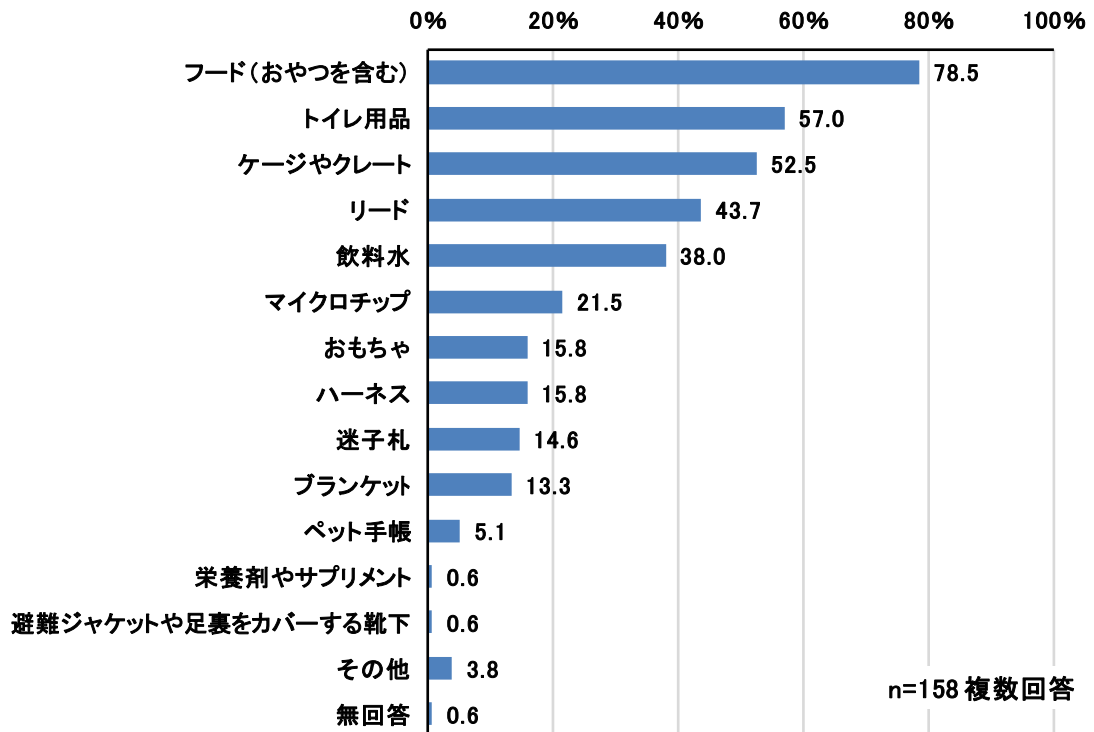
■ 男女・年齢別 ペットのための災害時の備え (問 36×問 43, 44)

- ・男性、女性を問わず「ペット用の防災グッズ(食糧・用品等)をそろえている」が最も多くなっている。ただし、女性の「『待て』や『おすわり』など基本的なしつけができていない」については、男性より9.5ポイント高くなっている。
- ・20歳未満では「『待て』や『おすわり』など基本的なしつけができていない」「普段からクレートやケージに入ることに慣れさせている」「ペット用の防災グッズ(食糧・用品等)をそろえている」3項目が同数で最多である。30～40歳未満では「普段からクレートやケージに入ることに慣れさせている」が、20歳未満、30～40歳未満以外の世代では「ペット用の防災グッズ(食糧・用品等)をそろえている」が最も多くなっている。
- ・20歳未満で「『待て』や『おすわり』など基本的なしつけができていない」「普段からクレートやケージに入ることに慣れさせている」「特に対策をしていない」、30～40歳未満で「『待て』や『おすわり』など基本的なしつけができていない」「普段からクレートやケージに入ることに慣れさせている」「普段から他人や他人のペットに慣れさせている」、40～50歳未満では「特に対策をしていない」、50～60歳未満で「ペット用の防災グッズ(食糧・用品等)をそろえている」、80歳以上で「ペット用の防災グッズ(食糧・用品等)をそろえている」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

	合計	問36 ペットのための災害時の備えをしているか										
		けり「待て」や「おすわり」など基本的なしつけができていない	れ「普段からクレートやケージに入ることに慣れさせている」	い「普段から誰かが一緒にいるようにする」	る「普段から他人や他人のペットに慣れさせている」	が「非常用のトイレでも用が足せるよう、訓練をしている」	る(「ペット用の防災グッズ(食糧・用品等)をそろえている」)	て「ペットと避難訓練をしている」	所「ペットの避難場所や、場所を確保している」	その他	特に対策をしていない	無回答
問43 性別	全体	277	33.2	35.4	26.7	14.8	7.6	57.0	0.7	2.9	33.2	2.9
	男性	101	26.7	36.6	24.8	10.9	7.9	53.5	0.0	4.0	5.0	37.6
	女性	174	36.2	35.1	27.6	16.7	7.5	59.8	1.1	2.3	1.7	31.0
問44 年齢(年代別)	20歳未満	4	50.0	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	20～30歳未満	26	38.5	26.9	26.9	19.2	7.7	53.8	0.0	3.8	0.0	34.6
	30～40歳未満	30	46.7	53.3	30.0	30.0	10.0	50.0	0.0	6.7	3.3	33.3
	40～50歳未満	53	26.4	34.0	15.1	15.1	5.7	47.2	0.0	0.0	3.8	43.4
	50～60歳未満	48	31.3	35.4	27.1	8.3	4.2	68.3	2.1	4.2	4.2	27.1
	60～70歳未満	54	42.6	35.2	29.6	13.0	9.3	61.1	1.9	3.7	5.6	31.5
	70～80歳未満	44	15.9	29.5	31.8	11.4	9.1	56.8	0.0	2.3	0.0	31.8
	80歳以上	13	23.1	38.5	30.8	15.4	15.4	76.9	0.0	0.0	0.0	23.1

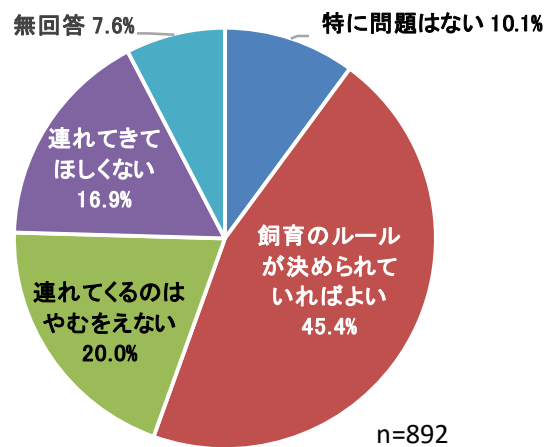
問 37 ペットのための防災グッズとして何を揃えていますか。(問 36 で「ペット用の防災グッズ (食糧・用品等) をそろえている」に回答された方のみ、〇はいくつでも)

- ・「フード (おやつを含む) 」が 78.5% で最も多く、次いで「トイレ用品」 (57.0%)、「ケージやクレート」 (52.5%)、「リード」 (43.7%)、「飲料水」 (38.0%) の順となっている。
- ・揃えているグッズとしては、フード(おやつを含む)が全体の約 8 割と多い。



問 38 指定避難所にペットを連れてくることをどう思いますか。(問 34 で「ペットは飼っていない」に回答された方のみ、○はひとつ)

- ・指定避難所へのペットの同行について、ペットを飼っていない人は、「飼育のルールが決められていればよい」45.4%が最も多く、次いで「連れてくるのはやむをえない」(20.0%)、「連れてきてほしくない」(16.9%)の順となっている。
- ・「特に問題はない」、「飼育のルールが決められていればよい」、「連れてくるのはやむをえない」を合わせると、ペットを飼っていない人が、指定避難場所にペットを同行することは、全体の約4分の3が肯定している。



■ 年齢別 指定避難場所へのペットの同行 (問 38×問 44)

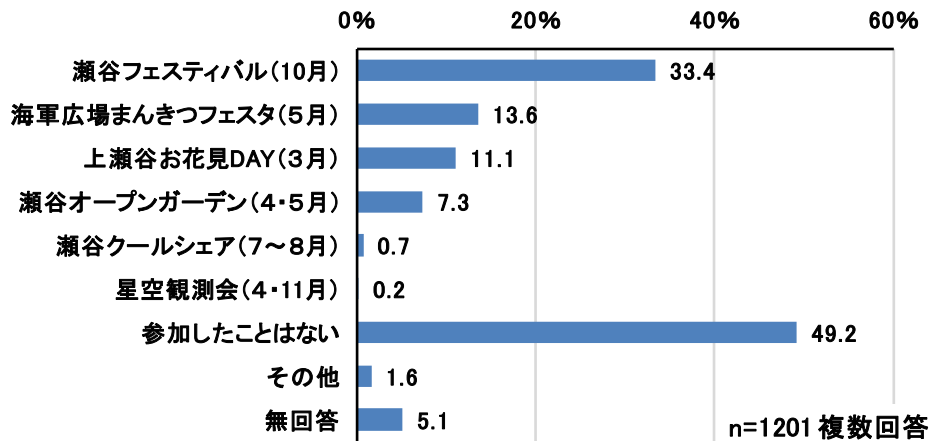
- ・20歳未満では「特に問題はない」、それ以降の世代では「飼育のルールが決められていればよい」が最も多くなっている。
- ・20歳未満で「特に問題はない」の数値が全体より10ポイント以上上回っている。

	合計	問38 指定避難所にペットを連れてくることをどう思うか				
		特に問題はない	飼育のルールが決められていればよい	連れてくるのはやむをえない	連れてきてほしくない	無回答
全体	892	10.1	45.4	20.0	16.9	7.6
問44 年齢(年代別)						
20歳未満	12	41.7	25.0	8.3	16.7	8.3
20～30歳未満	60	18.3	45.0	18.3	16.7	1.7
30～40歳未満	85	12.9	49.4	23.5	12.9	1.2
40～50歳未満	145	9.0	53.1	19.3	14.5	4.1
50～60歳未満	127	11.0	46.5	26.0	15.7	0.8
60～70歳未満	135	8.9	51.1	17.0	15.6	7.4
70～80歳	229	7.4	38.9	22.3	18.3	13.1
80歳以上	89	7.9	39.3	12.4	21.3	19.1

9. 区内で行われる各種イベントなどについて

問 39 次のうち、あなたがこれまでに参加したイベントはありますか。(〇はいくつでも)

- ・これまでに参加したイベントとしては、「瀬谷フェスティバル(10月)」の33.4%が最も多く、次いで、「海軍広場まんきつフェスタ(5月)」(13.6%)、「上瀬谷お花見DAY」(11.1%)の順になっている。
- ・全体としては、イベントに「参加したことはない」人は、全体の5割弱(49.2%)おり、最も参加の多かったイベント「瀬谷フェスティバル(10月)」でも、全体の約3分の1程度である。



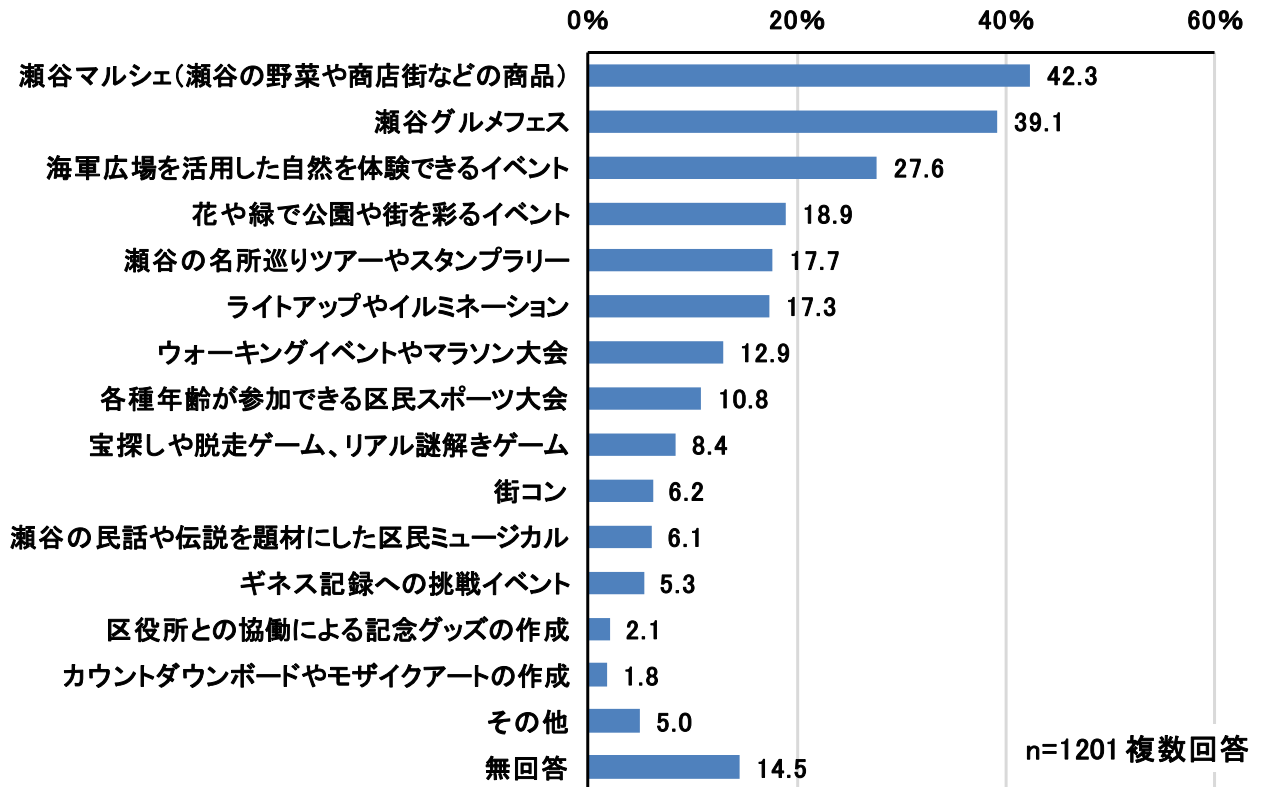
■ 家族形態別 これまでに参加したイベント (問 39×問 45)

- ・子と同居(配偶者あり)では「瀬谷フェスティバル(10月)」、親と同居(配偶者あり)では「瀬谷フェスティバル(10月)」と「参加したことはない」が同率で、それ以外の家族形態では「参加したことはない」が最も多くなっている。
- ・単身、その他の家族形態で「参加したことはない」、子と同居(配偶者あり)で「瀬谷フェスティバル(10月)」の数値が全体より10ポイント以上上回っている。

	合計	問39 これまでに参加したイベント									
		(瀬谷オープンガーデン(4・5月))	(瀬谷クールシェア(7・8月))	星空観測会(4・11月)	(上瀬谷お花見DAY(3月))	(瀬谷フェスティバル(10月))	海軍広場まんきつフェスタ(5月)	参加したことはない	その他	無回答	
全体	1201	7.3	0.7	0.2	11.1	33.4	13.6	49.2	1.6	5.1	
家族形態											
単身	124	8.9	0.8	0.0	7.3	20.2	11.3	59.7	2.4	10.5	
夫婦のみ	312	10.6	0.0	0.0	12.5	29.8	18.6	51.9	1.3	3.5	
子と同居(配偶者あり)	366	5.2	1.4	0.3	9.8	44.0	11.5	42.9	1.6	2.7	
子と同居(配偶者なし)	66	3.0	0.0	0.0	10.6	33.3	10.6	48.5	3.0	3.0	
親と同居(配偶者あり)	26	11.5	0.0	0.0	3.8	42.3	15.4	42.3	0.0	7.7	
親と同居(配偶者なし)	86	7.0	0.0	0.0	17.4	26.7	11.6	54.7	1.2	4.7	
三世代	209	6.7	1.0	0.5	12.4	30.6	13.4	46.9	1.4	9.1	
その他	12	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	83.3	0.0	0.0	

問 40 区内で行われる各種イベントなどにおいて、次のうち“参加してみたい”と思うものはどれですか。(〇はいくつでも)

- ・参加してみたいと思うイベントについては、「瀬谷マルシェ（瀬谷の野菜や商店街などの商品）」の42.3%が最も多く、次いで、「瀬谷グルメフェス」（39.1%）、「海軍広場を活用した自然を体験できるイベント」（27.6%）の順になっている。
- ・全体としては、参加してみたいと思うイベントの上位は、「瀬谷マルシェ」や「瀬谷グルメフェス」といずれもフードに関係するイベントである。



■ 男女・年齢別 参加してみたいと思うイベント（問40×問43,44）

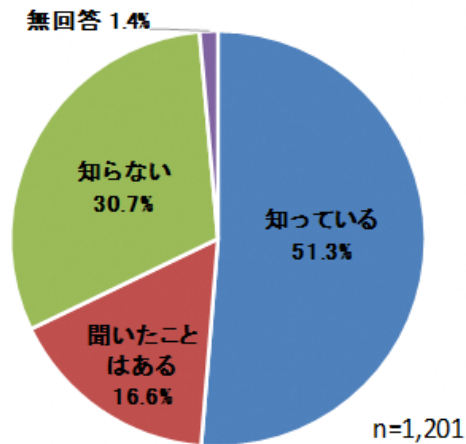
- ・男女別では、男性では「瀬谷グルメフェス」、女性では「瀬谷マルシェ」が最も多くなっている。
- ・年齢別では、20歳未満では「瀬谷グルメフェス」と「海軍広場を活用した自然を体験できるイベント」が同率で、20～30歳未満、30～40歳未満では「瀬谷グルメフェス」、それ以降の世代では「瀬谷マルシェ」が最も多くなっている。
- ・20歳未満で「各種年齢が参加できる区民のスポーツ大会」「ウォーキングイベントやマラソン大会」「ギネス記録への挑戦イベント」「宝探しや脱走ゲーム、リアル謎解きゲーム」、20～30歳未満では「瀬谷グルメフェス」「ライトアップやイルミネーション」「街コン」「宝探しや脱走ゲーム、リアル謎解きゲーム」、30～40歳未満で「瀬谷グルメフェス」「ライトアップやイルミネーション」「宝探しや脱走ゲーム、リアル謎解きゲーム」「海軍広場を活用した自然を体験できるイベント」、40～50歳未満、50～60歳未満で「瀬谷グルメフェス」の数値が全体値を10ポイント以上上回っている。

		問40 区内で行われる各種イベントで“参加してみたい”と思うもの																	
		合計	各種年齢が参加できる区民スポーツ大会	瀬谷マルシェ（瀬谷の野菜や商店街などの商品）	区役所との協働による記念グッズの作成	カウントダウンボードやモザイクアートの作成	瀬谷グルメフェス	ウォーキングイベントやマラソン大会	ギネス記録への挑戦イベント	ライトアップやイルミネーション	街コン（街ぐるみで行われる、地域交流を目的とした懇親会イベント）	花や緑で公園や街を彩るイベント	瀬谷の名所巡りツアーやスタンプラリー	ム宝探しや脱走ゲーム、リアル謎解きゲーム	海軍広場を活用した自然を体験できるイベント	ミュージカル	瀬谷の民話や伝説を題材にした区民	その他	無回答
	全体	1201	10.8	42.3	2.1	1.8	39.1	12.9	5.3	17.3	6.2	18.9	17.7	8.4	27.6	6.1	5.0	14.5	
問43 性別	男性	502	15.1	34.7	1.8	1.2	39.4	13.9	6.8	13.5	6.4	15.9	18.1	7.0	30.1	4.6	7.0	12.7	
	女性	685	7.9	48.3	2.3	2.3	39.4	12.4	4.4	20.3	6.1	21.3	17.7	9.6	26.3	7.3	3.6	14.5	
問44 年齢 (年代別)	20歳未満	16	25.0	25.0	6.3	0.0	31.3	25.0	18.8	12.5	0.0	6.3	6.3	25.0	31.3	6.3	12.5	6.3	
	20～30歳未満	86	17.4	25.6	4.7	7.0	50.0	12.8	11.6	30.2	17.4	12.8	12.8	24.4	26.7	7.0	3.5	8.1	
	30～40歳未満	115	11.3	52.2	0.9	2.6	61.7	18.3	7.8	39.1	4.3	16.5	17.4	27.0	39.1	7.0	1.7	5.2	
	40～50歳未満	201	10.4	51.7	3.0	2.0	51.2	16.4	9.5	21.4	6.0	16.9	17.9	15.4	29.4	5.5	1.5	8.5	
	50～60歳未満	178	12.9	52.2	2.8	3.4	51.7	13.5	7.3	20.2	5.6	19.1	21.3	5.1	25.3	3.4	3.4	10.1	
	60～70歳未満	193	8.8	46.6	1.6	0.5	29.5	14.0	1.6	14.0	5.2	21.8	22.3	1.6	25.9	6.2	6.2	13.5	
	70～80歳未満	280	11.1	34.3	1.8	0.4	25.7	10.0	2.1	8.2	6.1	22.9	18.9	0.4	29.3	6.4	7.1	18.2	
	80歳以上	109	5.5	27.5	0.0	0.9	20.2	4.6	0.0	1.8	4.6	18.3	9.2	0.0	19.3	10.1	11.0	33.0	

10. 国際園芸博覧会の招致について

問 41 あなたは旧上瀬谷通信施設における国際園芸博覧会の開催に向け、市が招致活動を行っていることを知っていますか。(〇はひとつ)

- ・国際園芸博覧会の開催に向けた市の招致活動について「知っている」の 51.3%が最も多く、次いで「知らない」(30.7%)、「聞いたことはある」(16.6%)の順となっている。
- ・「知っている」と「聞いたことはある」を合わせると、全体としての国際園芸博覧会の開催に向けた市の招致活動については、全体の7割弱が知っている。



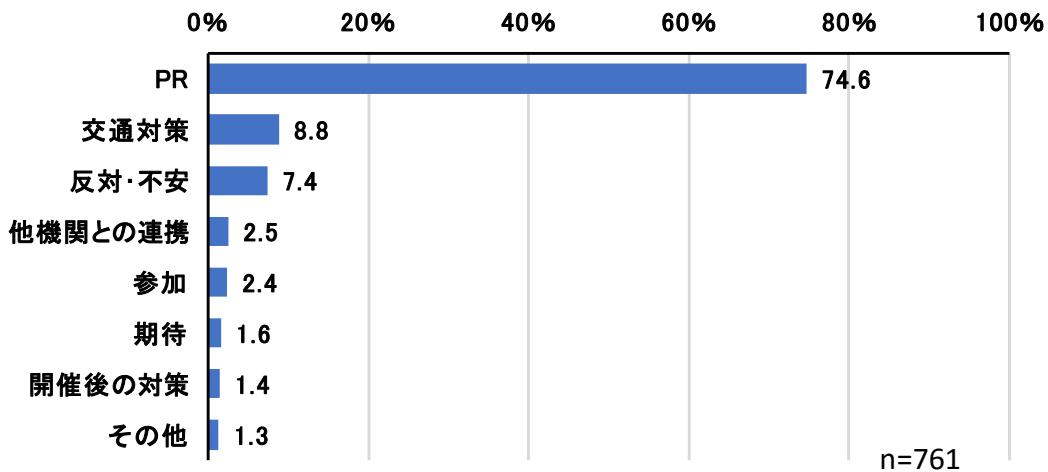
■ 年齢別 国際園芸博覧会開催に向けた市の招致活動の認知度 (問 41×問 44)

- ・20歳未満、20～30歳未満では「知らない」、30～40歳未満では「知っている」「知らない」が同率、それ以降の世代では「知っている」が最も多く、全体としては、世代が上がるにつれて認知度が高くなる傾向にある。
- ・20歳未満、20～30歳未満、30～40歳未満で「知らない」の数値が全体より10ポイント以上上回っている。

	合計	問41 旧上瀬谷通信施設における国際園芸博覧会の開催に向け、市が招致活動を行っていることを知っているか				
		知っている	聞いたことはある	知らない	無回答	
全体	1201	51.3	16.6	30.7	1.4	
問44 年齢(年代別)	20歳未満	16	31.3	6.3	62.5	0.0
	20～30歳未満	86	30.2	11.6	58.1	0.0
	30～40歳未満	115	41.7	16.5	41.7	0.0
	40～50歳未満	201	52.2	16.9	30.8	0.0
	50～60歳未満	178	50.0	19.1	30.9	0.0
	60～70歳未満	193	53.4	16.6	30.1	0.0
	70～80歳	280	60.7	16.8	21.4	1.1
	80歳以上	109	57.8	19.3	22.0	0.9

問 42 招致の機運を盛り上げるために、どのような取組が必要と思われますか。(例：PR グッズを配布する、イベントでPRを行う、など) 簡潔にお書きください。

- ・招致の機運を盛り上げるために必要な取組としては、「PR」が74.6%と最も多く、次いで「交通対策」(8.8%)、「反対・不安」(7.4%)の順になっている。
- ・必要な取組としては、回答者(n=761)の約4分の3が「PR」を挙げ、その中でも「PRイベント」の107件が最も多い意見である。一方で、招致に「反対・不安」とする意見も全体の5%強あり、具体的には、「花博招致に反対する」意見が28件ある。

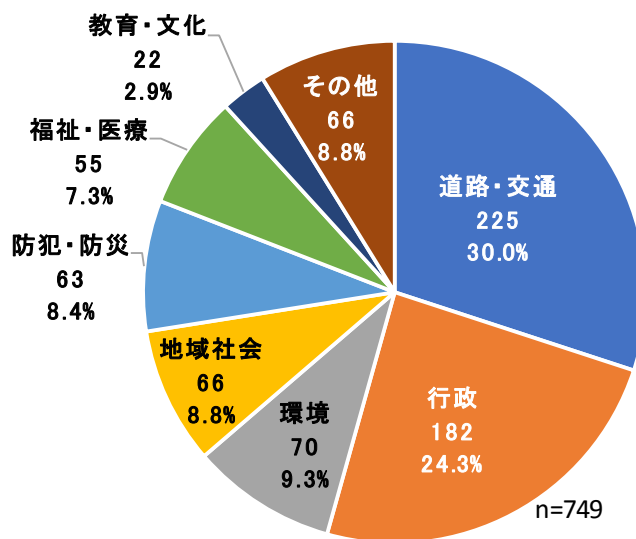


分類	件数	内容	件数
PR	568	PRイベント	107
		PRグッズ・キャラクター	76
		TV・ラジオ・新聞・ネット・マスコミ・SNSでの発信	70
		ポスター・看板・掲示板	64
		その他PR活動を行う	50
		駅・バス停・車内外の広告	43
		招致計画・内容の周知	36
		園芸に関連したPR活動(花を植える・種を配布等)	33
		チラシ・パンフレット・回覧	27
		広報誌・DVDによるPR	20
		地域でのPR・区民への説明	17
		有名人、著名人によるPR活動	9
		市内全域・周辺市・広域でのPR	6
		区役所・公共施設でのPR	6
ポイント・景品	4		
交通対策	67	会場周辺の交通整備全般	40
		道路整備	9
		バスの運行	9
		周辺の交通混雑等が心配	5
反対・不安	56	モノレール・新交通の設置	4
		花博招致に反対する	28
		花博よりも他の施設整備を望む	9
		開催メリットが理解できない	7
		市民の関心が薄い・知らなかった・興味がない	6
他機関との連携	19	予算が心配	3
		自然環境を大切にする	3
		JA・学校等他機関との連携	11
参加	18	自治会・市民活動との連携	5
		グルメフェス・音楽フェス等の同時開催	3
		区民の参加	8
期待	12	だれでも参加できるようにする	6
		区民を優先	4
		区のイメージアップ・活性化	8
開催後の対策	11	開催に期待する・楽しみ	4
開催後の対策	11	会期後の活用・利用計画を示す	11
その他	10	その他	10
総計	761		761

11. 区政へのご意見

問 51 瀬谷区政について、具体的なご意見、ご要望、ご提案などがございましたら、できるだけ箇条書きでお書きください。

- ・瀬谷区政についての具体的な意見、要望、提案は 749 件寄せられた。
- ・分野別にみると「道路・交通」(225 件)、「行政」(182 件)、「環境」(70 件)の順に多い。
- ・小分類別にみると、「公共交通の改善」(68 件)、「道路の整備・改善」(59 件)、「歩道の設置・改善」(41 件)の順で、「道路・交通」関係の内容が多い。



小分類上位 10 項目

上位10位		件数
1	公共交通の改善	68
2	道路の整備・改善	59
3	歩道の設置・改善	41
4	防災	40
5	通信隊跡地の利用	33
6	広報・広聴の充実	31
7	区政一般	30
8	地域商業振興	24
8	高齢者支援	24
9	イベントの開催	23

意見、要望、提案の意見分類

分野	件数	小分類	件数
道路・交通	225	公共交通の改善	68
		道路の整備・改善	59
		歩道の設置・改善	41
		交通マナー	17
		駐車場・駐輪場	16
		駅前再開発	6
		違法駐車・駐輪の取締り	6
		自転車専用道路の整備	5
		混雑・渋滞の緩和	4
		バリアフリー	3
行政	182	通信隊跡地の利用	33
		広報・広聴の充実	31
		区政一般	30
		イベントの開催	23
		アンケート	17
		行政サービスの拡充	15
		職員の資質改善	8
		職員の対応がよい	8
		公共施設の充実	8
		税金・税の有効利用	4
		行政改革	3
		地域格差是正	2
		環境	70
ごみ・資源化	15		
自然環境・自然保護	13		
ペット・動物の問題	12		
住環境の改善	9		
地域社会	66	地域商業振興	24
		地域コミュニティ	22
		地域活性化	10
		マナー・モラル	7
		ボランティア	3
		雇用創出	0
防犯・防災	63	防災	40
		防犯	23
福祉・医療	55	高齢者支援	24
		子育て支援・少子化対策	17
		病院・医院の充実	9
		障害児・者支援	4
		生活支援、経済的問題	1
教育・文化	41	図書館・文化施設	19
		スポーツ	13
		教育	7
		文化活動	2
その他	66	その他	27
		街の美化	18
		路上喫煙	10
		国際園芸博覧会(花博)	8
		騒音対策	3

意見、要望、提案の意見分類

分野	件数	小分類	件数
道路・交通	306	公共交通の改善	91
		道路の整備・改善	71
		歩道の設置・改善	67
		駅前再開発	26
		交通マナー	18
		駐車場・駐輪場	11
		自転車専用道路の整備	9
		混雑・渋滞の緩和	8
		バリアフリー	4
		違法駐車・駐輪の取締り	1
行政	212	通信隊跡地の利用	44
		区政一般	33
		広報・広聴の充実	26
		公共施設の充実	26
		イベントの開催	17
		職員の資質改善	15
		税金・税の有効利用	15
		行政サービスの拡充	12
		アンケート	10
		職員の対応がよい	7
		地域格差是正	6
		行政改革	1
環境	105	住環境の改善	34
		ごみ・資源化	23
		公園の充実	23
		自然環境・自然保護	18
		ペット問題	7
福祉・医療	77	子育て支援・少子化対策	31
		高齢者支援	20
		生活支援、経済的問題	10
		病院・医院の充実	10
		障害児・者支援	6
地域社会	53	地域コミュニティ	21
		地域商業振興	16
		地域活性化	8
		ボランティア	6
		雇用創出	2
防犯・防災	43	防災	28
		防犯	15
教育・文化	23	スポーツ	11
		図書館・文化施設	10
		教育	2
その他	14	騒音対策	6
		その他	8

調 査 票

令和元年度 瀬谷区区民意識調査

～『住み続けたい』と思える瀬谷区を目指して～

日ごろから瀬谷区のまちづくりにご理解・ご協力をいただきありがとうございます。瀬谷区ではこのたび、区民の皆さまの区政に対するお考えや身近な生活環境などについて伺い、今後の区政を進めるにあたっての基礎資料とするため、「瀬谷区区民意識調査」を実施させていただきます。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和元年9月9日

瀬谷区長 森 秀毅

～調査票へのご記入にあたって～

本調査は、住民基本台帳から無作為抽出された、区内在住で18歳以上の3,000名の方を対象に実施させていただきます。調査結果につきましては、統計的に処理いたしますので、個人が特定されることはありません。(返送の際、住所・氏名のご記入は必要ありません)

- (1) 調査票は、あて名のご本人がご記入ください。何らかの事情により、ご本人に記入していただくことが困難な場合には、提出いただかなくても結構です。
- (2) 回答は、該当する番号に○印を付けていただくか、該当する番号を回答欄にご記入いただくか、自由に意見を記入していただく形式になっています。
- (3) 番号に○印を付けていただく形式では、該当する番号ひとつに○をつけていただく場合と、複数の番号に○をつけていただく場合があります。質問文に従ってご回答ください。「その他」に当てはまる場合には、その番号に○をつけて()内に具体的な内容をご記入ください。
- (4) あて名のご本人に視覚障害がある場合、お伺いして直接お尋ねすることも可能です。担当までお問合せください。

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れ、

令和元年9月30日(月)までにポストにご投函ください。(切手は不要です)



本調査に関するご質問がございましたら、担当までお問い合わせください。

担当: 横浜市瀬谷区役所 区政推進課企画調整係 古市・岡本
電話: 045-367-5632 FAX: 045-365-1170

お住まいの周辺の環境についてお伺いします

問1 現在のお住まいの周辺の環境にどの程度満足していますか。また、以前(4～5年前)と比べてどのように変わったと思いますか。

(「満足度」「以前と比べて」のそれぞれの項目ごとに○はひとつ)

記入例	満足度					以前と比べて								
	満足度					満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	よくなった	変わらなかった	悪くなった	わからない
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない									
① 公共交通機関(電車・バス)の便	1	2	3	4	5	1	2	3	4					
② 日常の買い物の便	1	2	3	4	5	1	2	3	4					
③ 街並みや景観、地域の住環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4					
④ 道路・歩道の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4					
⑤ 駐車場・駐輪場の整備状況	1	2	3	4	5	1	2	3	4					
⑥ 公園の整備状況	1	2	3	4	5	1	2	3	4					
⑦ お祭りなどの地域の交流イベント	1	2	3	4	5	1	2	3	4					
⑧ 商店街の活力、賑わい	1	2	3	4	5	1	2	3	4					
⑨ 樹林地や水辺などの自然環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4					
⑩ 農業や地産地消の環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4					
⑪ 文化・スポーツ活動のための施設・講座	1	2	3	4	5	1	2	3	4					
⑫ ボランティア活動のための施設・支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4					
⑬ 子育てのための施設・サービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4					
⑭ 高齢者のための施設・サービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4					
⑮ 障害者のための施設・サービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4					
⑯ 病院・救急医療などの環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4					
⑰ 地域の防犯体制	1	2	3	4	5	1	2	3	4					
⑱ 地震や水害などの災害に対する取組	1	2	3	4	5	1	2	3	4					
⑲ ごみの分別・リサイクルなどの取組	1	2	3	4	5	1	2	3	4					
⑳ 身近な区役所窓口のサービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4					
○ お住まいの周辺の総合的な環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4					

問1-1 上記①～⑳の質問項目のうち、お住まいの周辺の環境にとって、どれが特に重要だと思いますか。(該当する項目の番号を3つまで記入)

問1-2 上記①～⑳の質問項目のうち、区役所が取り組む課題として、どれが特に重要だと思いますか。(該当する項目の番号を3つまで記入)

問2 現在のお住まいに住み続けたいと思いますか。(○はひとつ)

- | | | |
|--------------------|-------------------|---------|
| 1 今住んでいるところに住み続けたい | 2 瀬谷区内の違うところに住みたい | |
| 3 瀬谷区以外の横浜市内に住みたい | 4 横浜市以外に住みたい | 5 わからない |

問3 今のご自分の生活に満足していますか。それとも、不満がありますか。(○はひとつ)

- | | | |
|-----------|------------|-------------|
| 1 満足している | 2 まあ満足している | 3 どちらともいえない |
| 4 やや不満がある | 5 不満がある | 6 わからない |

地域の支え合いについてお伺いします

問4 あなたのお住まいの周りに、手助けを必要としている人、手助けが必要となりそうな人はいますか。(○はいくつでも) (※ ご家族やご本人は除いて)

- | | |
|-------------------------|-----------------|
| 1 ひとり暮らしの高齢者や高齢者夫婦のみの世帯 | 2 障害のある人 |
| 3 虐待(暴力・育児放棄等)を受けているこども | 4 傷病者 |
| 5 言葉の通じない外国籍の人 | 6 怒鳴り声が聞こえる家族 |
| 7 学校に行っていない小・中学生 | 8 ごみを片付けられない人 |
| 9 家に引きこもっている人 | 10 生活に困っている人 |
| 11 わからない | 12 とくに気になる人はいない |

問5 あなたのお住まいの周りに、手助けを必要としている人、手助けが必要となりそうな人がいたとしたら、あなたは手助けしようと思いますか。(○はひとつ)

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1 手助けをしたいと思う | 2 手助けをしたいと思うが自信が無い |
| 3 今はできないが将来は手助けしたい | 4 手助けをしたいと思うが手助けの内容による |
| 5 これまで考えたことがないので考えてみたい | 6 手助けしようと思わない➡問7へ |

問5で「1.~5.」に回答された方のみお答えください。

問6 あなたのお住まいの周りに、手助けを必要としている人、手助けが必要となりそうな、気になる人がいたとしたら、どのような手助けができますか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------|-------------------------|
| 1 日頃から様子を気に掛ける | 2 災害時の安否確認や避難の支援 |
| 3 日常生活の手伝い
(買い物、掃除、ゴミ出し) | 4 心配事の話聞く |
| 5 近所の地区役員へつなぐ | 6 近所の交流の場を紹介する |
| 7 地域ケアプラザを紹介する | 8 区社会福祉協議会を紹介する |
| 9 区役所に連絡する | 10 手助けしたいが何をすればよいかわからない |
| 11 わからない | |

問7 どのようなことがあれば手助けしやすくなると思いますか。手助けできる、できない、手助けする、しないに関わらずお答えください。(○はいくつでも)

- | | |
|----|--------------------------------|
| 1 | 時間のゆとり |
| 2 | 支援のための知識や経験 |
| 3 | 日頃からの交流、顔の見える 関係 |
| 4 | 体力 |
| 5 | 一緒に手助けする仲間 |
| 6 | どこに困っている人がいるかの情報 |
| 7 | 何を手助けしたらよいか具体的にわかっている |
| 8 | 安心して手助けできる仕組み |
| 9 | お手伝いしたことが励みになる仕組み(ポイント制度・報酬など) |
| 10 | 手助けできる人と手助けしてもらいたい人をつなげる仕組み |
| 11 | その他() |

問8 あなたが近隣の人からの手助けが必要になると想定したときに、何をしてあげばよいと思いますか。(○はいくつでも)

- | | | | |
|---|--------------------------|---|-------------|
| 1 | 日頃からの交流、顔の見える 関係 | 2 | 気軽に話せる仲間づくり |
| 3 | 何に困っているか、困りそうか伝えておく | 4 | 連絡先を伝えておく |
| 5 | 見守りツール※を冷蔵庫や固定電話などに備えておく | 6 | わからない |
| 7 | その他() | | |

※見守りツール—緊急時や災害時など、本人または本人に関わる人が関係機関に連絡する際に、必要な情報として緊急連絡先や医療機関などを書き留めておき、準備しておくもの

問9 いつ起こるかかわからない災害や、今後さらに進む高齢化に向けて、地域のつながりを深めることは、必要だと思いますか。(○はひとつ)

- | | | | |
|---|--------|---|----------|
| 1 | 必要だと思う | 2 | 必要とは思わない |
|---|--------|---|----------|

問10 暮らしやすいまちづくり、住み続けたいまちづくりのために、地域との関わりに何が重要だと思いますか。(○はいくつでも)

- | | | | |
|----|-------------------|----|----------------------|
| 1 | あいさつや声をかけ合う近所付き合い | 2 | 気軽に集える場所 |
| 3 | 安心・安全な環境 | 4 | みんなが活動に参加する |
| 5 | 祭りや運動会等のイベントが盛ん | 6 | 地域への愛着 |
| 7 | 隣近所での見守り・支え合い | 8 | 災害時の助け合い |
| 9 | なんでも相談できる人がいる | 10 | 健康・長寿のための取り組み |
| 11 | シニアの力を活かす活動 | 12 | 自分の特技や能力を地域に生かす場がある |
| 13 | 趣味を通じた仲間づくり | 14 | 障害のあるなしに関わらずみんなが支え合う |
| 15 | その他() | 16 | わからない |

地域の交流や地域活動への参加についてお伺いします

問 11 地域で行われている様々な活動への参加の状況と参加意向をおたずねします。
(それぞれの項目ごとに○はひとつ)

	現在の参加状況		今後の参加意向			
	参加している	参加していない	参加したいと思う	興味がある	参加したいと思わない	わからない
a 趣味を通じた活動	1	2	1	2	3	4
b ウォーキング・体操など健康づくり	1	2	1	2	3	4
c 様々な年代の人が交流できる場(コミュニティカフェなど)	1	2	1	2	3	4
d 子育てを支援する場(乳幼児)	1	2	1	2	3	4
e 小学生及び中学生の居場所や交流	1	2	1	2	3	4
f 高齢者の居場所や交流の場	1	2	1	2	3	4
g 障害がある人との交流	1	2	1	2	3	4
h 外国人との交流	1	2	1	2	3	4
i 日常生活での住民同士の支え合い	1	2	1	2	3	4
j 災害に備えた自治会・町内会で助け合い	1	2	1	2	3	4
k ボランティアの育成	1	2	1	2	3	4
l スポーツを通じた青少年の育成	1	2	1	2	3	4
m ペットを通じた地域との交流	1	2	1	2	3	4
n その他(具体的に)	1	2	1	2	3	4

問 12 あなたが地域で行われている様々な活動に参加してよかったと思うことは何ですか。
また、今後参加した場合に期待することは何ですか。(○はいくつでも)

1 仲間ができた(仲間をつくりたい)	2 社会貢献ができた(社会貢献したい)
3 健康になった(健康になりたい)	4 地域を知ることができた(地域を知りたい)
5 生活にメリハリができた(生活にメリハリをつけたい)	6 生きがいがあった(生きがい欲しい)
7 異世代との交流ができた(異世代と交流したい)	8 自分を成長させることができた(成長したい)
9 その他()	

問 13 あなたは、地域でどのような交流に参加してみたいと思いますか。(○はいくつでも)

1 お茶を飲みながら会話を楽しむ	2 健康づくりに役立つ活動
3 認知症を予防する活動	4 自然と触れ合う遊び
5 こどもの成長によい活動	6 農園で野菜を育てる
7 家ではできない遊び	8 昔の伝承遊びが体験できる
9 異世代との交流	10 同世代との交流
11 公園清掃、美化活動	12 食をつうじた交流
13 季節の行事(夏祭り、餅つき等)	14 勉強を教えてもらう・教える
15 音楽・スポーツを楽しむ交流	16 地元の学校との交流
17 年代・性別などが限定されている交流	18 介護者の交流
19 防災・減災のための交流	20 その他()

問 14 あなたは、活動するならどのような場所でしてみたいと思いますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1 歩いて行ける範囲の町内・自治会館 | 2 近くの公園 |
| 3 地区センター、地域ケアプラザ | 4 学校、コミュニティハウス |
| 5 文化・歴史的施設 | 6 古民家風の建物 |
| 7 個人宅の活用(住み開きの家) | 8 カフェ風の空間 |
| 9 空き家・店舗の活用 | 10 自然が豊かな場所 |
| 11 その他() | |

問 15 あなたは活動への参加に関してどのように感じますか。(○はひとつ)

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| 1 興味のある活動には積極的に参加したい | 2 人の役に立つ活動なら進んで参加したい |
| 3 信頼できる人に誘われれば参加する | 4 新しい活動にはなかなか参加しにくい |
| 5 他の人と行動するより個人で行動する方が好き | |

生活困窮者自立支援制度についてお伺いします

問 16 あなたは生活困窮者自立支援制度(※)についてご存じでしたか。(○はひとつ)

- | | | |
|------------|-------------|--------|
| 1 名前は知っている | 2 内容まで知っている | 3 知らない |
|------------|-------------|--------|

問 17 あなたは生活困窮者自立支援制度をすすめたいと思う人がいますか。(○はいくつでも)

- | | | | |
|----------|-------------|--------------|-------|
| 1 いる(家族) | 2 いる(友人・知人) | 3 いる(具体的に:) | 4 いない |
|----------|-------------|--------------|-------|

(※)生活困窮者自立支援制度とは、経済的困窮、社会的孤立、生活に関する不安などがある人を対象に、区役所や事業委託先機関等が自立に向けて、訓練を含めた就労支援、一定期間の家賃相当額の支給、家計相談、子どもの学習支援など、相談者の困り事に応じたさまざまな支援を行う制度です。(2015年から実施)

成年後見制度についてお伺いします

問 18 あなたは成年後見制度(※)についてご存じでしたか。(○はひとつ)

- | | | |
|------------|-------------|-----------------|
| 1 名前は知っている | 2 内容まで知っている | 3 知らない → 問 20 へ |
|------------|-------------|-----------------|

問 18 で「1 名前は知っている」「2 内容まで知っている」に回答された方のみお答えください。

問 19 あなたは成年後見制度をどのように知りましたか。(○はいくつでも)

- | | | |
|------------|-------------------|----------|
| 1 テレビ・ラジオ | 2 新聞 | 3 広報よこはま |
| 4 インターネット | 5 家族・親族・知人などから聞いた | 6 区役所 |
| 7 区社会福祉協議会 | 8 地域ケアプラザ | 9 その他() |

問 20 あなたは成年後見制度の利用をすすめたいと思う人がいますか。(○はいくつでも)

- | | | |
|--------------|-------------|--------------|
| 1 いる(家族) | 2 いる(友人・知人) | 3 いる(具体的に:) |
| 4 自分が将来利用したい | 5 いない | |

(※)成年後見制度とは、認知症や知的障害、精神障害により判断能力が不十分なため、契約等の法律行為を行えない人を後見人等が代理し、必要な契約等を締結したり財産を管理したりして本人の保護を図るものです。

健康づくりについてお伺いします

問 21 あなたの現在の健康状態を教えてください。(○はひとつ)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1 とても健康である | 2 どちらかという健康である |
| 3 どちらかという健康ではない | 4 健康ではない |

問 22 あなたは健康づくりへの取組についてどのように考えていますか。(○はひとつ)

- | | |
|------------------|--------------------------|
| 1 意識して取り組んでいる | 2 体力が落ちてきたら取り組みたい |
| 3 きっかけがあれば取り組みたい | 4 興味はあるが、具体的な取り組み方がわからない |
| 5 その他(具体的に) | 6 興味・関心はない |

問 23 あなたはご自身の健康のためにどのようなことに気をつけていますか。
※の質問は、20歳以上の方のみお答えください。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------------|----------------------|
| 1 なるべく体を動かしたり、運動したりする | 2 食事に気をつける |
| 3 休養や睡眠を十分に取る | 4 日ごろから体重や血圧のチェックをする |
| 5 定期的に健康診断を受ける | 6 ストレスの解消を心がける |
| 7 健康や病気に関するテレビ・新聞やインターネットを見て知識を身につける | |
| 8 ※タバコを吸わない、やめた、または本数を減らした | |
| 9 ※お酒を飲みすぎない | |
| 10 その他(具体的に:) | |
| 11 特に気をつけていることはない | |

問 24 あなたは、健康づくりに役立つ体験、発見できるイベント「からだまるごと健康フェア」が毎年6月に区役所等で開催されていることを知っていましたか?(○はひとつ)

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

問 25 区役所や公会堂で気軽に、本イベント内であなたが参加したいと考える、健康づくりに関する催事がありましたら、あてはまるもの全てに○をしてください。

- | |
|-------------------------------------|
| 1 有名人、著名人による、健康に関する講演会 |
| 2 体組成や柔軟性、骨密度などご自身の体力測定 |
| 3 医師・歯科医師・薬剤師などによる個別健康相談 |
| 4 医師・歯科医師・薬剤師による健康講座 |
| 5 各種健診(特定健診・がん検診・生活習慣病他)健康情報のパネル展示 |
| 6 子ども対象フッ素塗布 |
| 7 食生活改善に役立つ情報展示・試食 |
| 8 年代別に健康をテーマにしたワークショップ(情報交換など) |
| 9 医療機関で行われている健診の様子や、受診時の注意点などのビデオ上映 |
| 10 ウォーキングはじめ各種スポーツ実体験コーナー |
| 11 足と靴の相談会・足型測定 |
| 12 救急車見学、応急処置体験(AED 他) |
| 13 健康啓発グッズの手作り体験 |
| 14 こころの健康 睡眠(含む昼寝)・休養・リフレッシュ法体験ゾーン |
| 15 その他(具体的に:) |

問 26 あなたの喫煙の習慣について、お聞きします。

あてはまるものに○をつけ、2.3.に○をつけた方は、その時の年齢を教えてください。

	吸っていた ことがない	現在、 吸っている	以前、 吸っていた	喫煙歴	
				吸い始めた年齢	やめた年齢
紙巻きたばこ	1	2	3	()歳	()歳
新型たばこ (加熱式・電子)	1	2	3	()歳	()歳

問 27 受動喫煙について、お聞きします。

たばこの匂いを感じたら受動喫煙(残留喫煙)があることを知っていますか。(○はひとつ)

1 知っている	2 知らない
---------	--------

広報よこはま瀬谷区版についてお伺いします

問 28 あなたが良く読む記事は何ですか。(○はいくつでも)

1 トピックス	2 特集
3 区からのお知らせ	4 施設からのお知らせ
5 健診などのお知らせ	6 コラム
7 読まない	8 その他()

問 29 あなたが広報よこはま瀬谷区版で読みたい・興味がある分野の情報は何ですか。

(○はいくつでも)

1 瀬谷の魅力	2 防災	3 防犯	4 環境
5 ごみ	6 税金	7 健康保険	8 年金
9 子育て	10 福祉	11 健康	12 文化
13 スポーツ	14 その他		

問 30 紙面のデザインや文字の体裁などについて、どのように感じましたか。(○はひとつ)

1 とてもよい	2 よい
3 ふつう	4 あまりよくない
5 よくない	

問 31 あなたは区の情報、普段どのような媒体から得ていますか。(○はいくつでも)

1 (自宅に届く)広報区版	2 (駅・公共施設にある)広報区版
3 区 web サイトを閲覧・ダウンロード	4 区メールマガジン
5 区 SNS(ツイッター・インスタグラム)	6 区が発行しているその他の印刷物
7 回覧板・掲示板	8 タウン紙
9 家族・友人・知人	10 その他()

防災についてお伺いします

問 32 市の防災計画では、市民の責任として3日以上^の備蓄をお願いしていますが、あなたのご家庭では、どれくらい備蓄を行っていますか。（それぞれに○はひとつ）

飲料水	1 なし	2 1日程度	3 3日程度	4 5日程度	5 7日以上
食料	1 なし	2 1日程度	3 3日程度	4 5日程度	5 7日以上
トイレパック	1 なし	2 1日程度	3 3日程度	4 5日程度	5 7日以上

問 32 で「1.なし」に回答されたものについてのみ お答えください。

問 33 備蓄をしていない理由をお聞かせください。（それぞれに○はいくつでも）

飲料水	1 指定避難所(地域防災拠点)※でもらえるから	2 どのような物品を備蓄すべきかわからない	3 横浜市では災害が発生し ておらず必要性を感じない
	4 買う場所がわからない	5 その他()	
食料	1 指定避難所(地域防災拠点)でもらえるから	2 どのような物品を備蓄すべきかわからない	3 横浜市では災害が発生し ておらず必要性を感じない
	4 買う場所がわからない	5 その他()	
トイレパック	1 指定避難所(地域防災拠点)でもらえるから	2 どのような物品を備蓄すべきかわからない	3 横浜市では災害が発生し ておらず必要性を感じない
	4 買う場所がわからない	5 その他()	

※指定避難所（地域防災拠点）—災害によって自宅に住めなくなってしまった場合などに避難生活を送る場所であり、横浜市内で1箇所でも震度5強以上が観測された場合に開設します。

問 34 あなたはペットを飼っていますか。（○はいくつでも）

1 ペットは飼っていない →問 38 へ	2 犬を飼っている	3 猫を飼っている
4 犬、猫以外のペットを飼っている(具体的に:)		

問 35 あなたが指定避難所に避難する場合、ペットを連れていきますか。（○はひとつ）

1 連れていく予定	2 受け入れ可能なら連れていく	3 一時預け先などへ預けたい	4 連れていけない
-----------	-----------------	----------------	-----------

問 36 あなたはペットのための災害時の備えをしていますか。（○はいくつでも）

1 「待て」や「おすわり」など基本的なしつけができています
2 普段からクレートやケージに入ることに慣れさせている
3 普段から誰かが一緒にいるようにする
4 普段から他人や他人のペットに慣れさせている
5 非常用のトイレでも用が足せるよう、訓練をしている
6 ペット用の防災グッズ(食糧・用品等)をそろえている →問 37 へ
7 ペットと避難訓練をしている
8 ペットの避難場所や、ペットを預ける人や場所を確保している
9 その他(具体的に:)
10 特に対策をしていない

問 36 で「6. ペット用の防災グッズ（食糧・用品等）をそろえている」に回答された方のみお答えください。

問 37 ペットのための防災グッズとして何を揃えていますか。（○はいくつでも）

- | | | | | | | | |
|----|--------------------|----|------------|----|---------|----|--------|
| 1 | フード(おやつを含む) | 2 | 飲料水 | 3 | トイレ用品 | 4 | ブランケット |
| 5 | ケージやクレート | 6 | リード | 7 | おもちゃ | 8 | 迷子札 |
| 9 | ハーネス | 10 | 栄養剤やサプリメント | 11 | マイクロチップ | 12 | ペット手帳 |
| 13 | 避難ジャケットや足裏をカバーする靴下 | 14 | その他(具体的に: |) | | | |

問 34 で「1. ペットは飼っていない」に回答された方のみお答えください。

問 38 指定避難所にペットを連れてくることをどう思いますか。（○はひとつ）

- | | | | | | | | |
|---|---------|---|-------------------|---|---------------|---|------------|
| 1 | 特に問題はない | 2 | 飼育のルールが決められていればよい | 3 | 連れてくるのはやむをえない | 4 | 連れてきてほしくない |
|---|---------|---|-------------------|---|---------------|---|------------|

区内で行われる各種イベントなどについてお伺いします

問 39 次のうち、あなたがこれまでに参加したイベントはありますか。（○はいくつでも）

- | | | | |
|---|------------------|---|------------------|
| 1 | 瀬谷オープンガーデン(4・5月) | 2 | 瀬谷クールシェア(7～8月) |
| 3 | 星空観測会(4・11月) | 4 | 上瀬谷お花見 DAY(3月) |
| 5 | 瀬谷フェスティバル(10月) | 6 | 海軍広場まんきつフェスタ(5月) |
| 7 | 参加したことはない | 8 | その他() |

問 40 区内で行われる各種イベントなどにおいて、次のうち“参加してみたい”と思うものはどれですか。（○はいくつでも）

- | | |
|----|----------------------------------|
| 1 | 各種年齢が参加できる区民スポーツ大会 |
| 2 | 瀬谷マルシェ(瀬谷の野菜や商店街などの商品) |
| 3 | 区役所との協働による記念グッズの作成 |
| 4 | カウントダウンボードやモザイクアートの作成 |
| 5 | 瀬谷グルメフェス |
| 6 | ウォーキングイベントやマラソン大会 |
| 7 | ギネス記録への挑戦イベント |
| 8 | ライトアップやイルミネーション |
| 9 | 街コン(街ぐるみで行われる、地域交流を目的とした懇親会イベント) |
| 10 | 花や緑で公園や街を彩るイベント |
| 11 | 瀬谷の名所巡りツアーやスタンプラリー |
| 12 | 宝探しや脱走ゲーム、リアル謎解きゲーム |
| 13 | 海軍広場を活用した自然を体験できるイベント |
| 14 | 瀬谷の民話や伝説を題材にした区民ミュージカル |
| 15 | その他(具体的に:) |

国際園芸博覧会の招致についてお伺いします

問 41 あなたは旧上瀬谷通信施設における国際園芸博覧会の開催に向け、市が招致活動を行っていることを知っていますか。(○はひとつ)

- 1 知っている 2 聞いたことはある 3 知らない

問 42 招致の機運を盛り上げるために、どのような取組が必要と思われますか。
(例：PR グッズを配布する、イベントで PR を行う、など) 簡潔にお書きください。

あなた自身のことについてお伺いします

問 43 あなたの性別をお選びください (○はひとつ)

- 1 男性 2 女性

問 44 あなたの年齢をご記入ください。

 歳

問 45 あなたと一緒に暮らしている方を教えてください。(○はいくつでも)

- 1 祖父母(義祖父母) 2 父母(義父母) 3 配偶者
4 兄弟姉妹 5 子 6 孫
7 一人暮らし 8 その他(具体的に:)

問 46 あなたの職業をお選びください。(○はひとつ)

- 1 自営業(農・商・自由業) 2 会社員
3 公務員 4 学生
5 専業主婦・主夫 6 パート・アルバイト
7 就労・就学していない

問 47 あなたのお住まいの形態をお選びください。(○はひとつ)

- 1 持家(一戸建て) 2 持家(マンション・共同住宅)
3 借家(一戸建て) 4 借家(県営・市営住宅)
5 借家(民間アパート・マンション) 6 社宅、公務員住宅
7 その他(具体的に:)

問 48 現在の住居での居住年数はどのくらいですか。(○はひとつ)

- 1 3年未満 2 3年以上～5年未満 3 5年以上～10年未満
4 10年以上～20年未満 5 20年以上

問 49 あなたは自治会・町内会に加入していますか。(○はひとつ)

- | | | |
|--------------------|-----------|---------|
| 1 加入している(加入の予定も含む) | 2 加入していない | 3 わからない |
|--------------------|-----------|---------|

問 50 あなたのお住まいの地域をお知らせください。(○はひとつ)

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1 相沢一丁目 | 2 相沢二丁目 | 3 相沢三丁目 | 4 相沢四丁目 |
| 5 相沢五丁目 | 6 相沢六丁目 | 7 相沢七丁目 | 8 阿久和西一丁目 |
| 9 阿久和西二丁目 | 10 阿久和西三丁目 | 11 阿久和西四丁目 | 12 阿久和東一丁目 |
| 13 阿久和東二丁目 | 14 阿久和東三丁目 | 15 阿久和東四丁目 | 16 阿久和南一丁目 |
| 17 阿久和南二丁目 | 18 阿久和南三丁目 | 19 阿久和南四丁目 | 20 東野 |
| 21 東野台 | 22 卸本町 | 23 上瀬谷町 | 24 北新 |
| 25 北町 | 26 五貫目町 | 27 下瀬谷一丁目 | 28 下瀬谷二丁目 |
| 29 下瀬谷三丁目 | 30 瀬谷一丁目 | 31 瀬谷二丁目 | 32 瀬谷三丁目 |
| 33 瀬谷四丁目 | 34 瀬谷五丁目 | 35 瀬谷六丁目 | 36 瀬谷町 |
| 37 竹村町 | 38 中央 | 39 中屋敷一丁目 | 40 中屋敷二丁目 |
| 41 中屋敷三丁目 | 42 橋戸一丁目 | 43 橋戸二丁目 | 44 橋戸三丁目 |
| 45 二ツ橋町 | 46 本郷一丁目 | 47 本郷二丁目 | 48 本郷三丁目 |
| 49 本郷四丁目 | 50 三ツ境 | 51 南瀬谷一丁目 | 52 南瀬谷二丁目 |
| 53 南台一丁目 | 54 南台二丁目 | 55 宮沢一丁目 | 56 宮沢二丁目 |
| 57 宮沢三丁目 | 58 宮沢四丁目 | 59 目黒町 | |

区政へのご意見などがあればお寄せください

問 51 瀬谷区政について、具体的なお意見、ご要望、ご提案などがございましたら、できるだけ箇条書きでお書きください。

.....
--

アンケートはこれで終了です。同封の返信用封筒に入れて、
令和元年 9 月 30 日(月)までにポストに投函してください。

ご協力ありがとうございました。